

医療観光行動意図に影響を与える要因間の  
関係に関する研究  
—韓国を目的地とした医療観光行動を中心に—

令和 3年 3月

和歌山大学大学院観光学研究科

張美慶

Study on the Relationship between Factors  
that Affect Behavioral Intentions in  
Medical Tourism

-Focused on Medical Tourism Behavior to  
South Korea -

March 2021

Graduate School of Tourism Wakayama University

Mi-Kyung Jang

## 目次

第1章 序論	1
1.1 本研究の問題意識と背景	1
1.2 本研究の目的と方法	12
1.3 本研究の構成	13
第2章 医療観光研究の意義	16
2.1 医療観光に対する理論的考察	16
2.1.1 医療観光の概念	16
2.1.2 医療観光の形態	19
2.1.3 医療観光の行動意図	21
2.2 医療観光の行動意図に及ぼす影響要因	22
2.2.1 国家イメージ	22
2.2.2 文化コンテンツ	22
2.2.3 消費者態度	23
2.3 医療観光行動に関し明らかになった点	24
2.3.1 国家イメージと医療観光行動に関し明らかになった点	24
2.3.2 文化コンテンツと医療観光行動に関し明らかになった点	24
2.3.3 消費者態度と医療観光行動に関し明らかになった点	26
2.3.4 目標志向的と医療観光行動に関し明らかになった点	26
第3章 医療観光行動意図についての理論的考察と意義	26
3.1 合理的行動理論	27
3.1.1 合理的行動理論の概念	27
3.1.2 合理的行動理論の構成	28
3.1.3 合理的行動理論の先行研究で明らかになった点	29
3.2 計画的行動理論	30
3.2.1 計画的行動理論の概念	30
3.2.2 計画的行動理論の構成	31
3.2.3 計画的行動理論の先行研究で明らかになった点	33
3.3 目標志向的行動理論	36
3.3.1 目標志向的行動理論の概念	36

3.3.2	目標志向的行動理論の構成	37
3.3.3	目標志向的行動理論の先行研究で明らかになった点	40
3.4	行動理論に関する先行研究間の違いと明らかになった点	43
第4章	研究Ⅰ：国家イメージと医療観光行動の関係に関する研究	45
4.1	研究モデル	45
4.2	研究仮説	46
4.2.1	国家イメージと態度の関係	46
4.2.2	態度と行動意図の関係	47
4.3	測定ツール	48
4.4	データ収集と分析方法	49
4.5	分析結果	50
4.5.1	標本の特性	50
4.5.2	測定変数の妥当性と信頼性	52
4.5.3	仮説検証の結果	55
4.6	研究の結果と考察	55
第5章	研究Ⅱ：文化コンテンツと医療観光行動の関係に関する研究	57
5.1	研究モデル	57
5.2	研究仮説	59
5.2.1	「韓流関心度」と「医療観光態度」との関係	59
5.2.2	「医療観光態度」と「医療観光欲求」との関係	60
5.2.3	「医療観光態度」と「医療観光行動意図」との関係	61
5.2.4	「医療観光欲求」と「医療観光行動意図」との関係	61
5.3	測定ツール	62
5.4	データの収集方法	64
5.5	分析結果	64
5.5.1	標本の特性	64
5.5.2	測定変数の妥当性および信頼性	64
5.5.3	仮説の検証結果	68
5.6	研究の結果と考察	69
第6章	研究Ⅲ：目標指向行動と医療観光行動の関係に関する研究	71

6.1	研究モデル	71
6.2	研究仮説	72
6.2.1	「態度」と「欲求」の関係	72
6.2.2	「主観的規範」と「欲求」の関係	72
6.2.3	「肯定的予期感情」および「否定的予期感情」と「欲求」の関係	73
6.2.4	「知覚行動制御」と「欲求」の関係	74
6.2.5	「知覚行動制御」と「行動意図」の関係	74
6.2.6	「欲求」と「行動意図」の関係	75
6.3	測定ツール	75
6.4	データ収集の方法	77
6.5	分析結果	77
6.5.1	標本の特性	77
6.5.2	測定変数の妥当性および信頼	79
6.5.3	仮説の検証結果	82
6.6	研究の結果と考察	90
第7章	結論	91
7.1	まとめ	91
7.2	研究の考察と示唆点	92
7.3	本研究の限界と今後の研究課題	97
	付録	126
	謝辞	139

## 第1章 序論

### 1.1 本研究の問題意識と背景

医療技術の発達に伴い現代人の寿命は延び、「人生100歳時代」に突入した。人々は健康に格別な関心を持ち、どうすれば健康な肉体と精神を維持し、人生の最後の瞬間まで美しくいられるかを目標にしている<sup>1</sup>。このような時代の流れを受け、より良い環境の中での健康増進、ゆとりのある生活維持のため、しばらく日常生活から離れ、旅行を兼ねて先進医療施設の整った海外への医療観光が注目を集めるようになった。

医療観光の歴史をさかのぼると、池田<sup>2</sup>は「旅の動機として、癒しを求めたり、身体を快適にしたいということはひろく世界中に見られ」、「癒しを求める旅は、まさに病気の治療という切実な動機によって裏付けられていた」とし、日本において7世紀の舒明天皇の有馬への行幸と入湯を「癒すための旅」の起源に挙げている。その意味で「医療観光」の歴史は古く、また現代においては、交通機関の発達やインターネット技術の向上による情報収集の高速化等により、多様な医療観光分野(整形手術、人間ドック、移植手術、エステ)は発展・成長を続けている。保健福祉部<sup>3</sup>の報告によると、韓国では2009年以降、年平均37.3%の著しい成長ぶりが見られるという<sup>4</sup>。特に経済階層における中・上位層では、疲労回復のために癒しを兼ねたヒーリング観光や医療観光が大勢となりつつある<sup>5</sup>。

このようなニーズにより医療観光産業は世界で活性化し、医療サービスの標準化を目指し、より良い医療サービスを提供するための認定制度が広がっている。各国の医療機関に対する認定状況を見ると、日本(JCI認証:28機関)<sup>6</sup>、ブラジル(JCI認証:19機関)、シンガポール(JCI認証:16機関)となっている。タイ(JCI認証:9機関)の場合は医療観光の先進国として、心臓手術、がん治療、整形手術など様々な分野での成長が著しいが、医療コストはアメリカで同様の医療サービスを受けた場合の20%に過ぎない<sup>7</sup>。また、2003年に

---

<sup>1</sup> 忠南日報(2018)「人生の最後の選択、幸せな臨終」, <http://www.chungnamilbo.com/news/articleView.html?idxno=464152> (閲覧日2019.2.23)

<sup>2</sup> 池田光穂(1992)「医療観光論序説:健康を希求する旅のゆくえ」,『中央公論』,p.252.

<sup>3</sup> 韓国の国家行政機関で、日本の厚生労働省に相当する。

<sup>4</sup> 韓国観光公社(2014)「韓方医療観光の活性化のための規制改革に関する研究」, [http://tong.visitkorea.or.kr/kto\\_biz/upload/business/marketing/MedicalTour\\_2015\\_research.pdf](http://tong.visitkorea.or.kr/kto_biz/upload/business/marketing/MedicalTour_2015_research.pdf) (閲覧日2019.4.10)

<sup>5</sup> ソウルニュース1(2019)「100歳時代にはヒーリングが大勢」, <https://www.news1.kr/articles/?3768210> (閲覧日2019.12.10)

<sup>6</sup> 九州医事研究会ニュース(2019)「JCI認定医療機関全74カ国一覧」, <https://qmir.wordpress.com/2019/06/30/jci認定医療機関%E3%80%80> (閲覧日2020.3.2)

<sup>7</sup> JCI (Joint Commission International)とは、米国の国際的な病院品質の認証機関である(三冬社編集部編(2013)『余暇レジャー&観光総合統計2014-2015』,p.310.)

タイを訪問した医療観光客は 63 万人だったが、2013 年には 250 万人に増加し、43 億ドルの収益を創出した<sup>8</sup>。

タイをはじめとするアジアの国々は医療観光先進国としての成長を見せている。例えば、マレーシア（JCI 認証：6 機関）の場合、医療観光は 2014 年から 2018 年にかけて、年平均 16～17%成長し、世界医療観光産業の平均成長率である 10～12%を上回り、アジアの医療観光市場で大きな成果を出している<sup>9</sup>。台湾（JCI 認証：9 機関）は 2007 年から医療観光を新興産業の一つに選定し、医療観光客の誘致のために努力している。台湾の場合、特に中国人観光客をターゲットにしている。これは医療観光市場において整形手術分野で同じく中国人観光客をターゲットにしている韓国（JCI 認証：3 機関）とライバル関係にあると言える<sup>10</sup>。また、中南米医療観光市場ではアルゼンチンが浮上している。アルゼンチン政府は、中南米における最高レベルの医療観光国家を目指し、中長期計画を立てて、診療の形態は手術や治療が 67%、整形手術や美容治療は 33%であるという。ここまで見てきたように、アルゼンチンや台湾の整形手術における成長は、美容市場の発達している韓国にとり、脅威になりうる<sup>11</sup>。

以上、世界における医療観光を概観してきたが、韓国の医療観光を見ると、2009 年に海外患者法が改正されてから、外国人医療観光客を誘致するためのマーケティング戦略と韓流の影響で大きく発展した。韓国観光産業の発展を目的に設立された特殊法人であり、医療観光を広報する機関である韓国観光公社は、2009 年に「ワンストップサービスセンター」をオープンさせ、訪韓観光客を対象に医療観光案内サービスを開始した<sup>12</sup>。韓国保険福祉部は 2010 年には医療観光マーケティング用の動画を全米で放送し、医療観光広報を強化させている<sup>13</sup>。

---

<sup>8</sup> 韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング2016』, p. 13.

<sup>9</sup> Abdullah, A. R., Sweeting, C., Mulia, V. B., Fatah, I. A. A. (2019) *Factors attracting Indonesian medical tourists to Penang*. African Journal of Hospitality, Tourism and Leisure, pp. 1-10.

<sup>10</sup> Kotra海外市場ニュース(2015)「中国人医療観光客の増加傾向は尋常ではない」, <https://news.kotra.or.kr/user/globalBbs/kotranews/782/globalBbsDataView.do?setIdx=243&dataIdx=144420>(閲覧日2020. 2. 10)

<sup>11</sup> Kotra海外市場ニュース(2017)「アルゼンチン, 中南米の医療観光大国としての成長推進」, <https://news.kotra.or.kr/user/globalAllBbs/kotranews/list/2/globalBbsDataAllView.do?dataIdx=158601>(閲覧日2020. 2. 13)

<sup>12</sup> ノーカットニュース(2009)「医療観光ワンストップサービスセンター26日オープン」, <https://www.nocutnews.co.kr/news/623334>(閲覧日2020. 2. 15)

<sup>13</sup> DOCTOR' NEWS(2009)「韓国医療ブランド開発 Medical Road to Korea」, <http://www.doctorsnews.co.kr/news/articleView.html?idno=56141> 一方、保健福祉部は10月アメリカのCNNを通じて「Healthcare without Borders-International Medical Centers of Excellence」をテーマに全米に韓国医療の優秀性が放送される予定であることを述べている。(閲覧日2020. 11. 16)



〈図 1〉 韓国観光公社ワンストップサービスセンターオープンの様子

出典：ノーカットニュース(2009)<sup>12</sup>

ここからは韓国国内の医療観光都市について概観する。2016年時点で、韓国ではソウル、大邱、仁川、大田、釜山などの多くの都市が医療観光推進都市となっている<sup>14</sup>。その中でもソウルは医療観光の代表都市として医療資源が集中している。2015年の訪韓医療観光客の55.8%がソウルを訪れていることから分かる<sup>15</sup>。ソウルの医療機関と観光分野機関は、訪韓医療観光客を誘致するため、医療観光商品の開発を共同で進めている。富裕層が多く住んでいることで有名なソウル市の江南地域は、医療観光において付加価値の創出が見込まれる整形外科の多い場所で、入居テナントが全て整形外科というビルが多く集まった通りもあるほどである<sup>16</sup>。

<sup>14</sup> 韓国観光公社(2016), 前掲書, p. 41.

<sup>15</sup> 同上, p. 25.

<sup>16</sup> イデーリーニュース(2014)「狎鷗亭整形外科、韓流を武器に新沙洞まで狙う」, <https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01600646606183384&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>(閲覧日2020. 2. 16)





〈図 2〉 4つの 整形外科（モ・ジェソン整形外科、シルエット整形外科、ココライン整形外科、ノ・ジョンフン整形外科）が入居している江南のビル（筆者撮影2020年3月12日）

その江南には江南観光情報センターという機関があり、「江南メディカルツアーセンター」の運営、江南をはじめとするソウル観光に関する交通・食べ物・宿泊・イベント等の情報の提供を、英語・中国語・日本語で行っており、観光客の利便性を図っている。さらに、センター内では、様々な韓流コンテンツや医療観光の体験が可能となっており、観光客が韓流や医療観光に対する理解を深めることのできる場となっている。



〈図 3〉 江南メディカルツアーセンター  
（筆者撮影2020年3月12日）

医療観光は高い経済効果が期待できるだけでなく、雇用の創出も可能である<sup>17</sup>。観光産業は旅行会社、宿泊施設、観光施設、レストランなど、様々な観光企業と提携しているが、観光と医療が結びつくことで新たな雇用の場を生み出している。例えば、医療観光コーディネーターという職業が生まれ、各地で活躍を見せている。これを受け、韓国政府は「国際医療観光コーディネーター」を国家資格とし、2013年から毎年、年2回試験を行っている。医療観光推進都市である釜山の「イェール職業専門学校」では、医療観光機関への就職を希望する就職準備生のために外国人患者誘致機関との産学協力を締結し、在校生の就職を積極的に支援している<sup>18</sup>。現代社会において健康は重要視されており、医療観光人材の必要性がますます高くなると考えられる。したがって、医療観光は新しい観光産業としての価値が十分にあると判断され、持続的な研究が必要である。

韓国観光公社の調査による、医療観光の経済効果を以下の表1にまとめる(2014年の資料基準)<sup>19</sup>。

〈表 1〉 医療観光産業の経済効果 単位：百万ウォン(名)

区分	生産誘発効果	就職誘発効果(名)	付加価値誘発効果
総効果(1+2)	3,563,562.6	45,181.1	1,6888,777.2
直接効果(1)	2,223,326.5	35,437.0	1,178,646.0
間接効果(2)	1,340,236.1	9,744.0	510,131.2

\* 就業誘発効果は、就業者を対象に賃金労働者、常用臨時職、自営業を含んでいる。

出典：韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング2016』, p. 26.

ここまで、韓国における医療観光の現状を概説したが、これに加え、下記で指摘するように、医療観光の行動意図の決定要因を探る場合、韓流の成長が医療観光に影響を及ぼしていると予想される為<sup>20</sup>、韓流といった文化コンテンツと医療観光との関係を考察する必要がある

<sup>17</sup> 韓国観光公社(2016), 前掲書, p. 26.

<sup>18</sup> 国際新聞(2019)「(株)ジェイジェイエヌシ付設の釜山イェール職業専門学校、釜山第二港運病院と産学協力MOUを締結」, <http://www.kookje.co.kr/news2011/asp/newsbody.asp?code=0700&key=20190730.99099015099> (閲覧日2020.3.2)

<sup>19</sup> 韓国観光公社(2016), 前掲書, p. 26.

<sup>20</sup> グッドモーニング・トゥデイ(2012), 「外国人観光客の増加…韓流ブームの影響」, [http://www.ktv.go.kr/content/view?content\\_id=447039](http://www.ktv.go.kr/content/view?content_id=447039) (閲覧日2021.1.14) 韓流の影響で医療観光客が12万人を超えた。

る。

その前に、韓国の国家イメージを左右する韓流について整理してみたい。チャ・ドンヨン<sup>21</sup>は韓流について「単に大衆文化と人気芸能人に憧れて追いかけて真似ようとする域を越えて、次元高い段階へと昇華し、観光へと発展するという実質的な成果を得ていることから、韓流マーケティングには威力がある」としている。モク・オクハン他<sup>22</sup>は、韓国文化コンテンツに対する関心度が韓国訪問の意向や購買意図に肯定的な影響を与えているとしている。イ・ジンソン他<sup>23</sup>によると韓流への関心度が韓国訪問するかどうかの決定に影響を与え、イ・ヒジン<sup>24</sup>は、韓流への関心度は、韓流が今後も続くかどうかに影響を与えると指摘している。また、韓国国際文化交流振興院の調査<sup>25</sup>によると、2017年の韓流総輸出額は82.1億ドルで、前年比6.9%増であった。

韓流の効果に関する2014年の「韓国文化観光研究院」の調査によると、韓流観光客の旅行形態の特性は、個別(個別+AIR-TEL)旅行が90.3%で、一般観光客の個別(個別+AIR-TEL)旅行客の65.1%より高かった。また韓流観光客の94.2%が3年以内に再訪問していて、これは一般観光客の84.8%という結果より高かった<sup>26</sup>。つまり、一般観光客より韓流観光客の方が、満足度の面で高いことを示している。前述した通り、韓国では2009年に海外患者法改正で外国人医療観光客誘致が可能になり、外国人医療観光客の韓国訪問がスムーズに行われるようになった。韓流の成長が医療観光にも影響を及ぼしている例として、韓流人気ドラマ『宮廷女官チャングムの誓い』と『許浚』が挙げられる。両ドラマを通じて、海外で韓医学(中国医学の影響を受けながらも韓国独自の発展を遂げ、確立された伝統医学体系<sup>27</sup>)に対する関心が高まっている<sup>28</sup>。つまり、「韓流」と「医療観光」を連携させた医療観光商品の開発

<sup>21</sup> チャ・ドンヨン(2004)「韓流が韓国観光産業に及ぼす影響-中国観光客を中心に-」, 西江大学大学院修士論文, p. 28, [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=8cac7b3efa2ac255](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=8cac7b3efa2ac255)(閲覧日2018.1.20)

<sup>22</sup> モク・オクハン, ユン・ソンジュン, チャン・ジン(2016)「韓流文化コンテンツ体験が韓国製品の購入意向や訪問意向に及ぼす影響に関する研究」, 『マーケティング論集』, 24(3), pp. 43-61.

<sup>23</sup> イ・ジンソン, チョ・ラナ(2017)「韓国料理のコンテンツ利用経験者に形成された韓国料理関心度が韓流関心度、国家イメージ、韓国訪問意図に及ぼす影響-ベトナム20,30世代を中心に-」, 『韓国コンテンツ学会論文誌』, 17(7), pp. 320-331.

<sup>24</sup> イ・ヒジン(2014)「中国人の韓国ドラマ視聴程度が韓流の持続可能性への影響と韓流関心度や文化流入受容性の複数の媒介効果」, 『韓国コンテンツ学会論文誌』, 14(10), pp. 514-526.

<sup>25</sup> 韓国国際文化交流振興院(2018)「2017年韓流波及効果の研究報告書」, [http://m.kofice.or.kr/g200\\_online/g200\\_online\\_01\\_view.asp?seq=15462&page=1&tblID=gongji](http://m.kofice.or.kr/g200_online/g200_online_01_view.asp?seq=15462&page=1&tblID=gongji)(閲覧日2018.9.23)

<sup>26</sup> 韓国文化観光研究院(2015)「2014年韓流観光客の特性分析」, [https://www.kcti.re.kr/webzine2/webzineView.action?issue\\_count=49&menu\\_seq=7&board\\_seq=2](https://www.kcti.re.kr/webzine2/webzineView.action?issue_count=49&menu_seq=7&board_seq=2)(閲覧日2020.3.4)

<sup>27</sup> 『韓国民族文化大百科事典』, 「2.1宋代医学の輸入」, 「3.1初期の漢方医学」, <https://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0043433>(閲覧日2018.5.28)

<sup>28</sup> NSP通信(2014)「神通韓方病院、日本人向け漢方治療体験団の訪問」, <http://www.nspna.com/news/?mode=view&new>

が必要であり、新しいパターンの医療観光商品を創出するためには、医療観光客の行動意図の研究が求められる。それにより医療観光先進国としての発展が可能になるであろう。人間の基本的欲求とも言える「健康でいたい」「楽しいことがしたい」という感情を同時に満たすことのできる「韓流医療観光」を重要視しなければならない。また、チョ・クヒョン<sup>29</sup>は「韓国医療観光は価格も比較的安価であり、韓流芸能人に対する関心が高い外国人の間で美容と整形手術が人気」であり、「医療観光」と「韓流」は、高付加価値を創出する産業として経済的波及効果も大きいとも述べている。

国際医療観光の主要目的地の中で、アジアの存在感が最も強いことは先に述べたとおりである。戴<sup>30</sup>は、主要5ヵ国としてマレーシア、シンガポール、タイ、インドと並んで韓国を挙げているが、韓国医療観光は、多少の増減はあるものの、2009年から2016年までの間に外国人患者誘致実績は持続的に増加している<sup>31</sup>。また、2017年の外国人患者は前年比で減少傾向だったが、今後は増加傾向を維持するものと予想できる。このように短期的な減少はあるものの、日本人患者は(2.2%)増加している点に注目すべきであろう<sup>32</sup>。

保健福祉部<sup>33</sup>によると、2016年の外国人患者のうち、中国人患者は127,648人、日本人患者は26,702人で、2017年には中国人患者が21.8%減少して99,837人であったが、日本人患者は2.2%増加して27,283人であった。また、韓国初の国際病院<sup>34</sup>で、外国人患者を先駆的に受け入れた清心国際病院<sup>35</sup>では、メインターゲットが日本人医療観光客であるため、日本人医療チームの常駐や入院患者への和食メニュー提供など、日本人を意識したサービスを提供している<sup>36</sup>。このように日本のマーケットは韓国医療観光にとって中国市場と同様に重要である。

---

sid=99500(閲覧日2019.3.11)

<sup>29</sup> チョ・グヒョン(2006)「韓国の医療観光(Medical Tourism)活性化方案に関する探索的研究」、『ホテル経営研究』, 15(4), p. 190.

<sup>30</sup> 戴二彪(2013)「アジアの国際医療観光:実態と成長要因」、『AGI Working Paper Series』, 2013(3), pp. 1-23.

<sup>31</sup> 韓国保健産業振興院(2017)「2017外国人患者誘致実績統計分析レポート」, <https://www.khidi.or.kr/board/view?linkId=48735148&menuId=MENU00085>(閲覧日2018.2.10)

<sup>32</sup> 保健福祉部(2018)「2017年外国人患者32万1574人、前年比12%減少」, [http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&CONT\\_SEQ=344585&page=1](http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&CONT_SEQ=344585&page=1)(閲覧日2018.5.28)

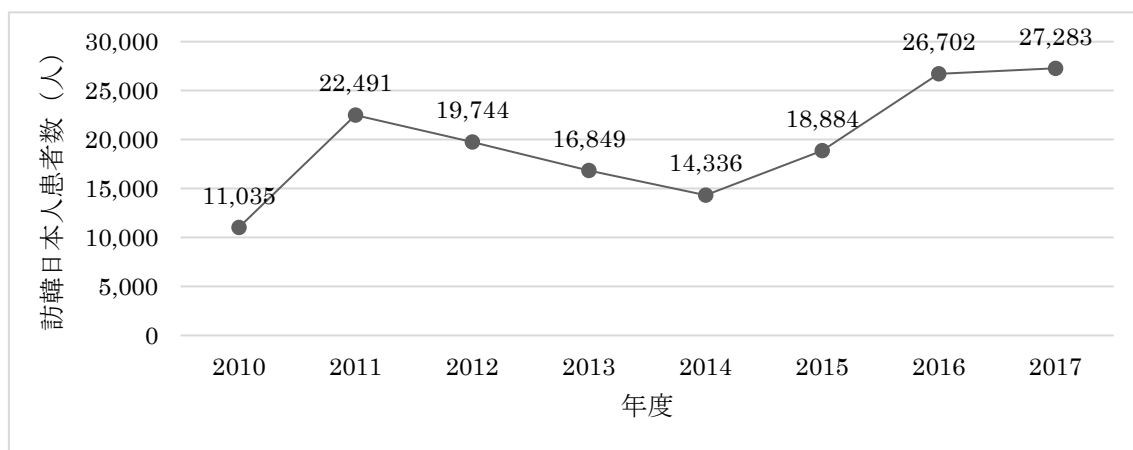
<sup>33</sup> 同上.

<sup>34</sup> 韓国における国際病院意味:外国人患者の受け入れを積極的に行っている病院を指す, <http://www.hjmmc.or.kr/>(閲覧日2020.2.11)

<sup>35</sup> 2019年にHJマグノリア国際病院に名称変更。

<sup>36</sup> ニュースワイヤー(2013)「清心国際病院、日本人患者のための自然の中のヒーリングキャンプの視線」, <https://www.newswire.co.kr/newsRead.php?no=710329>(閲覧日2020.3.9)

韓流は韓国の単なる大衆文化にとどまらず、韓国という国に対する肯定的なイメージとして広く認識された結果<sup>37</sup>、2009年には政府の目標である5万人を超える6万人の外国人が韓国に治療目的で訪問した。2009年以降も韓流の勢いに押され、医療観光客数は着実に増加傾向にある。2016年の医療観光客の総数は364,189人であった。このうち日本人医療観光客数は26,702人で、前年より10.8%増加した。韓国保健福祉部によると、日本人患者数は<図4>が示すように、2011年から2014年まで減少しているが2014年以降増加を続けている。



<図4> 訪韓日本人患者数（韓国保健福祉部報道資料を参考に筆者作成）

出典：保健福祉部(2019)「2018年外国人患者38万人10年間累積226人達成<sup>38</sup>」, p. 7.

これを受け韓国観光公社でも日本を主要な医療観光市場に定めた。韓国観光公社によると、2018年9月には東京ツーリズムエキスポジャパン2018<sup>39</sup>で韓国の医療観光商品をアピールした。日本人医療観光客の増加原因を探ることにより、潜在的医療観光客の増加動向の予測が可能になると考える。このように、日本人医療観光客の医療観光行動意図に影響を与えるコンテンツの要素として韓流を挙げることができる<sup>40</sup>。

<sup>37</sup>. 毎日経済ニュース(2020)「韓流が韓国のイメージアップへ」, <https://www.mk.co.kr/news/culture/view/2020/02/113398/> (閲覧日2020. 2. 18)

<sup>38</sup>. 保健福祉部(2019)報道資料「2018年外国人患者38万人10年間で累積226万人達成」, p. 7, [http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&page=1&CONT\\_SEQ=349095](http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&page=1&CONT_SEQ=349095) (閲覧日2019. 5. 28)

<sup>39</sup>. デイリービズオン(2018)「韓国観光公社、日本最大旅行博覧会ツーリズムエキスポジャパン2018に韓国館設置、日本人観光客誘致に総力」, <http://www.dailybizon.com/news/articleView.html?idxno=11529> (閲覧日2018. 10. 16)

<sup>40</sup>. 国際新聞(2019)「釜山の4人に1人が日本人観光客、足を止めるか不安」, <http://www.kookje.co.kr/news2011/asp/newsbody.asp?code=0200&key=20190711.22015004910> (閲覧日2019. 8. 26)

一方、キム・ジェシク<sup>41</sup>、キム・ガリョン<sup>42</sup>、ベク・ヒェジン他<sup>43</sup>などは、観光分野における態度と行動意図の影響関係を調査し、態度が行動意図に影響を与えることを明らかにした。ソン&イ<sup>44</sup>、ユ・グンジュン<sup>45</sup>は、態度が欲求に有意な影響関係にあると明らかにしている。また、HU CHI<sup>46</sup>は、態度が中国人の韓国グルメ観光に対する欲求において、肯定的な影響を与えることを明らかにした。

このように、観光分野における行動意図は、観光行動へと発展する可能性が十分あるため重要な要素である。イ・ヨンウ<sup>47</sup>でも競争が激化した経済市場において、既存顧客の維持が新規顧客の創出より重要であり、既存顧客の再訪問及び肯定的な口コミなどの行動意図がマーケティング分野では重要視されているという主張が確認できる。観光学における行動意図とは、一般的に「再訪問意図」と「推薦意図」などに分けられる。「再訪問意図」とは、観光目的地の下位属性と関連した経験に基き、過去に訪れた観光地を再訪問したいという欲求を意味し<sup>48</sup>、観光地の場合は「再訪問意図」、ホテルの場合は「再利用意図」などと呼ばれる。これらを総称して「行動意図」という用語が使われている<sup>49</sup>。

訪韓日本人観光客の今後の増加のためには、先に述べた通り、医療観光の行動意図の決定要因を通じて彼らが何を求めるのかを知るべきである。そのためには、医療観光と関連付けた国家イメージの研究が必要である。日本のみならず、訪韓医療観光客が持つ韓国の国家イメージは重要である。

- 
- <sup>41</sup> キム・ジェシク (2013) 「海外旅行者の携帯品誠実申告の決定要因-計画行動理論の観点から-」, 『貿易ジャーナル』, 38(2), pp. 133-157.
- <sup>42</sup> キム・ガリョン (2014) 「文化村観光体の知覚された価値と公正観光態度、公正観光行意図の影響関係に関する研究-釜山甘川文化村を中心に-」, 『文化政策論叢』, 28(2), pp. 174-196.
- <sup>43</sup> ベク・ヒェジン, イ・チュンギ, キム・ジンオク (2015) 「一人国内旅行の旅行制約、交渉、態度、行動意図間の構造関係の研究-20~40代の一人世帯を中心に-」, 『観光レジャー研究』, 27(1), pp. 115-134.
- <sup>44</sup> ソン・ハクジュン, イ・チュンギ (2010) 「目標指向的行動モデルを用いた複合リゾートカジノの訪問者の行動意図予測」, 『観光レジャー研究』, 22(5), pp. 341-360.
- <sup>45</sup> ユ・グンジュン (2014) 「目標指向的行動理論を適用したジオパーク観光客の意思決定プロセスの研究-済州島世界地質公園を中心に-」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 106. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=957cb5ced83943b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=957cb5ced83943b5ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 5. 22)
- <sup>46</sup> HU CHI (2016) 「目標指向的行動モデルを適用した中国人の韓国飲食観光行動意図研究」, 世宗大学大学院博士論文, p. 69. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=eff49a10adb51c1dfffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=eff49a10adb51c1dfffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 5. 13)
- <sup>47</sup> イ・ヨンウ (2015) 「複合リゾートの訪問動機による顧客価値と消費感情が行動意図に及ぼす影響研究」, 江陵原州大学大学院博士論文, p. 29. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=a6d3cfaeb0a12c99ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=a6d3cfaeb0a12c99ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 9. 27)
- <sup>48</sup> ファン・ドンピル (2014) 「観光の動機、経験的価値が行動意図に及ぼす影響-調節変数として関与度の役割を中心に-」, ウソン大学大学院博士論文, pp. 45-46. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=fd23b6cb5522711affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=fd23b6cb5522711affe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 10. 3)
- <sup>49</sup> チェ・ギョファン (2005) 「観光教育サービスの評価、満足、行動意図に関する研究」, 『消費文化研究』, 8(1), p. 139.

国家イメージは、様々な要因（経済的要因、文化的要因、国民的要因、政治的要因など）によって、その国を代表するイメージを形成している。国家イメージの下位要因の一つである政治的要因が、韓国観光産業に大きな影響を及ぼした例として、2017年にソウル近郊の京畿道(キョンギド)に配備されたTHAADミサイル問題がある。配備後、訪韓中国人観光客が前年比で72%も急減したというビックデータの分析結果<sup>50</sup>がある。それまで増加の一途にあった訪韓中国人観光客が、政治的問題の影響を受け、8年ぶりに減少したのである。2017年の韓国の医療機関における外国人患者数全体で見ると、前年比8.5%の減少で、診療収入においては前年比32.5%の減少であった<sup>51</sup>。このように国家イメージは医療観光の行動意図の決定要因として大きく影響することが分かる。先行研究においても、チェ・ジョン<sup>52</sup>では中国人消費者を対象にした韓国の国家イメージと、その下位要因である韓国の製品イメージが、消費者の態度にどのような影響を及ぼすかについて実証分析を行ったが、国家イメージと製品イメージは消費者の態度に肯定的な影響を与えることが明らかになった。

そこで筆者は、上述のような状況を受け、2017年に韓国の医療観光における中国市場に関して、韓国観光公社チャ・ドンヨン中国成都支社長(当時)にインタビューを行った<sup>53</sup>。チャ支社長によると、韓流の影響で韓国の美容整形医療観光が中国市場で浮上し、支社に韓国の「江南」のどの病院が認知度があるのかを直接問い合わせる電話が殺到したということである。THAADミサイル問題といった、国家イメージの政治的要因により韓国と中国の関係が冷え込む中でも、一方でこのように中国国内においては韓国医療観光への関心・需要が高いことも無視できないのが現状だという。中国の旅行会社は韓国の病院と連携し医療観光商品の開発が盛んになったことや、江南の美容整形外科の医師を中国に招き、中国現地で直接施術する事例が多いこともインタビューの中で明らかにされた。

このように、近年、韓国の医療観光において、中国市場は非常に重要な存在になっている。インターネット新聞のニューシスの2019年の記事<sup>54</sup>によると、中国のビューティー整形消費者数は年間約2000万人と推算されている。特に、広東省広州市は、1人当たりの国内総

<sup>50</sup> 産業日報(2017)「THAAD配置決定後、中国人観光客は激減」, <http://www.kidd.co.kr/news/192010>(閲覧日2020.3.6)

<sup>51</sup> 医学新聞(2017)「THAAD報復の余波、医療観光客8年ぶりに減少」, <http://www.bosa.co.kr/news/articleView.htm?idxno=2069969>(閲覧日2020.3.6)

<sup>52</sup> チェ・ジョン(2012)「国家及び製品イメージが消費者の態度と購買意図に与える影響」, 水原大学大学院修士論文, p. 63-65. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=fed3eb33d5d6a16dffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=fed3eb33d5d6a16dffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2018.4.23)

<sup>53</sup> チャ・ドンヨンインタビュー[所属:韓国観光公社(観光人力開発院教授),インタビュー日:2017年6月8日,インタビュー場所:韓国観光公社本社,江原道原州市世界路10]

<sup>54</sup> ニューシス(2019)「中国,世界最大ビューティー整形市場展,韓国医療観光を再公開へ」, [https://newsis.com/view/?id=NISX20191120\\_0000835866&cID=10701&pID=10700](https://newsis.com/view/?id=NISX20191120_0000835866&cID=10701&pID=10700)(閲覧日2020.3.3)

生産(GDP)が2万ドルを超える地域であり、医療観光客としてのターゲットに充分なりうる  
と分析している。さらに、同記事によると、韓国観光公社のハン・ファジュン観光商品室長  
は中国のビューティー整形市場について、中国人1000人を調査した結果、ビューティー美  
容の診療回数は年間14.8回に過ぎず、米国人の51.9回、韓国人の86.2回に比べ、発展の  
可能性がある。同時に、医療観光産業は一般観光産業に比べて比較的滞在期間が長く、高費  
用の支出構造を示していると主張した。

ここまで見てきたように、観光客がどのような要因によって行動を決定するのかを理解  
し、研究することには意義があると考えられる。しかし、韓国の論文検索サイトである「RISS」  
で検索すると、文化コンテンツや国家イメージを取り込み、行動理論の決定要因を明らかに  
するための研究は、韓流などの文化コンテンツが、2020年6月26日時点で91件<sup>55</sup>、国家イ  
メージは55件<sup>56</sup>と少なく、研究が十分とは言えない状況である。そのため、医療観光にお  
ける行動意図に繋がる要因を明らかにすることには意義があると判断する。

本研究では、前述した通り、「行動意図」を解明するために重要な変数として、これまで  
述べてきた「国家イメージ」と「文化コンテンツ」を追加する。上記の変数を追加した意義  
は、国家イメージと文化コンテンツの相関関係が非常に強いからである。日経エンタテイン  
メント<sup>57</sup>の記事によると、音楽やドラマが海外で認知度を高めることが、韓国のイメージを  
上げ、それが後に、韓国メーカーの製品の購買や観光客を増やすことに発展すると述べてい  
る。以上のことから、上記の変数を使った分析を試みる。

まずFishbein & Ajzen (1975)の合理的行動理論を使用し、さらに消費者の行動をより  
詳細に分析するため、変数を追加・発展させたAjzen(1991)の計画的行動理論とPerugini &  
Bagozi (2001)の目標志向的行動理論を使用する。何故なら、後述する通り、合理的行動理  
論をはじめとしたこれらの行動理論は、観光研究において注目されている理論であるため  
である。そして、本研究では、人間の行動を説明する行動理論を医療における観光客の行動  
分析に応用が可能であると判断している。しかし医療観光における行動理論を分析した研  
究は少なく、中国人や日本人に特化した当該研究に関しては、発展途上である<sup>58</sup>。

---

<sup>55</sup>. RISSによる検索結果のURLは、巻末の参考文献を参照されたい。

<sup>56</sup>. 同上。

<sup>57</sup>. 日経エンタテインメント(2012)「韓流はなぜ世界に広がったのか」, [https://style.nikkei.com/article/DGXNASFK1302U\\_T11C12A1000000?page=2](https://style.nikkei.com/article/DGXNASFK1302U_T11C12A1000000?page=2) (閲覧日2020.3.18)

<sup>58</sup>. RISSによる検索結果は以下の通りである。観光に関する研究：23,672件、観光客の行動に対する研究：1,334件、医療観光研究：823件、医療観光の行動に関する研究：129件、中国人の医療観光行動に関する研究：34件、日本人の医療観光行動に関する研究：(検索日：2020.6.26)。RISSによる検索結果のURLは、巻末の参考文献を参照されたい。



## 1.2 本研究の目的と方法

先に述べた研究の背景を踏まえ、本研究の目的は、韓国を訪れる医療観光客の行動意図に影響を与える要因を調べて、彼らの行動意図を明らかにすることである。そして、この研究目的を達成するために、本研究ではまず以下の疑問点の整理から試みることにする。

第一に、医療観光行動の決定要因モデルに影響を及ぼす先行変数は何かを探ることである。

第二に、医療観光行動の決定要因モデルに影響を及ぼす変数間の影響関係はどのようなものかを探ることである。

第三に、合理的行動理論、計画的行動理論、目標志向的行動理論で医療観光行動の決定要因を説明ができるかを探ることである。

また、本研究の方法であるが、基本的に、量的研究方法(Quantitative Research Methods)をもとに進めていく。質的研究は深層的インタビューを通じて行われ、研究の価値が回答者の数より情報の量と質に現れる。このような質的研究は、調査対象が相対的に少ない場合、より有利な研究となり得る。しかし、本研究は医療観光消費者の行動モデル理論に基づいた行動意図の影響変数を把握するための試みであることを考えると、ある特定の消費者団体や特定のマーケティング目標のグループに対する調査研究ではなく、一般的な行動意図の傾向を調査するためには、量的研究によって行われるべきであると判断した。また、特定の集団ではない状態で、様々な階層を対象とした一般的な結果を導出するためには、多くの人を対象とした量的研究が必要と考えた。このような量的研究において調査標本数が 300 人以上あれば、統計資料として信頼性が担保される<sup>59</sup>と考え、本研究においても 300 部以上の標本を確保することとした。収集された資料は次のような方法によって分析を進める。

本論文における分析のための統計プログラムは CB(Covariance Based)-SEM 方式のソフトウェアである SPSS と AMOS を使用することとする。一般的に、構造方程式モデルは複雑な理論に基づいた研究モデルを実証的な資料をもとに推定する方法であり、CB(Covariance Based)-SEM と PLS (Partial Least Square)-SEM 方式に分類することができる。CB-SEM 方

---

<sup>59</sup>. イ・ハッシク, イム・ジフン(2017) 『SPSS24マニュアル』, 発行所: 韓国チブヒョンジェ.

式は、「因果関係の具体化」が主な目的として使用され、理論(経験的に検証可能な多変量間の体系的な関係)の確認・棄却に主に使用される。すなわち、CB-SEM の運用方式は、提案されたモデルが標本データの共分散行列をどれだけよく推定できるかに関するものである。一方、PLS-SEM は、「予測」を中心に設計されたものである。PLS-SEM は、非常に複雑なモデルをデータの分布推定に関わらず、少数の標本で信頼度の高い結果を求めることが可能である<sup>60</sup>。よって、PLS-SEM は、理論構築の前段階である探索的な研究と実務に適していると考えられる。本論文では、研究で用いられている検証モデルは全般的に単純化されたモデルであり、サンプル数も十分得られているが、①様々な階層を調査対象としていること、②当該研究で一般化されている理論を若干修正し、その修正モデルを確認・棄却することが研究の目的であることを鑑み、本研究の課題を遂行するために収集された資料は、次のような手法を用いた分析により研究を進める。

第一に、本研究の目的を達成するため、国家イメージ、文化コンテンツ、目標指向行動を中心に独立変数を投入し、各独立変数を中心に計 3 つの研究モデルを設定し医療観光行動意図との関係の検証を行う。

第二に、研究対象者の人口統計学的な現状に対する頻度分析と技術統計分析を実施する。

第三に、アンケートに使われた変数である国家イメージ、文化コンテンツ、目標志向的行動理論と医療観光行動意図などに対するアンケートとの適合性を確認するための信頼度分析を実施し、要因分析を通じ変数の妥当性を検証する。

第四に、本研究の仮説を検証するための変数間の影響関係を分析するため、統計パッケージプログラムである AMOS23.0 を利用しモデルの構造分析を実施する。結果的にこのような問題の解決を通じて、韓国を対象とした医療観光行動意図を解明することができると考えられる。

### 1.3 本研究の構成

本研究は、医療観光を目的とし、韓国を訪れる観光客の行動意図に影響を及ぼす要因を分析することにある。本研究を通じ医療観光行動について理解し、上述の行動理論を参照し、医療観光の活性化に必要な実務的な示唆点を導き出し、学術的に貢献することを目指す。そこで本研究では、上述の研究目的の達成のための文献的考察とともに、先行研究の探求と考

---

<sup>60</sup> キム・ゲス(2015)『R-構造方程式モデリング』, 発行所:ハンナレアカデミー, pp. 204-227.

察を通じて 3 つの研究モデルと研究モデル別の仮説設定をした後、検証のためのアンケート調査と統計分析を通じた実証分析を並行する。本研究は計 7 つの章で構成され、それぞれの章の主要内容は以下のとおりである。

第 1 章では序論として、研究の背景および問題提起、研究の目的と課題、研究の方法および構成について記述する。

第 2 章では、本研究のための理論的背景として、医療観光研究の意義と先行研究で明らかになっている主な内容を中心に考察する。医療観光の概念をはじめとし、医療観光行動意図と行動意図に影響を与える様々な変数に関する概念、構成要因および属性、先行研究を整理し、研究の対象に対する理解を深め、研究に適用する理論を説明し、関連する概念の研究動向および先行研究を検討する。

第 3 章では、医療観光行動研究の理論的根拠となる行動意図に関する理論的モデルを考察する。4 章以降の分析に使用する理論、すなわち合理的行動理論、計画的行動理論、目標志向的行動理論などを中心に考察する。これらの理論において用いられている変数に対する概念、構成要因および属性、先行研究を整理し、本研究の課題と目的に対する理解を深め、関連概念の研究動向および先行研究を併せて検討する。

第 4 章では、実証分析に向けた一つ目の考察で、国家イメージと医療観光行動意図との影響関係を検証する。収集資料の分析を通じ標本が持つ一般的特性と測定尺度の妥当性及び信頼性の検証と分析結果などとともに仮説に対する検証結果を整理する。

第 5 章は、実証分析に向けた二つ目の考察で、文化コンテンツと医療観光行動意図との影響関係を検証する。収集資料の分析を通じ標本が持つ一般的特性と測定尺度の妥当性及び信頼性の検証と分析結果などとともに仮説に対する検証結果を整理する。

第 6 章では、最後の実証分析を考察し、潜在的中国人医療観光客を対象とした目標志向的行動理論を踏まえた医療観光行動意図に対する影響要因を検証する。収集資料の分析を通じて標本の持つ一般的特性と測定尺度の妥当性及び信頼性検証と分析結果などとともに仮説に対する検証結果を整理する。

第 7 章「結論と示唆点」では、本研究の実証分析を通じて得た結果をもとに、最終的に整理し、示唆点を提示し、研究結果をもとに問題点を把握し、今後の研究課題などを提示する。

上述の本研究の構成をフローチャートで整理し、次の<表 2>に示す。

〈表 2〉 研究の流れ

段階	細部内容
第1章 (序論)	研究背景および問題意識 研究の目的と方法 研究の構成
第2章 (医療観光研究の意義)	医療観光研究の意義と明らかになった問題 医療観光の理論的背景に対する探索および研究変数に関する 学問的研究動向の検討 理論的探索による研究の概念化設定 研究変数間の相関関係把握
第3章 (行動意図理論の考察)	行動意図の理論的背景に対する探索および研究変数に対する学 問的研究動向の検討 理論的探索による研究の概念化設定 研究変数間の相関関係把握
第4章 (実証分析)	国家イメージと医療観光行動意図間の影響関係の検証 研究対象の一般的特性測定 尺度の評価、属性分析 研究仮説の検証
第5章 (実証分析)	文化コンテンツと医療観光行動意図間の影響関係の検証 研究対象の一般的特性測定 尺度の評価、属性分析 研究仮説の検証
第6章 (実証分析)	目標志向的行動と医療観光行動意図間の影響関係の検証 研究対象の一般的特性測定 尺度の評価、属性分析 研究仮説の検証
第7章 (結論)	研究結果の要約 研究成果 研究の限界点と今後の研究課題

## 第2章 医療観光研究の意義

### 2.1 医療観光に対する理論的考察

#### 2.1.1 医療観光の概念

「健康増進」が叫ばれる現代において、第1章で述べた通り、世界的に見ても、また韓国においても、見て食べて体験する観光から健康を中心とした医療観光が新しい観光の形として位置づけられている。

ただし、医療観光に関する概念を整理する上で様々な課題が存在する。まず、分類に関してであるが、韓国観光公社の詳しい分類をみると、医療観光は医療サービスに重点を置いた純粹治療型、観光を目的とし、軽い医療サービスを加えた治療・観光型、医療観光に訪れた患者本人ではなく、その同伴者への医療サービスである介護型、緊急事態が発生するなどして意図せずに医療サービスを受ける場合の潜在型に分けられる<sup>61</sup>。このように医療観光客の行為や医療サービスのレベルにより、医療観光は分類が可能であるが、その概念化は難しい。なぜなら、医療観光を含む範囲をどのように認識するかによって、医療観光の類型が異なるからである<sup>62</sup>。イ・パンジェ<sup>63</sup>によると、医療観光は休養と休息、レジャー、文化活動など観光サービスや医療サービスが結合した新たなタイプの観光の一形態で、医療観光(Medical Tourism)、保健/健康観光(Health Tourism)、治療や医療旅行(Medical Travel)、ウェルビーイング観光(Wellbeing / Wellness Tourism)、グローバル・ヘルスケア(Global Healthcare)のように多様な用語で表現され、概念の定義が行われていないのが現状である。竹田はヘルスツーリズムについて、日本だけでなく、世界においてもウェルネスツーリズムと記述する研究や報告書は存在するが、まだ健康関連ツーリズムの用語については統一されていないと指摘している<sup>64</sup>。米村<sup>65</sup>では、ヘルスツーリズムは健康に対する広範囲な貢献とし、健康と関連した観光の範囲は広いことが再確認された。

イム・チュンリェ<sup>66</sup>は、医療観光について国内外で多くの研究が進められているが、まだ

<sup>61</sup> 韓国観光公社(2016), 前掲書, pp. 7-8.

<sup>62</sup> Smith, M., & Puczko, L. (2009) *Health and Wellness Tourism*. (韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング2016』, p. 8).

<sup>63</sup> イ・パンジェ(2016)「韓方医療観光活性化政策方案に関する研究-医療供給者と潜在需要者間の認識比較を中心に-」, 大邱カトリック大学院博士論文, p. 10. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=9f00dbf8fe572d1effe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=9f00dbf8fe572d1effe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 8. 10)

<sup>64</sup> 竹田明弘(2019)「わが国におけるヘルスツーリズム研究の現状と課題」, 『観光学』, pp. 35-44.

<sup>65</sup> 米村恵子(2010)「ヘルスツーリズム(Health Tourism) についての考察」, 『情報と社会』, 20, pp. 281-289.

<sup>66</sup> イム・チュンリェ(2011)「医療観光サービス品質、価値、満足が行動意図に与える影響に関する研究」, 京畿大学大学院博士論文, p. 7. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_)

体系的な理論が確立されているわけではないとしている。また、チャン・ヒョンスク<sup>67</sup>は保健観光、健康管理観光という意味とともに広い意味で定義されているとし、米村<sup>68</sup>でも同様の結果が報告されている。韓国観光公社は本人、または医療チームの判断に基づき心身の健康の保護・増進を目的とし、居住国家から離れ1年以内の期間で他国を訪問する訪問客のすべての活動、またはこれを支援するための同伴者のすべての活動であると定義している<sup>69</sup>。このように多くの先行研究において医療観光の概念の包括的な面が強調されている。

ここまで見てきたように、医療観光は概念が明確に定義されておらず、研究者によって定義が異なる。ユ・ソンジョン<sup>70</sup>は、温泉医療観光の選択属性に応じた観光客の類型の研究において、医療観光の多様化の必要性について主張した。これは医療観光の病気の治療という概念より、健康増進のための活動に該当する。休息を兼ねた健康増進活動も医療観光に含まれるため、例えば近距離の山歩き、ヨットツアー、温泉なども広い概念の医療観光として捉えることができるため、医療観光の概念はさらに広がる。よって、医療観光は主な目的が健康増進であり、これらに該当する行動も観光と結びついていると言える。

一方、Connell<sup>71</sup>はヘルスツーリズムとメディカルツーリズム間の概念的な違いを考慮する必要があることを指摘し、特定の治療 (specific medical interventions) が介入する場合は医療観光という名称を使用すべきとしている。また、キム・ドヨン<sup>72</sup>は、①社会文化的変化による積極的な観光参加行為として、自分自身の健康状態を改善させる目的で自宅から別の場所へ赴いて行う全ての観光活動、②社会的変化による異文化受容、③今日のトレンドとも言える健康増進観光という医療観光の3つの側面を強調している。これは、観光が社会現象に最も敏感に反応する産業であることを反映している。一方、チン・スナム<sup>73</sup>ではアロマ療法、筋肉弛緩効果のあるスパ、温泉マッサージ、ハーブティー、漢方茶などの精神

---

no=00ea74eff586bd2affe0bdc3ef48d419(閲覧日2018. 4. 20)

<sup>67</sup>. チャン・ヒョンスク (2015) 「医療観光サービスの品質とサービス価値が行動意図に及ぼす影響-中国医療観光客を中心に-」, 京畿大学大学院博士論文, p. 11. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=133ddd561493f20affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=133ddd561493f20affe0bdc3ef48d419) (閲覧日2018. 4. 28)

<sup>68</sup>. 米村恵子 (2010), 前掲論文, p. 282.

<sup>69</sup>. 韓国観光公社 (2016), 前掲書, p. 7.

<sup>70</sup>. ユ・ソンジョン (2018) 「温泉医療観光選択属性による観光者類型研究」, 順天大学大学院博士論文, p. 2. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=4a1e427ce923d92affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=4a1e427ce923d92affe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 1. 17)

<sup>71</sup>. Connell, J. (2006) *Medical tourism : Sea, sun, sand and surgery*, *Tourism Management*, 27 (6), pp. 1093-1100.

<sup>72</sup>. キム・ドヨン, キム・メンソン (2008) 「医療観光マーケティング戦略模型に関する研究」, 『韓国観光研究学会』, 22 (2), p. 264.

<sup>73</sup>. チン・スナム (2019) 「医療観光の利害関係者間の協力が関係品質、関係成果と医療観光の支持率に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 11. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=d6ba593a433c30e3ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=d6ba593a433c30e3ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 9. 10)

の健康と密接に関連のある治療法と、美容施術を含んだものをウェルネス観光としている。特に、訪韓医療観光客1位の中国人観光客は美容観光を目的とした人が大多数を占めるので、彼らには疾病治療や手術中心の医療観光よりは、「健康的な精神」や「健康的な肉体」を強調したウェルネス観光へと誘導していくべきであろう。これはWHOの健康の概念<sup>74</sup>とも共通するので、医療観光の概念に反映させる必要があると考える。

また、医療観光の概念については様々な議論がある。Connellは、医療観光客の治療行為は医療観光、健康増進行為は「ヘルス観光」と区分している。なぜなら、医療観光の概念を医療行為の有無で判断しているので明確である。

さらに、医療観光概念を観光側面で主張し（キム・ドヨン他、Luka他、イ・ヒヨル）、治療側面で主張（石丸淑子、Connell、チョ・グヒョン、韓国観光公社）してる先行研究もある。それぞれの先行研究は、以下の〈表3〉と〈表4〉にまとめる。

〈表3〉 観光行動の側面での医療観光の概念

研究者	概念の内容
キム・ドヨン他 (2008)	積極的な観光参加行為で、自分の健康状態を改善させる目的で家を離れて行う観光活動
Luka 他 (2012)	医療サービス及び他の観光資源との直接または間接的相互作用を含む活動
イ・ヒヨル (2011)	医療サービス、ヒーリング、健康増進及び療養などのために居住地を離れ、国内外で治療または治癒とともにレジャー、周辺地域の観光、現地の文化享受などの観光活動を同時に体験する活動

出典：先行研究を参考に筆者が作成

<sup>74</sup>. NAVER知識百科: 検索語「世界保健機関」, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2272930&cid=51299&categoryId=51301> (閲覧日2019. 4. 8)

〈表 4〉治療の側面での医療観光の概念

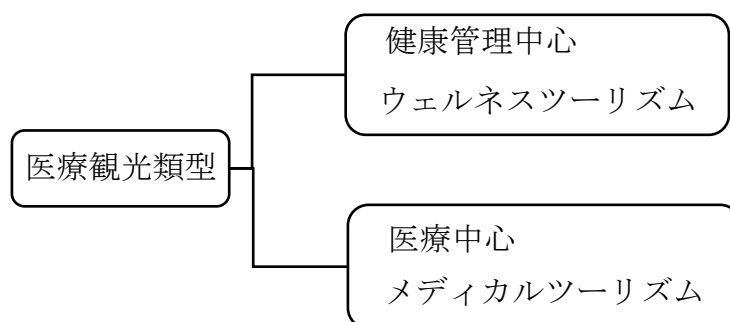
研究者	概念の内容
石丸淑子 (2011)	海外での医療行為が主な目的で、観光要素は従属目的である
Connell (2006)	ヘルスツーリズムとメディカルツーリズム間の概念的な違いを考慮する必要があることを指摘し、特定の治療 (specific medical interventions) が介入する場合は、医療観光 (medical tourism) という名称を使用
チョ・グヒョン (2006)	健康増進及び治療を目的とする者に観光活動と結合させ、優れた医療サービスを提供する観光の類型
韓国観光公社 (2016)	本人又は医療チームの判断に基づき心身の健康の保護・増進を目的とし、居住国家から離れ 1 年以内の期間で他国を訪問する訪問客のすべての活動、又はこれを支援するための同伴者のすべての活動

出典：先行研究を参考に筆者が作成

### 2.1.2 医療観光の形態

前に述べたように、医療観光はその目的に応じていくつかの類型に分類することができる。一般的に、重症患者のように手術が必要な場合はメディカルツーリズム、軽い疾患治療の場合はヘルスツーリズム、健康増進のための場合はウェルネスツーリズムと呼ばれる。

韓国観光公社は、医療観光の範囲をどこまでとするかによって異なるが、旅行客の特性や目的により医療中心のメディカルツーリズムと健康管理中心のウェルネスツーリズムに区分している。



〈図 5〉韓国観光公社の医療観光類型

出典：韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング 2016』, p. 10. を参考に筆者が作成



笠原他<sup>75</sup>は、医療観光の類型を大きく急性期医療、慢性期医療、健康診断疾病予防のように疾病の状態を急性と慢性に分けたが、美容に関する分類はない。戴二彪では医療観光を所要時間と手術の必要性、移動形式の観点から分類した点がそれまでの先行研究とは異なる点である。何よりもサービスの所要時間という点から医療観光を具体化させた。

〈表 5〉 戴二彪の医療観光の類型

	代表的サービス	サービス所要時間	手術の必要性	主な移動パターン
健康診断	定期健康診断	数十分～数時間	不要	医療後進国から先進国へ
医療	各種外科治療/ 歯科治療/手術が 必要な整形美容/	数時間～数週間	必要	先進国の中低収入層： 低医療コストの途上国の中 の医療先進国へ 途上国の富裕層： 高医療水準の中・高所得国へ
美容・療養	(複雑な手術のい らない)女性美容/ SPA/老人療養/ VIP療養/	美容：数時間 療養：数日～数週間	美容： 軽い手術が必要 な場合も有り 療養： 観光客の要求と 健康状況次第	美容： 中・高所得国へ 療養： (高所得者が)中・高所得国へ

出典：戴二彪(2013)「アジアの国際医療観光：実態と成長要因」,  
『AGI Working Paper Series』, p. 3. を参考に筆者が作成

次に、医療観光分野の代表的な研究者である Smith & Puczko<sup>76</sup>の医療観光タイプの分類を見ていく。Smith & Puczko は、大きく医療の観点とウェルネスの観点の2つに分類し、中間概念の観点としては手術型医療サービス、治療型医療サービス、医療ウェルネス、レジャー・娯楽、気治療の5つに分類した。ウェルネスの観点では気治療に該当するヨガと瞑想などが含まれており、ウェルネスは精神的な面を重視するものということが確認できる。

<sup>75</sup> 笠原夏美, 河野賢, 早川裕美, 川部葉菜, 鬼頭紅葉, 赤間江里佳, 郭良(2015)「日本における医療ツーリズムの発展可能性」, p. 6. 金沢大学人間社会学域経済学類2014年度世界経済論演習3年, <http://toyomumasaki.w3.kanazawa-u.ac.jp/spapers/WorldEconomyH26.pdf> (閲覧日2020. 3. 9)

<sup>76</sup> 韓国観光公社(2016), 前掲書, p. 10.

〈表 6〉 Smith & Puczko の医療観光類型の分類

医療の観点

ウェルネスの観点

手術型 医療サービス	治療型 医療サービス	医療ウェルネス	レジャー・娯楽	気治療
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整形手術</li> <li>・歯科治療</li> <li>・その他の手術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリ治療</li> <li>・治癒及び回復治療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療レクリエーション</li> <li>・リハビリ治療</li> <li>・生活習慣改善</li> <li>・勤務中ウェルネス</li> <li>・海水セラピー</li> <li>・食餌療法</li> <li>・解毒療法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容管理</li> <li>・運動</li> <li>・マッサージ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霊的治療</li> <li>・ヨガ</li> <li>・瞑想</li> <li>・ニューエイジ</li> </ul>

出典:韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング 2016』, p. 10.

Smith & Puczko の医療観光類型の分類を参考に筆者が作成

### 2.1.3 医療観光の行動意図

ホ・ジヒョン他<sup>77</sup>は行動意図について「個人が行動を誘発する先行要因として形成された態度と、実際の行動の間の概念であり、今後、実際の行動につながる個人の意志」としている。チャン・ヒョンスク<sup>78</sup>は医療観光サービスの品質とサービス価値が行動意図へ及ぼす影響の研究で肯定的な意志行為のみを行動意図と定義している。つまり、医療観光客の行動意図は、実際の医療観光につながるの、非常に重要な要素と言える。

上述の先行研究結果から、体験という直接的な活動が、行動意図に肯定的な影響を与えることが分かる。また、体験は第三者への口コミ効果も期待できるため、医療観光の活性化のためには様々な医療体験イベントの実施が行動意図により肯定的な影響を及ぼすと考える。医療観光サービスの品質と認知された価値が、満足度や行動意図に及ぼす影響関係を実証分析したイム・チュンリエ<sup>79</sup>は、医療価値、観光価値が行動意図に影響を及ぼし、満足度が行動意図に影響を及ぼすと分析した。特に、満足度に関しては主観的な要素が多いため、医療観光客の満足度を高めるためには、個人に合わせた 1 対 1 のサービスを行わなければならない。これらの先行研究から、体験、認知された医療価値および観光価値、満足度、医療観光態度が行動意図に肯定的な影響を及ぼすと言えよう。このように行動意図に及ぼす要素は、繰り返しになるが主観的な要素が強い。したがって、医療観光客の特性を把握し、各顧客のニーズに合わせて医療観光商品戦略を企画しなければならない。

<sup>77</sup> ホ・ジヒョン, キム・ジョンジュン(2013)「聖書・神話ストーリーテリングが観光客の知覚された価値と行動意図に及ぼす影響-ヨーロッパを訪問する韓国人観光客を対象に-」, 『観光経営研究』, 17(2), pp. 385-405.

<sup>78</sup> チャン・ヒョンスク(2014), 前掲論文, p. 77.

<sup>79</sup> イム・チュンリエ(2011), 前掲論文, p. 117.

## 2.2 医療観光の行動意図に及ぼす影響要因

### 2.2.1 国家イメージ

韓国観光公社は、2019年の韓国のイメージや選好度を調査した結果、韓国観光に対していいイメージを持っていると回答した人は59%で、前年度比1.1%ポイント上昇し、選好度は61.9%で、前年度比2.4%ポイント上昇した。国別ではベトナムやタイ、インドネシア、フィリピンなど東南アジア諸国からの関心度が高かった。今回の調査で、K-POPとオンライン広報映像を通じ、韓国に対する世界の人々の肯定的イメージが高まることが確認された<sup>80</sup>。韓国のイメージが肯定的であるほど潜在医療観光客が持つ韓国の国家イメージも上昇するということである。すなわち、国のイメージは医療観光目的地の選択の際、重要な要素となるのである。国家イメージは高ければ高いほど、観光産業において大きな競争力となりうると思う。

ここからは国家イメージに関する先行研究を概観していく。イ・ミョンシク<sup>81</sup>はイメージは人、物、事件、場所など全てが対象となり、何を対象とするかにより、国家イメージ、国民イメージ、組織や団体イメージ、個人イメージ、企業イメージ、商品イメージ、ブランドイメージなどに分けることができるとし、測定変数として、福祉の恩恵、衛生管理、国民の教育水準、治安維持の4項目を挙げている。

このように国家イメージに対する多様な構成要素は、国家イメージは単純な概念ではなく、人間の主観的な部分であり、複雑で様々な外部要因によって変化し続けるダイナミックな概念として理解することができる。

### 2.2.2 文化コンテンツ

韓国の代表的文化コンテンツである韓流に関する先行研究によると、チャ・ドンヨン<sup>82</sup>は「韓流が韓国観光産業に及ぼす影響を考察した研究では、韓流を積極的に活用し、観光面でより多くの外国人観光客が韓国を訪問できるよう、韓流と観光を連携して多様なマーケティング活動を展開しなければならないと強調し、韓流の分類をドラマ、映画、歌謡などの大衆文化のみならず、コチュジャン、キムチ、ラーメンや家電製品などの韓国関連製品を全て韓流と分類した」と主張した<sup>82</sup>。第1次韓流の中心は映画やドラマや歌、第2次韓流は韓国

<sup>80</sup> ソウル経済(2020)「K-POPのため韓国を訪れる」, <https://www.sedaily.com/NewsView/1Z1GJHWHCP> (閲覧日2020. 4. 18)

<sup>81</sup> イ・ミョンシク(2011)「国家イメージと観光地イメージが観光地態度と行動の意図に及ぼす影響研究」, 京畿大学大学院博士論文, p. 9. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=2c7b6d223d3f53d2ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=2c7b6d223d3f53d2ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2018. 2. 25)

<sup>82</sup> チャ・ドンヨン(2004), 前掲論文, p. 5.

料理、第3次韓流は韓国で作られた製品というように、消費者は大衆文化を入り口として韓流に触れ、次に食文化、そして生活文化へと韓流の分野が拡大していることが分かる。

また、オ・ミスク<sup>83</sup>は持続的に外国人観光客を誘致するためには様々な韓流観光商品の開発が必要だとしている。つまり、韓国文化コンテンツである韓流の多様性と観光産業の包括性が合わさることで、韓流観光市場の範囲はさらに拡大するということである。

### 2.2.3 消費者態度

観光行動意図を考察する際、消費者態度を分析することは非常に重要である。態度は責任行動意図に有意な影響を及ぼすものとして、例えば、チェ・ヨンジョン<sup>84</sup>は観光客の経済・環境・社会・文化の責任に対する態度や行動意図に及ぼす影響のモデルを検証するという内容を研究し、その結果、態度が行動意図に肯定的な関係があるという研究結果を得た。そして、その結果から、観光客がどのような行動意図を持つかは、態度によって説明することが可能であるとした。同様に、イ・ジェウォン他<sup>85</sup>は、消費者態度が消費者の肯定的な行動意図に起因する重要な変数の一つであると主張した。

さらに態度に関する医療観光の先行研究を見ていく。チュ・ドンチョン<sup>86</sup>は、医療観光に対するサービスの品質が観光客の態度や行動意図に及ぼす影響を分析し、観光地態度とは観光客の該当観光商品に対する属性、イメージなどの全ての観光商品に対して持つ全般的なフィーリングや、観光商品の総合的評価の傾向と定義している。また、イム・ヒョンスク<sup>87</sup>の研究結果では、医療観光客の態度は、医療サービスの品質の利用後に現れた観光客の情緒的な態度と行動的態度が、肯定的または否定的に反映して現れるものとして、結果的に、個々人にとって、医療サービスに対する満足度または再訪問の意思として表されたり、他人には医療サービスを推薦する意思として伝わると結論付けている。

これらの先行研究から、観光客の態度は個人的、社会的にも影響を及ぼすため、肯定的な

<sup>83</sup> オ・ミスク(2007)「韓流観光の特性に関する探索的研究」、『観光研究ジャーナル』, 21(3), pp. 485-497.

<sup>84</sup> チェ・ヨンジョン(2010)「計画行動理論を適用した観光客の責任観光行動モデル構築に関する研究」, 東亜大学大学院博士論文, p. 88. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=edf3477da97ada5cffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=edf3477da97ada5cffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 3. 8)

<sup>85</sup> イ・ジェウォン, イ・ジュホ, オ・テヒョン(2008)「オン/オフライン流通経路サービスの品質評価要因が満足と再利用の意図に及ぼす影響に関する研究」, 『商業教育研究』, 22, pp. 333-352.

<sup>86</sup> チュ・ドンチョン(2014)「医療観光に対するサービス品質が観光客の態度及び行動意図に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院修士論文, p. 19. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=68fb371cd95a4b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=68fb371cd95a4b5ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 7. 13)

<sup>87</sup> イム・ヒョンスク(2011)「医療観光客の観光動機、医療サービスの品質、態度との影響関係」, 清州大学大学院博士論文, p. 44. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=22c760bc76720e7effe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=22c760bc76720e7effe0bdc3ef48d419)(閲覧日2018. 6. 21)

イメージを与える必要があると考える。例えば、各地域の文化を考慮した韓国医療観光に関する広報活動を行ったり、医療技術後進国のモンゴルやアフリカ地域などに対する持続的な医療奉仕活動を通じて、韓国医療観光に対する肯定的なイメージの構築が必要であると考える。

## 2.3 医療観光行動に関し明らかになった点

### 2.3.1 国家イメージと医療観光行動に関し明らかになった点

多くの先行研究において、ある国のイメージが肯定的であればあるほど、その国が製造した商品に対し、消費者の態度が肯定的であるという結果が発表されている。例えば、オ&イ<sup>88</sup>は韓国の国家イメージが韓国製品に対する態度に及ぼす影響の研究であるが、中国の女子大生は韓国に対する国家イメージが肯定的であるほど、韓国化粧品広告に対する態度やブランドに対する態度も肯定的であることを明らかにした。また、国のイメージを測定する要素は広範囲に及ぶ。コン・チェヒ<sup>89</sup>は中国人の韓流ドラマに対する態度がドラマ満足度、国家イメージ、韓国訪問意図に及ぼす影響を検証し、①国のイメージを形成する経済、文化、社会イメージの順で韓国訪問の意図に影響を及ぼすこと、②政治イメージは有意な影響を及ぼさないことを明らかにした。

すなわち、医療観光産業の活性化および競争国との差別化のためには、国家イメージは重要なので、政治的、歴史的、経済的などの多くの要因の国家イメージを、すべて肯定的に満たすことは難しいが、医療観光の側面においてだけでも、価格の標準化を通じ、医療観光客からの信頼を得ることに注力しなければならない。さらに、医療観光客の不満の改善に積極的に取り組み、医療観光サービスの質を低下させる要素を取り除く必要がある。

### 2.3.2 文化コンテンツと医療観光行動に関し明らかになった点

マスメディアの発達により、文化コンテンツ産業の重要性が増している。韓国大衆文化の発展は、1992年「韓中国交正常化」がきっかけとなり文化的な交流へと拡大した<sup>90</sup>。また、

<sup>88</sup> オ・ヒャンリョ, イ・セジン(2010)「韓国の国家イメージが韓国製品に対する態度に及ぼす影響-中国の化粧品市場を中心に-」, 『韓国広告広報学報』, 12(3), p. 321.

<sup>89</sup> コン・チェヒ(2014)「中国人の韓流ドラマに対する態度がドラマ満足度、国家イメージ、韓国訪問意図に及ぼす影響」, 東明大学大学院博士論文, p. 63. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=2108ebe99a3a437affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=2108ebe99a3a437affe0bdc3ef48d419)(閲覧日2020. 1. 30)

<sup>90</sup> ネイバー知識百科「韓流とアジアの文化交流」, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2268404&cid=42219&categoryId=42236>(閲覧日2020. 3. 14)

キムも国交正常化後、韓中関係が友好的になり、韓流に影響を及ぼしたと主張する<sup>91</sup>。このような韓流は韓国文化コンテンツの種類として、放送、音楽、映画、漫画などがあり、これらは大きく「韓流」と呼ばれている。

上記の韓流コンテンツの発展過程を以下の表 8 にまとめる。

〈表 7〉 韓流の発展過程

区分	韓流 1 期	韓流 2 期	韓流 3 期
キーワード	韓流生成	韓流深化	韓流多様化
期間	1997~2000 年代初	2000 年代半	2000 年代後半以降
主要分野 コンテンツ	ドラマ(愛ってな んだろう)、音楽 (HOT)	ドラマ(冬のソナタ、 宮廷女官チャングム の誓い)	音楽 (K-POP)、ドラマ、映画、ゲ ーム、漫画、キャラクター、韓国 料理、ハンゲル
主要地域	中国、台湾、ベト ナム	中国、台湾、ベトナ ム、日本、東南アジ ア	中国、台湾、ベトナム、日本、東 南アジア、中央アジア、ヨーロッ パ、南米、アメリカ、アフリカ

出典：チョ・ビョン Chol, シム・ヒ Chol (2013) 「K-POP 韓流の成功要因分析と  
韓流持続化方案の研究-スマートメディア基盤実感コンテンツの活用を中心に-」,  
『韓国コンテンツ学会』, 13(5), p. 92.

ここからは韓流に関する先行研究を見ていく。チャ・ドンヨン<sup>92</sup>は、韓流は大衆文化の  
枠を越え、観光にも影響を及ぼしていることから、韓流マーケティングの力を評価し、韓  
流の威力について強調している。特に、韓流の観点を歴史、文化、経済的な観点で捉え、  
韓流は韓国の大衆文化が流行し、韓国商品の中華圏市場進出の機会を提供したと主張し、  
企業のマーケティング活動に韓流を積極的に活用することを提案した。これらの先行研究  
をもとに、韓流文化コンテンツの肯定的なイメージが潜在日本人医療観光客の行動に影響  
を与えると考えるべきであろう。韓流は観光産業にも大きな波及効果があるため、医療観  
光商品の企画段階から韓流を積極的に活用しなければならない。

<sup>91</sup>. キム・ボムソン・(2008)「中国の韓流ブームと嫌韓流現象についての談論-韓流メディアの韓流見解と主張を中心に  
-」, 『韓中人文科学研究』, 25, p. 340.

<sup>92</sup>. チャ・ドンヨン(2004), 前掲論文, p. 3.

### 2.3.3 消費者態度と医療観光行動に関し明らかになった点

態度とは、個人の知覚的、感情的、認知的側面において、ある対象物に対して持っている個人的状態であって、その対象物に対して反応する準備ができている精神的、心理的状态をいう<sup>93</sup>。肯定的・否定的態度は、一般的に個人と準拠集団の行動に影響を及ぼす。態度と医療観光行動意図に関する先行研究によると、イム・ヒョンスク<sup>94</sup>は医療観光客の観光動機、医療サービスの品質、態度との影響関係から、医療サービスの品質の類型性、対応性が医療観光客の態度にプラスの影響を与えると述べた。この結果の要因として、最新医療施設と快適な医療環境および医療スタッフの親切な対応が肯定的な評価となったと考えられる。

### 2.3.4 目標志向的と医療観光行動に関し明らかになった点

消費者行動理論において目標志向的行動理論は、欲求という変数を加え、既存の行動理論より説明力を高めたモデルである<sup>95</sup>。この目標志向的行動理論を適用し、医療観光客の行動を調べた先行研究のヤン・ウンジュ<sup>96</sup>によると、目標志向的行動理論の変数である態度、知覚行動制御、主観的規範、肯定的予期感情が、中国人美容整形観光の行動への欲求を通じて行動意図を形成するのに有意な影響を与えることが明らかになった。

また、ヤン・ウンジュの研究結果は、医療観光自体が整形、健康増進、ヒーリングなど、形態が多様であるため、態度は医療観光客の肯定的な評価とは関係なく欲求に影響を及ぼさないと考えられる。知覚行動制御の場合、医療観光客が持つ内的・外的資源を十分に知覚したために、欲求を通さず行動意図に直接影響したと判断できる。

第3章では、医療観光行動と連携した消費者行動に関連する先行研究と関連して現れる様々な行動理論を考察し、行動理論に関連する概念、先行研究、行動理論を適用できる研究の方向性について述べたい。

## 第3章 医療観光行動意図についての理論的考察と意義

<sup>93</sup> ユン・セモク, キム・グイジャ (2012) 「医療観光動機が医療観光購買態度に及ぼす影響-日本人観光客を中心に-」, 『韓国観光レジャー学会』, 24(1), p. 125.

<sup>94</sup> イム・ヒョンスク (2010), 前掲論文, p. 82.

<sup>95</sup> Bagozzi, R. P., Gurhan-Canli, Z. & Priester, J. R. (2002) *The Social Psychology of Consumer Behavior*. Open University Press, (韓国語翻訳本参照). キム・ワンソク, イ・ソンス (2004) 『消費者行動の心理学』, シグマプレス, p. 163.

<sup>96</sup> ヤン・ウンジュ (2014) 「中国人の美容整形観光行動意図に関する影響要因の研究-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」, 漢陽大学大学院博士論文, pp. 114-115. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=1d0cd2089a96ebfaffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=1d0cd2089a96ebfaffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 5. 28)

### 3.1 合理的行動理論

#### 3.1.1 合理的行動理論の概念

観光消費者行動に関する研究は、観光産業が関心を寄せている研究分野である。消費者行動に関する研究は、態度が購買行動に影響を及ぼす最も重要な要因と見なし、以下に示すように消費者態度を中心に様々な研究が行われた。態度に関する代表的な研究として Ajzen<sup>97</sup>が挙げられる。Ajzen は伝統的な消費者行動モデルでは言及のない購買意図という概念を通じ、消費者の購買行動を予測する拡張モデルである合理的行動理論を示した。

合理的行動理論は、Fishbein & Ajzen (1975)<sup>98</sup> によって初めて社会科学分野で発表された理論で人の態度を知れば、一つ以上の特定の行動を予測できると述べた。人間の行動は合理性による自発的統制の下に形成された態度と、主観的な規範から心理的な部分の影響を受けて決められるというものである。自分の意見を反映し、特に準拠集団の意見が行動意図に影響を及ぼし、さらに行動結果を導き出すのである。このような合理的行動理論は、個人の行動に信念と態度の心理的要因を適用しており、個人の行動は行動意図の影響を受けて、この行動意図は態度と主観的な規範により決定されるという理論である。すなわち、上記の先行研究を基に、観光消費者が観光地で体験、消費などの行動に移すことまでは観光消費者の態度や心理的要素である主観的規範が多くの影響を及ぼすことになる。

パク・チャンボン<sup>99</sup>は、消費者が行動する時、他人の意見によって行動する場合と、本人の意志に従って行動する場合があるが、他人の意見を参考にして消費者本人の意志どおりに行動することが、合理的行動理論の主要論理であるとする。ユン・ソルミン他<sup>100</sup>は社会心理学および消費者行動を予測するための研究で最も多く活用される理論的モデルに「合理的行動理論」と「計画的行動理論」があるとし、消費者の心理的な部分が消費者行動の予測を可能にすると強調している。

---

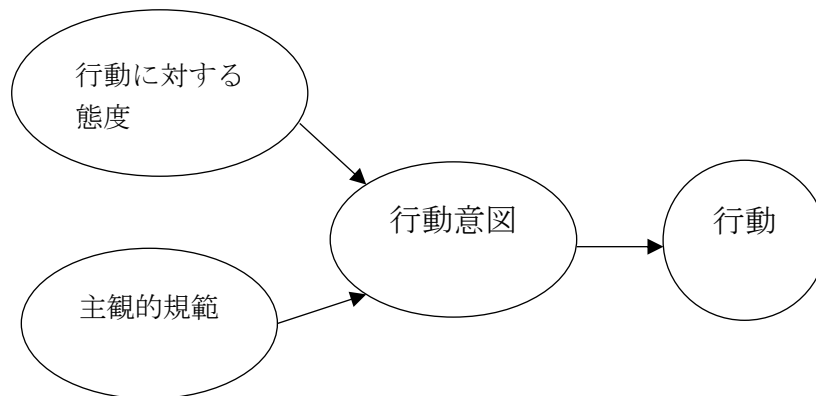
<sup>97</sup>. Ajzen, I. (1985) *From Intentions to Actions: A Theory of Planned Behavior*. In J. Kuhl and J. Beckman (Eds.), *Action Control: From Cognition to Behavior*, New York: Springer-Verlag, pp. 11-39.

<sup>98</sup>. Fishbein, M., & Ajzen, I. (1975) *Belief, Attitude, Intention, and Behavior: An Introduction to Theory and Research*. Reading, MA: Addison-Wesley, P. 8.

<sup>99</sup>. パク・チャンボン(2019)「合理的・計画的行動理論を適用したふぐ料理消費者の購買行動分析」, 公州大学大学院博士論文, p. 9. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=65b1be8ac84f3268ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=65b1be8ac84f3268ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 2. 23)

<sup>100</sup>. ユン・ソルミン, オ・ソンヨン, ユン・ソンジョン(2010)「計画的行動理論(TPB)を活用した内国人の海外旅行意図に関する影響関係の研究-事前知識と知覚危険の追加的役割を中心に-」, 『ホテル観光研究』, 19(6), p. 290.





〈図 6〉 合理的行動理論のモデル (Fishbein & Ajzen, 1975)

Fishbein, M., & Ajzen, I. (1975) *Belief, attitude, intention, and behavior: An Introduction to Theory and Research*. Reading, MA: Addison-Wesley. pp. 1-18.

(p. 16. を基に筆者作成)

### 3.1.2 合理的行動理論の構成

合理的行動理論とは Fishbein & Ajzen (1975) によって初めて社会科学分野で発表された理論である<sup>101</sup>。その構成は態度、主観的規範、行動意図であって以下に説明する。

#### 態度

態度とは、行為者個人が特定の行動について肯定的評価をしているか、あるいは否定的評価をしているかのレベルを意味する。チェ・ソヨン<sup>102</sup>では合理性を伴った自発の個人の態度とし、合理性を優先させた。これらの先行研究を総合してみると、態度は自分の行動であるが、相手からの影響を受けていることが分かる。

#### 主観的規範

合理的行動理論において二つ目の変数である主観的規範についての先行研究を以下に、概観する。主観的規範は特定の行動の実行時に、個人にとって重要な意味のある準拠集団の

<sup>101</sup>. パク・チャンボン(2019)前掲論文, p. 8. 合理的行動理論は、Fishbein & Ajzen(1975)によって初めて社会科学分野で発表された。

<sup>102</sup>. チェ・ソヨン(2017)「拡張された目標志向的行動理論を適用した健康機能食品購買意図に対する影響要因-栄養知識調節効果を中心に-」, 梨花女子大学大学院博士論文, p. 32. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=f2d084b718eb8746ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=f2d084b718eb8746ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 5. 13)

行動に対する考えである。また、主観的規範は個人にとって家族や親戚、友人、同僚たち、ビジネスの取引先、隣人などから個人の特徴的な行動に対し、同意もしくは同意しないこと（主観的規範）と、その行動と関連して周辺の人々の意見に従おうとする動機（順応動機）の2つの要因によって形成される。イ・ソンイル<sup>103</sup>とイム・ユンジョン<sup>104</sup>では、主観的規範を「韓流文化コンテンツのうちドラマと音盤について、外国人観光客の周辺にいる重要な人物らの態度と価値観の程度」と定めた。キム・ソリ<sup>105</sup>では主観的規範を「購買者が使用者のために製品を購入する際、使用者を除いた周りの人々の反応について購買者が考える程度」とした。これらの先行研究から、主観的規範とは自身の意志による行動の前提に、周辺の人々の意見が意思決定に重要な変数として働くということが分かる。

## 行動意図

イ・ジョンシル<sup>106</sup>は行動意図を「製品やサービスに対する知覚された感情または消費行動の前後に有する内的反応や経験などをもとに、未来の行動を計画し修正しようとする個人の主観的意志または信念」と定義した。行動意図とはイ・ジョンシルの先行研究のように、個人の主観的な部分が関与し、内・外的要因が影響を及ぼすものとされている。心理的部分である行動意図、つまり意志と信念はあるが、行動者のライフスタイル、準拠集団、文化の特性、社会階層など様々な要因が適切な場合、行動が可能になるのである。

### 3.1.3 合理的行動理論の先行研究で明らかになった点

ノ・ボクドン<sup>107</sup>は、潜在中国人消費者女性らの医療観光消費における行動意図との影響関係を調査した結果、中国人女性消費者の韓国医療観光に対する主観的規範は、韓国医療観光

<sup>103</sup> イ・ソンイル(2011)「計画的行動理論を利用したNo Visa期待が訪問意図に及ぼす影響に関する研究-中国人観光客を中心に-」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 37. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=e94c8d1bc9fca618ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=e94c8d1bc9fca618ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 4. 3)

<sup>104</sup> イム・ユンジョン(2008)「計画行動理論を適用した外国人観光客の韓流文化コンテンツ行動予測モデル-韓国ドラマと音楽アルバムを中心に-」, 世宗大学大学院博士論文, p. 53. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=7f329be354b66beffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=7f329be354b66beffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019.4.3)

<sup>105</sup> キム・ソリ(2008)「購買者-ユーザ不一致購買意図モデルに関する研究-」, 淑明女子大学大学院博士論文, p. 50. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=c27f9b562d78f4eef0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=c27f9b562d78f4eef0bdc3ef48d419) (閲覧日2020. 2. 13)

<sup>106</sup> イ・ジョンシル(2012)「感覚的体験が顧客の感情とブランド態度、行動意図に及ぼす影響-ファミリーレストランを中心に-」, 『観光レジャー研究』, 24(5), pp. 139-158.

<sup>107</sup> ノ・ボクトン(2016)「中国女性消費者の韓国医療観光行動意図に関する実証研究」, 東亜大学大学院博士論文, p. 32. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=a9018fd406119182ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=a9018fd406119182ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 2. 13)

行動意図に肯定的な影響を及ぼすとしている。しかし、態度が韓国医療観光行動意図に及ぼす影響より弱いことが言及されている。さらに、韓国医療観光に対する主観的規範は、韓国医療観光行動に肯定的な影響を及ぼすことは確認されたが、態度が及ぼす影響よりは弱いということが明らかになった。

つまり、主観的規範が医療観光客に重要な意味を持つ準拠集団の意見に対して受け入れはするものの、自分の態度よりは影響を及ぼさなかったということである。消費者の行動についての態度は、行動意図に影響を及ぼすという Ajzen の研究がある<sup>108</sup>。態度が行動意図に及ぼす影響より主観的規範がさらに大きな影響を及ぼすという研究にヤン・ウンジュが<sup>109</sup>ある。ヤン・ウンジュは美容整形観光に対する行動意図について調査し、合理的行動理論の従来の変数である行動に対する態度と主観的規範の両方が、行動意図に有意な影響を及ぼすと主張している。

両者を比較すると、主観的規範が及ぼす影響力がより大きく作用しているが、これは医療観光が一般観光とは異なり、個人的要因より周辺環境的要因の影響力がより大きく作用したことを裏付けていると言える。つまり医療観光でも整形中心の医療観光は準拠集団の口コミ効果などの影響力に、主観的規範が大きく作用したということが明らかになった。

また、ソン&イ<sup>110</sup>は複合リゾートを訪れる意志のあるカジノ利用客の意思決定過程を研究した結果、主観的規範と肯定的、否定的予期感情が欲求に有意な影響を及ぼしていることが分かった半面、態度は欲求に影響を与えないことが明らかになった。カジノは経済的、時間的などの自身の環境によるのでこのような結果が導出されたと推測される。

## 3.2 計画的行動理論

### 3.2.1 計画的行動理論の概念

計画的行動理論とは、既存の合理的行動理論に知覚行動制御の変数を追加・補完した Ajzen<sup>111</sup>が提唱したモデルである。イ・ソンイル<sup>112</sup>は、計画的行動理論に知覚行動制御変数を追加して個人の行動意図に対する説明力を増大させたと主張している。つまり、拡張さ

---

<sup>108</sup>. Ajzen, I. (1991) *The theory of planned behaviour*. Organizational Behaviour and Human Decision Processes, 50 (2), p. 182.

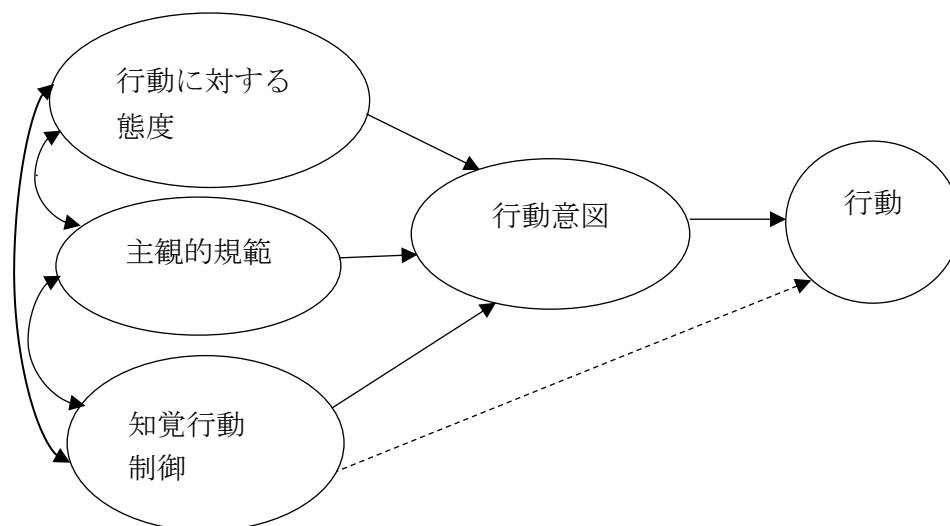
<sup>109</sup>. ヤン・ウンジュ (2014) 「拡張された合理的行動理論を適用した中国人美容整形観光行動意図に関する研究」, 『観光研究論叢』, 26 (2), p. 144.

<sup>110</sup>. ソン・ハクジュン, イ・チュンギ (2010), 前掲論文, pp. 355-356.

<sup>111</sup>. Ajzen, I. (1991), op. cit., p. 182.

<sup>112</sup>. イ・ソンイル (2011), 前掲論文, pp. 16-19.

れた変数として行動理論研究の適用が活発になるということである。なおかつ、ヤン&イ<sup>113</sup>によると、消費者の利用の意図を予測するために、提示された計画的行動理論は社会心理学、経営学、観光学、さらには環境経営分野にもその適用範囲を拡大しているように、変数の追加による様々な顧客の行動に適用が可能になる。



〈図 7〉 計画的行動理論のモデル(Ajzen, 1991)

出典:Ajzen, I. (1991) *The theory of planned behavior*.  
Organizational behavior and human decision processes, 50(2), p.182

### 3.2.2 計画的行動理論の構成

#### 態度

計画的行動理論における「態度」とは、上述の3.1.2「合理的行動理論の構成」の「態度」の内容と一致する。なお、計画的行動理論における「態度」に関する先行研究を概観すると、パク・チャンボンは態度とは特定対象に対して好意的または非好意的に一貫性を持って反応しようとするとした<sup>114</sup>。

したがって、計画的行動理論において態度とは、消費者の未来行動の予測と説明が可能な変数と言えよう。

<sup>113</sup>. ヤン・ジョンゴン, イ・ホジュン(2014)「計画行動理論を適用した組織員の革新行動に関する実証的研究」, 『韓日経済論集』, 64(0), p. 137.

<sup>114</sup>. パク・チャンボン(2019), 前掲論文, p. 8.

## 主観的規範

計画的行動理論における「主観的規範」も、3.1.2「合理的行動理論の構成」の「主観的規範」で述べた内容と一致する。なお、計画的行動理論での「主観的行動理論」について言及しているチェ・ウンジョン<sup>115</sup>は、主観的規範が個人に対して二方向へ影響を及ぼすとした。一つは、個人の場合、周辺の大切な人々が個人行動および情報受容の決定に影響を与え、もう一つは、個人的影響は周辺の大切な人々の期待に応えるかどうかを決める。また、イ・ソンイル<sup>116</sup>は、計画的行動理論を適用し、中国人観光客を対象にノービザが訪問の意図に及ぼす影響について調査し、主観的規範とは韓国旅行を考慮する際、周囲の人々から発生する多様な予想反応に対する個人の知覚と位置づけた。上述の先行研究結果から、主観的規範は特定の行動を遂行する上で、周囲の人々の意見などが消費者の行動に相当な影響を及ぼす変数であると言える。

## 知覚行動制御

「知覚行動制御」は計画的行動理論で新たに追加された変数である。イ&ハン<sup>117</sup>は、知覚行動制御とは、意図に影響を及ぼすだけでなく、行動にも直に影響を与え、特に行動が資源、機会および技術等を必要とする場合には、知覚行動制御は行動意図と行動に大きな影響を及ぼすと想定されているとした。つまり、個人がある実際の行動を実行する際、経験する困難を不正確に予想しているため、意図が形成され先行されても、予想できなかった困難の発生が多くなれば、結果として、知覚行動制御が行動をしようとする意図よりは、実際の行動に影響を及ぼすケースが発生するという事としている。以上のことから消費者は行動を遂行する前、例えば、挑戦や目標設定、製品の消費などにおいて自分自身の行動遂行能力を知覚した意思の決定をすと言えよう。

## 行動意図

計画的行動理論における「行動意図」は、前述の3.1.2「合理的行動理論の構成」の「行

<sup>115</sup> チェ・ウンジョン(2010)「在韓西欧人の犬肉の食用に関する食行動分析-拡張された計画行動理論を中心に-」, 祥明大学大学院博士論文p. 33. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=adb9e25b0fe8ad55ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=adb9e25b0fe8ad55ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 3. 23)

<sup>116</sup> イ・ソンイル(2011), 前掲論文, p. 38.

<sup>117</sup> イ・ミンギョ, ハン・ドクウン(2001)「摂食抑制行動を予測するモデルの検証-計画行動理論の修正モデルの探索-」, 『韓国心理学会誌』, 6(2), p. 174.

動意図」の内容と一致するが、計画的行動理論の行動意図に関する先行研究によると、チェ・ヨンジョン<sup>118</sup>は、行動意図を「観光客が経済、社会、文化、環境的責任観光に対する行為を遂行しようとする強度」であると説明している。つまり、行動意図を個人が目的達成するための一種の心理的要因と見ることができる。また、意図は個人の気持ちであるため、主観性が強く働くことがあると考えられる。

### 3.2.3 計画的行動理論の先行研究で明らかになった点

Ajzen<sup>119</sup>は計画的行動理論を特定の行動を予測できる方法であるとし、態度、主観的規範、知覚行動制御が行動意図を高い精度で予測していることとしている。

Ajzen の計画的行動理論を用いた先行研究結果について以下に示す。

チン&チャン<sup>120</sup>では、航空会社のモバイルアプリケーションを利用する顧客の計画的行動態度、主観的規範、知覚行動制御はフロー体験と利用意図(持続的な利用意図、利用意図、再購買利用意図)に有意な影響を与えることが明らかになった。利用意図 1 は、C.R. (t 値)2.355 ( $\beta = .413$ ,  $p = .019$ ) 利用意図 2 は、C.R. (t 値), 5.275 ( $\beta = .723$ ,  $p = .000$ ) 利用意図 3 は、C.R. (t 値), 2.80 ( $\beta = .573$ ,  $p = .005$ )である。

つまり、航空会社のモバイルアプリケーションに対する顧客の認知度が、態度と社会的影響要因の主観的規範にも影響を与えたということである。アプリケーションは、実生活において最も身近な道具であるスマートフォンを使用するために、上記のような結果が導き出されたと考えられる<sup>121</sup>。

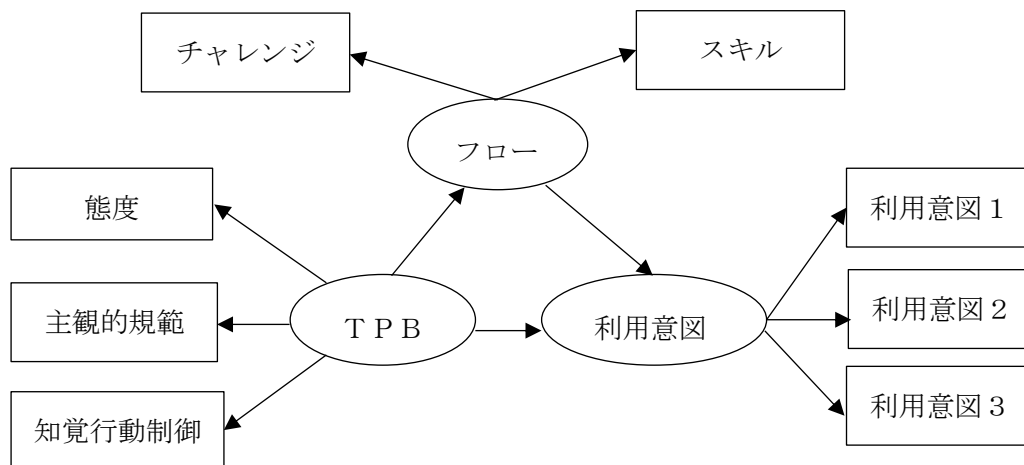
---

<sup>118</sup> チェ・ヨンジョン(2010)研究」, 前掲論文, p. 60.

<sup>119</sup> Ajzen, I. (1991), op. cit., p. 182.

<sup>120</sup> チン・ギョンミ, チャン・スンジャ(2016)「計画された行動とFlowの経験による航空会社のモバイルアプリ利用の意図研究」, 『大韓観光経営学会』, 31(4), p. 333.

<sup>121</sup> 計画的行動理論: 行為の直接的な決定因子として行為の意図を提示しているが、意図は特定の行為の遂行をどれほど自発的に頑張ろうとしているか、またどれほど多くの努力を傾けているかに対する意思を示すものである。HRD用語辞典, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2177895&cid=51072&categoryId=51072> (閲覧日2020. 5. 6)

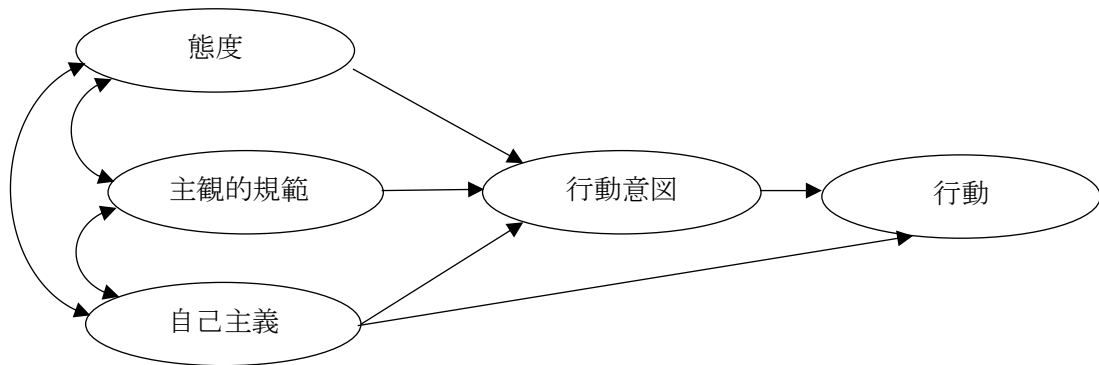


〈図 8〉 チン&チャン(2016)の研究モデル

出典:チン・ギョンミ, チャン・スンジャ(2016)「計画された行動と Flow の経験による航空会社のモバイルアプリ利用の意図研究」, 『大韓観光経営学会』, 31(4), p. 331.

イ&ハン<sup>122</sup> は摂食障害の人々の摂食抑制を妨害する要因を調べた研究で、実験設計は、知覚した行動制御を自己主義の概念に置き換えたところ、摂食抑制者の行動意図を 16%説明することができ、摂食非抑制者の場合、21%説明できたため、研究モデルを自己主義に変更した。研究結果を見てみると、合理的行動理論と異なり、計画的行動理論において追加された変数の知覚行動制御は、行動意図に影響を及ぼすだけでなく、行動にも直接的な影響を与え、特に行動が資源、機会および技術等が必要な場合に知覚行動制御は行動意図と行動に及ぼす影響力が非常に大きいとした。知覚行動制御は、C.R. (t 値). 525 ( $\beta = .029$ )、行動意図は C.R. (t 値) 6.305 ( $\beta = .353$ ) である。

<sup>122</sup>. イ・ミンギョ, ハン・ドクウン(2001), 前掲論文, pp. 173-190.



〈図 9〉 イ&ハン(2001)の研究モデル

出典:イ・ミンギョ,ハン・ドクウン(2001)「摂食抑制行動を予測するモデルの検証-計画行動理論の修正モデルの探索-」,『韓国心理学会誌』,6(2),p.186.

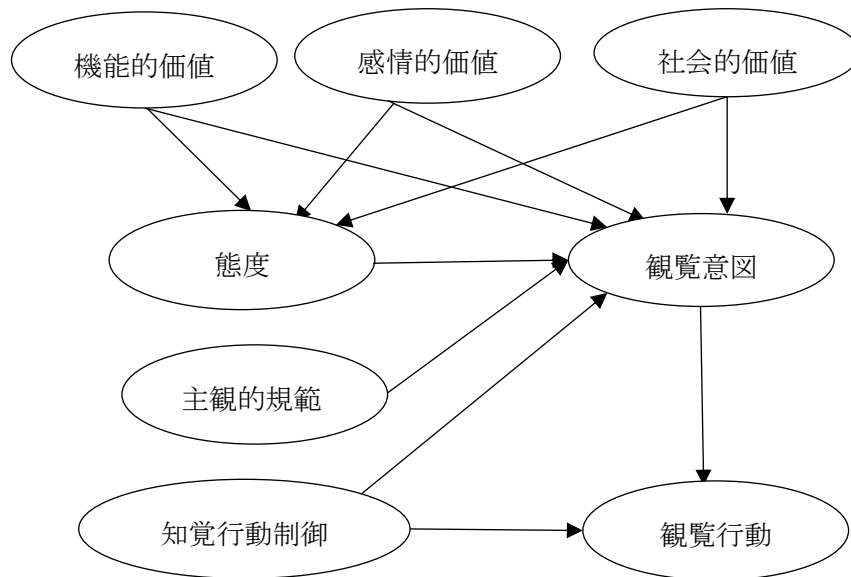
パク・ミジン<sup>123</sup>では、国立国楽院で2017年1月7日から3月11日までの約2ヵ月間の公演中に伝統舞踊公演を観覧した観客らを研究対象とし、彼らの消費行動を予測するため、拡張された計画的行動理論を適用し、観客の行動モデルの分析を行った。

拡張された計画的行動理論の構成要因のうち、知覚行動制御は観覧行動に統計的に有意な影響を及ぼしたことが明らかになった (C.R. (t 値)4.981 ( $\beta = .383$ ))<sup>124</sup>。知覚行動制御の場合、伝統舞踊公演の観客が公演を観覧しようとする意図と行動の両者に影響を及ぼすことが報告されており観客便利性のインフラを整える必要がある。

<sup>123</sup>. パク・ミジン(2017)「拡張された計画的行動理論(ETPB)を適用した伝統舞踊公演観客の観覧行動に関する因果モデル分析」,漢陽大学大学院博士論文,p.53. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=081a2b13d68687eeffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=081a2b13d68687eeffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019.4.3)

<sup>124</sup>. 同上論文,p.65.知覚された制御の場合、伝統舞踊公演の観客が公演を観覧しようとする意図と行動の両方に影響を及ぼすことで、他の何よりも早急に伝統舞踊公演のアクセスを改善するため、公共交通機関、駐車場及び案内サービス等の改善といった様々な努力を傾けなければならない。





〈図 10〉 パク・ミジン (2017) 研究モデル

出典:パク・ミジン(2017)「拡張された計画的行動理論 (ETPB) を適用した伝統舞踊公演観客の観覧行動に関する因果モデル分析」, 漢陽大学大学院博士論文, p. 53.

### 3.3 目標志向的行動理論

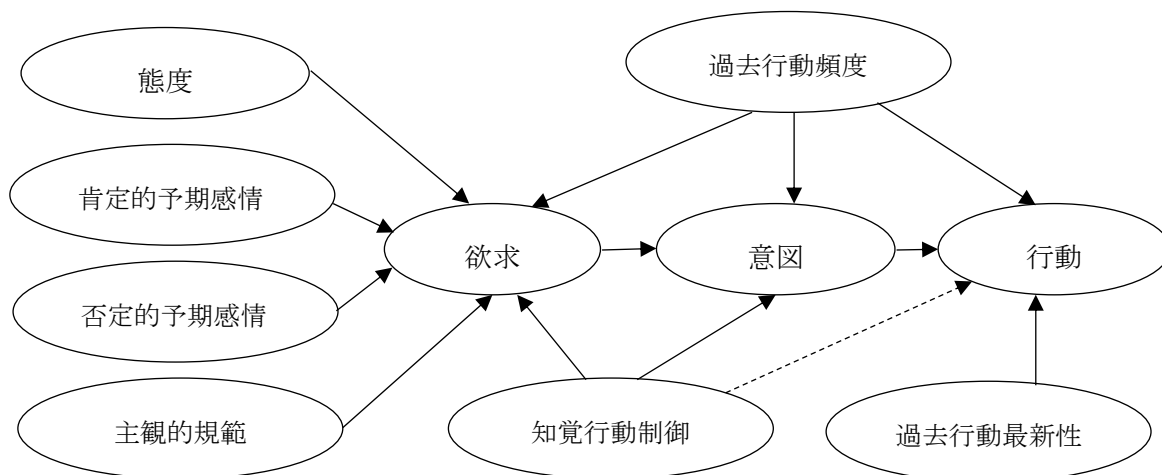
#### 3.3.1 目標志向的行動理論の概念

ここまで、人間の行動を説明するのに可能な理論として合理的行動理論、計画的行動理論を見てきたが、最後に目標指向的行動理論を見ていく。目標指向的行動理論とは、計画的行動理論をより深く理解するために「欲求」「予期感情」という概念が追加されたものである<sup>125</sup>。欲求は行動意図に直接作用すると同時に、態度、主観的規範、知覚行動制御、予期感情を行動意図と結びつける媒介の役割の概念である。つまり、多くの消費者行動は目標志向的行動と見ることができる。また、キム・ジンヒ<sup>126</sup>は間接的な役割よりは、直接的な媒介の役割として三つの概念が行動意志決定に先立ち、特定の目標が存在しなければ、意志によって連結するという命題を含んでおり、その特定の目標は「欲求」、または「情熱」と記述すべきと主張し、目標志向的行動理論の変数である「欲求」、「情熱」を強調している。目標指向

<sup>125</sup>. Perugini, M. , & Bagozzi, R. P. (2001) *The role of desires and anticipated emotions in goaldirected behaviours: Broadening and deepening the theory of planned behavior*. British Journal of Social Psychology, 40(1), p. 80.

<sup>126</sup>. キム・ジンヒ (2019) 「外食サービス業従事者の自己決定性の動機が外食創意外意図に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 28. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09 &control\\_no=d3980b7ba9b68288ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09 &control_no=d3980b7ba9b68288ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2020. 1. 25)

的に行動する個人は、商品やサービスを選択する際、感情や情緒が行動意図に影響を与える要因であると考えられるが、計画行動理論では行動意図がどのように力を得るのかという部分については説明をしてこなかった。パク・ヒラン<sup>127</sup>は、計画行動論について、態度、主観的規範、知覚行動制御の要因だけで構成されているため、購入を決定する消費者の情緒的側面を見逃した面がある主張した。上記の先行研究を土台に目標志向的行動理論を考察してみると、消費者の行動には多数の要因が発生、そのうち心理的要因の作用が消費者行動をより詳しく観察できることから、消費者行動にとって目標志向的行動理論は包括的な研究を可能にするというメリットを有する。



〈図 11〉 Perugini, M., & Bagozzi, R. P. (2001)研究モデル

出典:Perugini, M., & Bagozzi, R. P. (2001) *The role of desires and anticipated emotions in goal-directed behaviours : Broadening and deepening the theory of planned behavior*. *British Journal of Social Psychology*, 40(1), p. 80.

### 3.3.2 目標志向的行動理論の構成

#### 態度

目標志向的行動理論における構成変数の「態度」は、前述の 3.1.2 「合理的行動理論の構成」の「態度」の内容と一致する。なお、目標志向的行動理論における「態度」につい

<sup>127</sup> パク・ヒラン(2010)「計画的行動理論に予期情緒を適用したインターネット購買行動-性差を中心に-」,『韓国心理学会誌』, 11(4), p. 665.

で言及している先行研究ヤン&ナム<sup>128</sup>は、肯定的な態度を持つほど、行動をしようとする意図が大きくなるため、態度は行動を予測する重要な要因として説明できる。つまり、肯定的な態度は行動できる可能性が高くなると考えられる。

## 主観的規範

目標志向的行動理論での「主観的規範」も、3.1.2「合理的行動理論の構成」の「主観的規範」で述べた内容と一致する。なお、目標志向的行動理論における「主観的規範」について先行研究ではどのように述べられているのかを以下に示す。パク・ヒソ他<sup>129</sup>は、他人が自分はどのように行動しなければならないか期待していると信じる「程度」で、関連準拠集団あるいは準拠している自身の行動を、どの程度支持あるいは反対するかについての考えの「程度」と説明している。ユ・グンジュン<sup>130</sup>は観光客の周辺の人々に対する意見と反応に対して知覚された社会の圧力の度合いと定義した。キム・ソンウ<sup>131</sup>は、海洋観光に参加をする場合、自身にとって重要な周囲の人々の海洋観光に対して持っている肯定または否定的な認識を以て自身の行動を決定するというように、重要な役割を持つと位置づけた。また、オ・ジョンチョル<sup>132</sup>は、影響力のある集団が特定の行動についてどのような意見を持っているかを意味すると定義した。以上、先行研究の内容を整理すると、主観的規範とは、消費者が他人の意見を反映し、自分の信念で行動をするということが分かる。

## 予期感情

「予期感情」は目標志向的行動理論で新たに追加された変数である。ソン&イ<sup>133</sup>は、従来の計画行動理論では説明できなかった人間行動決定の感情的部分に関し、予期感情という変数を投入することで、説明が可能になったと説明している。また、クォン・ヨンスン<sup>134</sup>は

---

<sup>128</sup> ヤン・ウンジュ, ナム・ミンチョン(2015)「目標志向的行動モデルを適用した国内パッケージ旅行商品利用者の利用意図に関する研究」, 『観光研究』, 30(6), p. 327.

<sup>129</sup> パク・ヒソ, ノ・シビョン, キム・ウニ(2007)「環境親和的行動の影響要因分析-合理的行動理論(TRA)の観点から-」, 『韓国地方自治学会報』, 19(2), p. 103.

<sup>130</sup> ユ・グンジュン(2014), 前掲論文, p. 54.

<sup>131</sup> キム・ソンウ(2017)「海洋観光参加意図の影響要因の構造分析研究-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」, 京畿大学大学院博士論文, p. 34. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=f40de8ed20a97895ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=f40de8ed20a97895ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2020. 2. 3)

<sup>132</sup> オ・ジョンチョル(2007)「計画的行動理論を適用したデジタルコンテンツ衝動買いに関する研究-感覚追求性向の調節効果を中心に-」, 『秋季学術発表大会発表論文集大韓経営学会』, p. 483.

<sup>133</sup> ソン・ハクジュン, イ・チュンギ(2010), 前掲論文, p. 344.

<sup>134</sup> クォン・ヨンスン(2020)「大学生の目標志向的行動モデルが自己決定性および創業意図に及ぼす影響研究-Big5性格要因の媒介効果-」, ソウルベンチャー大学院大学博士論文, p. 49. <https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do>

人間は目標達成のために作用させる情緒を予期感情とした。つまり、消費者は行動をする前に、自分の判断でその行動の結果を肯定的または否定的に予想する。結果をあらかじめ判断し、最終的にはその判断が行動へと繋がっていくので、消費者が肯定的に思考できるように誘導することが必要となる。

## 知覚行動制御

目標志向的行動理論における「知覚行動制御」は、前述の3.2.2「計画的行動理論における構成」の内容と一致する。なお、目標志向的行動理論における知覚行動制御について言及している先行研究を以下のように説明されている。

知覚行動制御は、中国人医療観光客が韓国医療観光をするために自ら決定できる能力<sup>135</sup>と定義つけた。すなわち、知覚行動制御は自分自身の状況をコントロールできるということである。

## 欲求

「欲求」は、目標指向的行動理論で新たに追加された変数である。心理要因である欲求についての先行研究では、欲求を以下のように説明している。キム・ミンジェ<sup>136</sup>は、中国人医療観光客が韓国医療観光に参加しようとする程度と動機状態とを説明している。

ビョン・ヒョン他<sup>137</sup>は、プロ野球ファンの視聴意図分析研究において、プロ野球中継の受け入れにおける欲求は、意図と主要変数をつなぐ核心媒介変数と定義した。つまり、先行研究の結果を総合すると、消費者の行動における欲求は最も強い核心変数と言える。

## 行動意図

目標志向的行動理論における「行動意図」は、前述の3.1.2「合理的行動理論の構成」の「行動意図」の内容と一致する。なお、目標志向的行動理論での行動意図に言及している先

---

iew.do?p\_mat\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\_no=1b0b32734baeb145ffe0bdc3ef48d419(閲覧日2020. 2. 3)

<sup>135</sup> キム・ミンジェ(2017)「目標志向的行動モデルに基づく中国人の韓国医療観光利用の意図構造モデル分析」, 中央大学大学院博士論文, p. 7. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=df81ad1085e5f9f8ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=df81ad1085e5f9f8ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 1. 29)

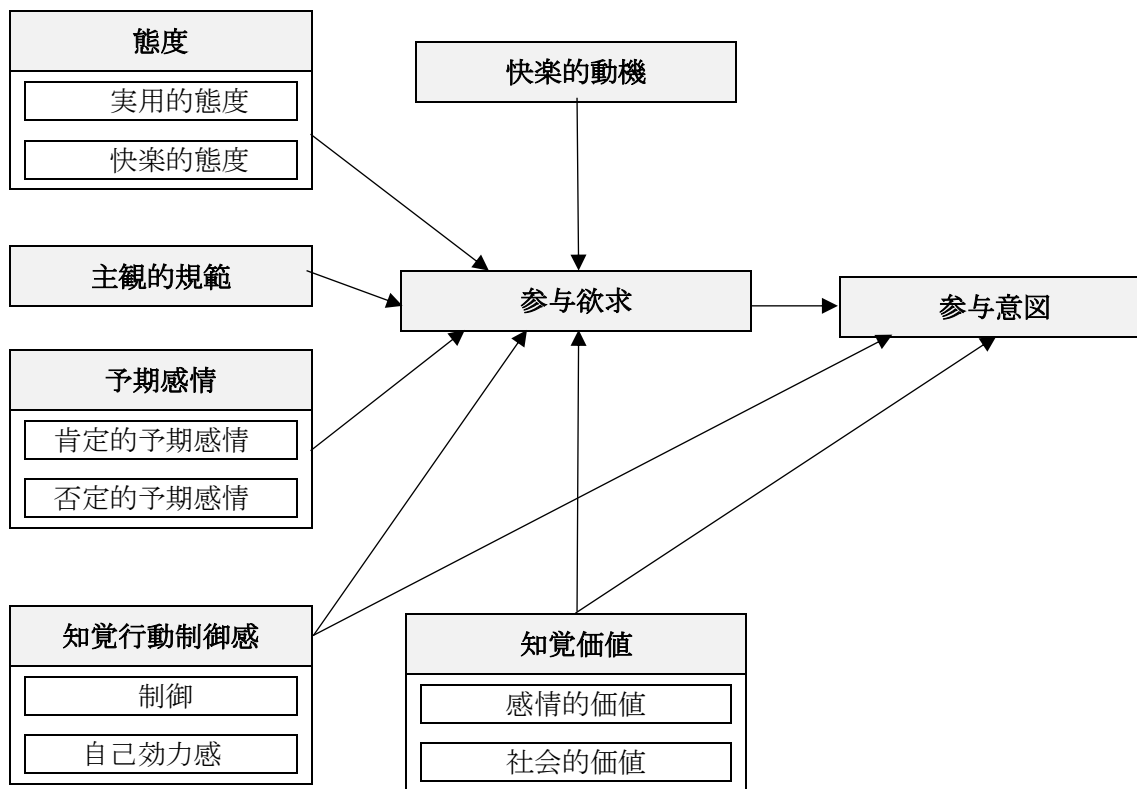
<sup>136</sup> 同上論文, p. 7.

<sup>137</sup> ビョン・ヒョン, チョ・グァンミン, ペ・ジョンソプ(2018)「目標志向的行動モデルによるプロ野球ファンの視聴意図分析」, 『韓国スポーツ産業経営学会誌』, 23(3), p. 19.

行研究によると、行動意図とは、ある機会が訪れた時、特定の目標を達成するための意志のことで、肯定的な行動意図は、個人が関係の継続を決める重要な要素と考えられる<sup>138</sup>。ソン&イ<sup>139</sup>は、行動意図に最も影響を及ぼす要因を「欲求」とした。これは個人の心理的動機を誘発するため、最も多くの影響を及ぼすものと考えられる。すなわち、何か行動をする前に、個人の目標意識は物事の成果に肯定的な結果をもたらす。

つまり、行動意図は行動しようとする本人の意志なので、意志の発生には、欲求が作用するということである。

### 3.3.3 目標志向的行動理論の先行研究で明らかになった点



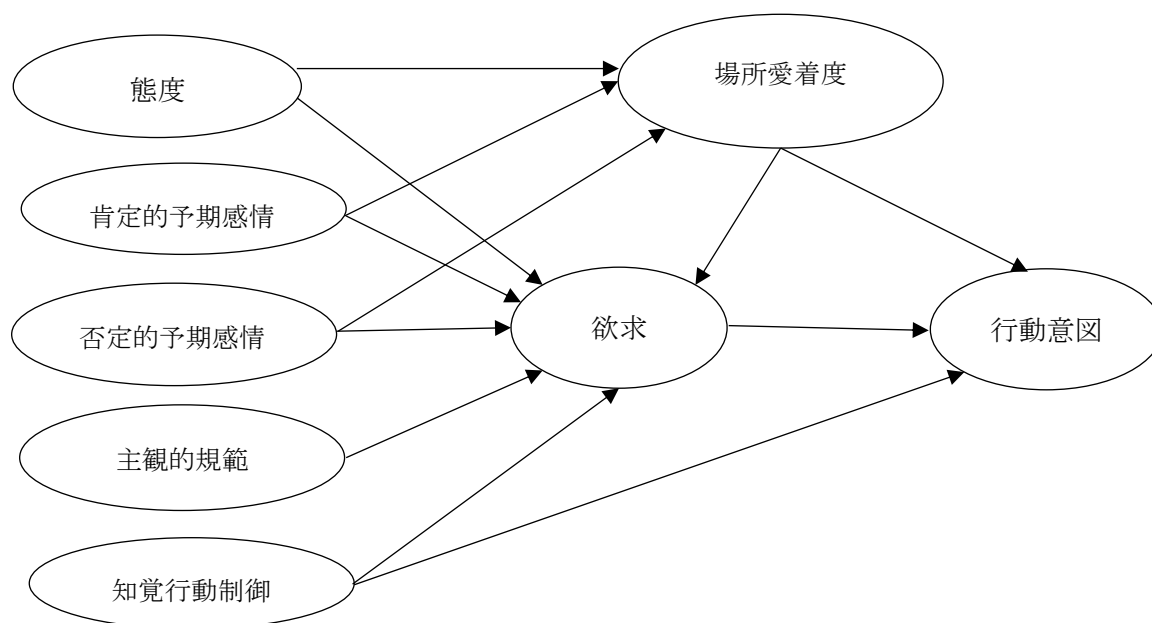
〈図 12〉 キム・ソンウ (2017) 研究モデル

出典:キム・ソンウ (2017) 「海洋観光参加意図の影響要因の構造分析研究-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」, 京畿大学大学院博士論文, p. 34.

<sup>138</sup> シン・ヒョンシク, キム・ヒョンジュン (2010) 「サービスの品質が青少年の行動意図に及ぼす影響の研究」, 『青少年学研究』, 17(6), p. 134.

<sup>139</sup> ソン・ハクジュン, イ・チュンギ (2010), 前掲論文, p. 355.

キム・ソンウ<sup>140</sup>は目標志向的行動理論を通じて、海洋観光についての参加意図を分析・考察した。その結果、態度 ( $p=0.000 < 0.05$ )、主観的規範 ( $p=0.004 < 0.05$ )、予期感情 ( $p=0.012 < 0.05$ )は、欲求に有意な影響を及ぼした。しかし、知覚行動制御感では下位要因の自己効力感は影響を及ぼさなかった( $p=0.467 > 0.05$ )。これは、知覚行動統制感は欲求に影響を及ぼしたと思われるが、下位要因である自己効力感は自分の能力に対する自らの評価であるため、影響を及ぼさないと考えられる。このことから、研究目的に沿った詳細な要因の適用が必要であると考えられる。



〈図 13〉 ソ・ヘラン(2017)研究

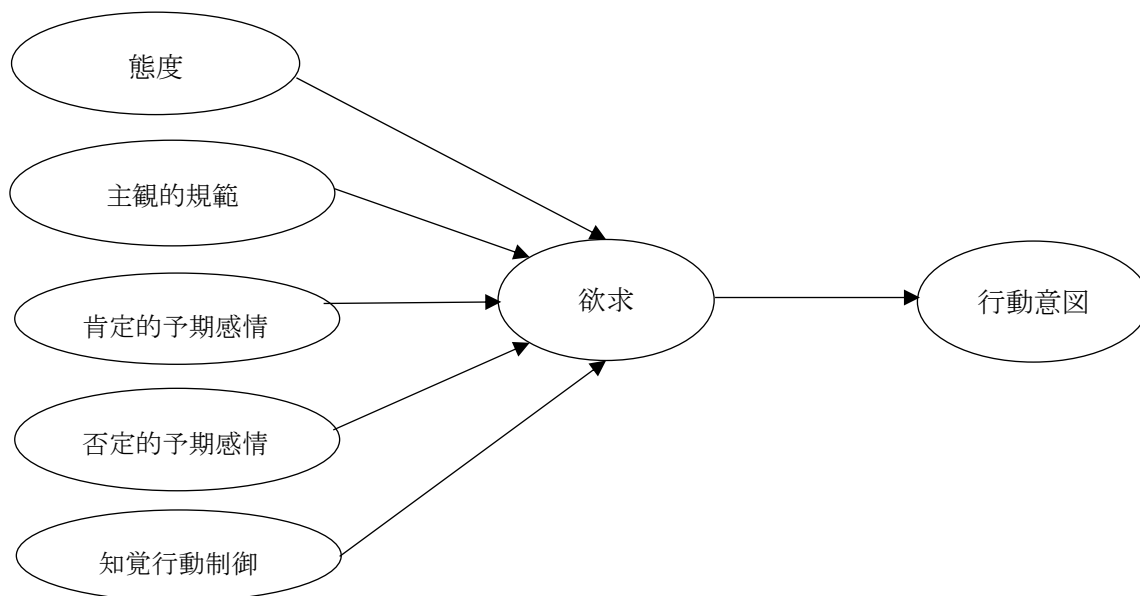
出典:ソ・ヘラン(2017)「中国人観光客の韓国再訪問意思決定過程に関する構造的関係分析-場所愛着度を追加した目標志向的行動モデルの適用-」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 43.

ソ・ヘラン<sup>141</sup>では、中国人観光客を対象に韓国訪問の意思決定過程に影響を及ぼす要因を調べるため、目標志向的行動理論を適用した。肯定的予期感情 ( $\beta=0.469$ ,  $t=6.362$ ,  $p=0.000$ )、否定的予期感情 ( $\beta=0.069$ ,  $t=2.037$ ,  $p=0.042$ )、知覚行動制御が欲求を形成するのに有意な影響を及ぼすこと ( $\beta=0.130$ ,  $t=3.079$ ,  $p=0.002$ )、知覚行動制御は再訪問意図

<sup>140</sup> キム・ソンウ(2017), 前掲論文, p. 34.

<sup>141</sup> ソ・ヘラン(2017)「中国人観光客の韓国再訪問意思決定過程に関する構造的関係分析-場所愛着度を追加した目標志向的行動モデルの適用-」, 慶熙大学大学院博士論文, p. 43. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=149fbdf939390173ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=149fbdf939390173ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 5. 12)

に統計的に有意な影響を及ぼすこと ( $\beta = 0.098$ ,  $t=2.576$ ,  $p=0.010$ )、欲求は再訪問意図に有意な影響を及ぼすことが明らかになった ( $\beta=0.601$ ,  $t=9.949$ ,  $p=0.000$ )<sup>142</sup>。追加変数である場所愛着度は、欲求と行動意図のいずれにも影響を及ぼした。しかし、場所愛着度という変数が中国人以外の外国人にも同様の結果をもたらすのか、さらなる研究が必要である。



〈図 14〉 HU CHI (2016)の研究モデル

出典:HU CHI (2016)「目標志向的行動モデルを適用した中国人の韓国飲食観光行動度研究」, 世宗大学大学院博士論文, p. 44.

HU CHI<sup>143</sup>は、中国人観光客のグルメ観光の行動予測を調査するため、目標志向的行動モデルを適用した研究を行った。その結果、態度 ( $\beta = .126$ ,  $t=2.957$ )、主観的規範 ( $\beta = .118$ ,  $t=2.812$ )、知覚行動制御 ( $\beta = .133$ ,  $t=4.595$ )が欲求にプラスの影響を及ぼし、予期感情から肯定的予期感情は欲求にプラスの影響を ( $\beta = .398$ ,  $t=11.968$ )、否定的予期感情は欲求にマイナスの影響を ( $\beta = -.306$ ,  $t=11.084$ ) 及ぼしたことが明らかになった。また、欲求が行動意図にプラスの影響 ( $\beta = .905$ ,  $t=26.118$ ) を与えたことも明らかになった。

<sup>142</sup>. 同上論文, p. 74. 概要: 研究の目的は目標志向的行動モデルを利用し、中国人観光客の韓国再訪問行動を決定する主要要因の相対的な構造関係を究明することにある。特に、観光目的地に対する肯定的または否定的な連帯感、特定の場所をより長く滞在させたり繰り返し訪問させることができるという点を考慮し、従来の目標志向的行動モデルに場所愛着度の概念を追加導入した目標志向的行動モデルを利用し、中国人観光客の韓国再訪問意思決定過程を調べた。

<sup>143</sup>. HU CHI (2016), 前掲論文, p. 64.

### 3.4 行動理論に関する先行研究間の違いと明らかになった点

態度が行動の意図に及ぼす影響より主観的規範がさらに大きな影響を及ぼすという研究にヤン・ウンジュ<sup>144</sup>の美容整形観光に対する行動意図を調査した研究がある。合理的行動理論の従来の変数である行動に対する態度( $\beta = .161$ ,  $t = 2.559$ )と、主観的規範( $\beta = .656$ ,  $t = 10.220$ )の両方が行動意図に有意な影響を及ぼすことが明らかになったが、主観的規範が及ぼす影響力がより大きく作用した。これは、医療観光が一般観光とは異なり、個人的要因より周辺環境的要因の影響力がより大きく作用したということを示している。

また、知覚行動制御は、行動を容易にする容易性と、その行動が可能な時間的・経済的条件などを考慮しなければならない。知覚行動制御の変数が行動意図に影響を与えるとされるが、イ&ハン<sup>145</sup>の摂食抑制行動のモデルを検証する研究では、知覚行動制御の変数が行動意図に影響を及ぼさず( $\beta = -.032$ ,  $t = -3.042$ )、知覚行動制御の変数を自己主義に切り替えることで行動意図に影響を及ぼすものと結論付けている( $\beta = .216$ ,  $t = 3.655$ )。これは身体的要素である体重と関連する自己主義という主観的概念が研究モデルの説得力を高めたものと考えられる。すなわち、行動理論と個人の主観的な性質の研究においては上述の先行研究結果も考慮すべきであろう。

ここまで見てきたように合理的行動理論は、行動に対する態度と主観的規範が行動意図に有意な影響を及ぼしていることを説明しており、計画的行動理論では、知覚された行動統制が行動を容易にできる容易性に影響し、その行動が可能な時間的、経済的環境などを考慮しなければならないことが明らかになった。これと共に、目標志向的行動理論は既存の合理的行動理論と計画的行動理論の要因である態度、主観的規範及び知覚された行動制御力に予期感情(肯定的、否定的)、欲求という新しい下位変数を追加設定して心理的な要素の測定を可能にした。

以上、本章では、先行研究を通じて、多くの観光分野における行動理論で適用される理論においても、対象が変わると統一的な見解が示されていないということが明らかとなった。本論文で分析対象としている韓国での医療観光行動のように特定地域と特殊な消費に対する研究は、より複合的な研究と理論の枠組みを適用した研究が必要と判断された。そして、従来の合理的行動理論と計画的行動理論の要因である態度、主観的規範および知

<sup>144</sup>. ヤン・ウンジュ (2014) 「拡張された合理的行動理論を適用した中国人美容整形観光行動意図に関する研究」, 前掲論文, p. 144.

<sup>145</sup>. イ・ミンギョ, ハン・ドクウン (2001), 前掲論文, p. 182.



覚された行動制御力とともに、目標志向的な理論モデルに現れる予期感情(肯定的、否定的)、欲求という新しい要因を追加設定する必要がある。そのため、以下、4章以降で、前述した課題を明らかにするため、前述した新たな要因を追加し実証研究を行う。

## 第4章 研究I:国家イメージと医療観光行動の関係に関する研究

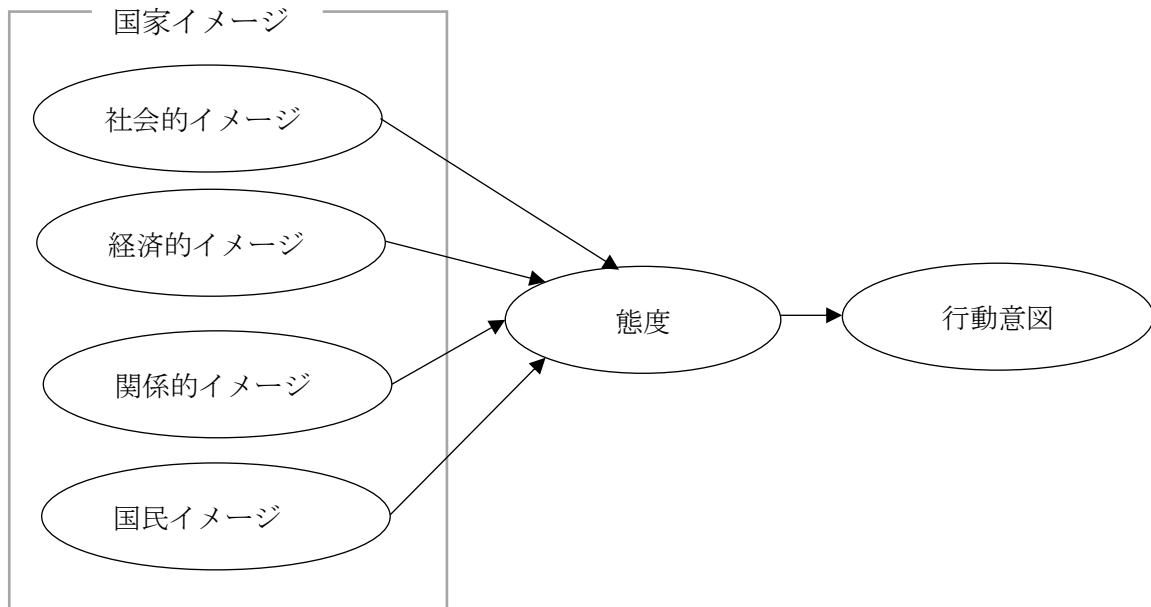
### 4.1 研究モデル

本研究の課題の一つは、序論で示したように医療観光行動に影響を与える先行変数を確認することである。そのため、本研究の目的は、国家イメージが医療観光態度にどのような影響を及ぼし、また国家イメージが行動意図にどのような影響を及ぼすのか、その構造を把握するためのものである。そこで合理的行動理論をもとにしている。

合理的行動理論は、3章で見てきたように、Fishbein & Ajzen<sup>146</sup>によると、人々の行動を予測するモデルである。つまり、人々が実際に何かをするかどうかを、最も的確に予測することは、行動意図があるのかどうかの判断になるということである。行動の意図は、行動に対する個人の態度、自分にとって重要な第三者の態度、および知覚された社会的圧力(主観的規範)によって影響を受け、人々が特定の行動に対して肯定的な態度を持ち、重要な第三者に対して行動が容認される時、行動意図、すなわち動機が高まることである。行動意図は行動の直接的な決定要因となり、行動に対する態度と規範によって決定される。本研究では、このような合理的行動理論を参考にし、本モデルの核心変数となる態度と行動意図の関係の解明を試みた。ただし、合理的行動理論では、態度に対する影響変数として行動信念、行動評価、他人の意見、順応動機などを使用しているが、本研究ではこのような影響変数を国家イメージに限定した。すなわち、国家イメージ変数が信念、評価、意見、動機を含めた状態で、医療観光に対する態度に影響を与えると判断したためである。合理的行動理論を基盤とし、態度の影響変数として国家イメージを投入し設定した研究モデルは、次の<図 15>の通りである。

---

<sup>146</sup>. Fishbein, M. & Ajzen, I. (1975), op. cit.



〈図 15〉 研究モデル

出典：張美慶(2018)「国家イメージが医療観光の態度、及び行動意図に与える影響」,  
『東北亜観光研究』, 14(3), pp. 197-213.

## 4.2 研究仮説

### 4.2.1 国家イメージと態度の関係

国家イメージを一般的な商品のブランド化と対比し考察してみる。マーケティング分野において、オ&イ<sup>147</sup>は、韓国の国家イメージが肯定的である場合、韓国製品に対する態度も肯定的だとしている。観光サービス分野においても、Richard 他<sup>148</sup>によると、オーストラリアを訪問する中国人観光客の場合、オーストラリアに親密な国家イメージを有する観光客であるほど、オーストラリアの観光地に対して肯定的イメージが形成されるという。これは、国家イメージが観光客の該当国家観光地に対する態度と高い関連性を持つと考えられる。したがって、本章では、日本人を対象に医療観光分野においても国家イメージが態度に有意な影響を与えるかについての検証を試みる。

[仮説 1 - 1]

<sup>147</sup>. オ・ヒャンリヨ, イ・セジン(2010), 前掲論文, p. 340.

<sup>148</sup>. Richard, L., & Larry, L. (2011) *Halo Effects of Tourists Destination Image on Domestic Product Perceptions*. *Australasian Marketing Journal*, 19(1), pp. 7-13.

日本人の韓国に対する「社会的イメージ」が「態度」に肯定的な影響を与える。

[仮説 1 - 2]

日本人の韓国に対する「経済的イメージ」が「態度」に肯定的な影響を与える。

[仮説 1 - 3]

日本人の韓国に対する「関係的イメージ」が「態度」に肯定的な影響を与える。

[仮説 1 - 4]

日本人の韓国に対する「国民イメージ」が「態度」に肯定的な影響を与える。

#### 4.2.2 態度と行動意図の関係

態度と行動との関連性は、消費者行動分野で以前から関心の対象であった。イ・ミョンシク<sup>149</sup>によると、好意的な態度は行動の可能性を増加させ、以前の行動経験は、その後の態度に影響を与えるとする。より実証的な研究に、中国産製品に対する韓国消費者の態度と購買意図に関するチョン&アン<sup>150</sup>がある。これによると消費者の態度が購買意図にプラスの影響を及ぼすとしている。ショッピング観光地のイメージについての研究であるチャン・ボギョン<sup>151</sup>では、中国と日本の観光客のショッピング観光地のイメージが観光の態度に影響を及ぼし、態度は口コミおよび再訪問の意図に影響を及ぼすという仮説を設定し調査をした。その結果、両者は有意な相関関係があるとしている。つまり、特定の対象に対する態度は、その後の感情または行動を誘発するということである。したがって、態度は行動意図に影響を与えるという観点から、態度と行動意図間についての先行研究を参考に、観光客の態度が行動意図にどのような影響を与えるかを分析するため、次のような仮説を設定した。

[仮説 2]

日本人観光客の態度が、行動意図に肯定的な影響を及ぼすだろう。

<sup>149</sup> イ・ミョンシク(2011), 前掲論文, p. 59.

<sup>150</sup> チョン・ハンギョン, アン・ウン(2014) 「商品及びサービスの革新-中国国家イメージが韓国消費者の態度と購買意図に与える影響-」, 『通商情報研究』, 16(5), p.139.

<sup>151</sup> チャン・ボギョン(2009) 「ショッピング観光地のイメージ研究」, 京畿大学大学院博士論文, p. 119. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3da416e7fa008867ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3da416e7fa008867ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2018. 4. 13)

### 4.3 測定ツール

本章では、国家イメージは社会的イメージ、経済的イメージ、関係的イメージ、国民イメージの要因を使用し、ハン・サンビン<sup>152</sup>、イ・ミョンシク<sup>153</sup>、チェ・ムンギョン<sup>154</sup>の研究をもとに、社会的イメージ4項目、経済的イメージ5項目、関係的イメージ3項目、国民イメージ4項目を導出した。医療観光に対する態度と行動意図はAjzen<sup>155</sup>、ソン&イ<sup>156</sup>、ソ・ヘラン<sup>157</sup>の研究をもとに、態度4項目、行動意図5項目を設定した。チェ・ムンギョンは、国家イメージに関する変数を経済的、政治的、関係的、国民イメージと定め、イ・ミョンシクとハン・サンビンはさらに多様な観点（政治的、経済的、産業的、文化的、関係的、国民的）で国家イメージを測定した。そこで本研究においてもこれらの先行研究をもとに、6つの変数を使用した。

行動意図において、他国での治療や整形などの医療観光の形態は、一般観光と比べて費用と時間がより消費されるため、「経費」と「時間」を項目に追加した。また、医療観光は口コミの影響を考慮せざるを得ないため、項目に「医療観光を知人に紹介する」も追加した。

全ての測定変数は5段階のリッカート尺度（1.全然そうではない、2.そうは思わない、3.普通、4.そう思った、5.非常にそうだ）を用いて測定した。項目は以下の表にまとめる。

---

<sup>152</sup>. ハン・サンビン(2014), 前掲論文pp. 95-97.

<sup>153</sup>. イ・ミョンシク(2011), 前掲論文, pp. 146-147.

<sup>154</sup>. チェ・ムンギョン(2009), 前掲論文, pp. 95-102.

<sup>155</sup>. Ajzen, I. (1991) , op. cit., p. 182.

<sup>156</sup>. ソン・ハクジュン, イ・チュンギ(2010), 前掲論文, p. 352.

<sup>157</sup>. ソ・ヘラン(2017), 前掲論文, pp. 95.

〈表8〉 変数の設問項目構成

変数	項目
社会的イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国は福祉サービスが充実している</li> <li>・ 韓国は衛生管理が行き届いている</li> <li>・ 韓国は教育水準が高い</li> </ul>
経済的イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国は生活水準が高い</li> <li>・ 韓国は経済先進国だ</li> <li>・ 韓国は豊かな国だ</li> <li>・ 韓国には世界的な企業がある</li> <li>・ 韓国の製品は品質が非常に高い</li> </ul>
文化的イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国は伝統文化の保存がうまくいっている</li> <li>・ 韓国と文化的な類似性がある</li> <li>・ 韓国には有名な文化人・スポーツ選手が多い</li> </ul>
科学技術的イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国は産業化がうまくいっている</li> <li>・ 韓国は技術的研究水準が高い</li> <li>・ 韓国は技術力の優れた国だ</li> </ul>
関係的イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国は同盟を結びたい国だ</li> <li>・ 韓国は競争国というよりは協力国だ</li> <li>・ 韓国は好感が持てる国だ</li> </ul>
国民イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国人は思慮深い</li> <li>・ 韓国人は友好的だ</li> <li>・ 韓国人には好意が持てる</li> <li>・ 韓国人は礼儀正しい</li> </ul>

#### 4.4 データ収集と分析方法

データ収集と分析に関して、キム・ゲス<sup>158</sup>の手順に則り実施した。まず、測定質問項目の妥当性を高めるため、アンケートは先行研究に基づいて作成し、予備調査を経てアンケート項目の検討・修正を行った。

<sup>158</sup> キム・ゲス(2015)『R-構造方程式モデリング』, 発行所: ハンナレアカデミー.

[調査対象]：日本在住の日本人

[データ収集方法]：オンラインパネルによるアンケート調査

[調査期間]：2018年6月18日から6月24日までの約一週間<sup>159</sup>

[分析に使用した数]：300部

具体的な分析ツールは、SPSS 23.0 と AMOS 23.0 を使用し実証分析を行った。回答者の人口統計学的特性を把握するために頻度分析を実施し、測定変数の妥当性および信頼性を検討するために探索的因子分析、信頼性分析、確認的因子分析を実施した。最後に、上で示した仮説検証のために構造方程式モデリングを用いた。

## 4.5 分析結果

### 4.5.1 標本の特性

標本の特性を調べるため、頻度分析を実施した。分析結果は<表 9>に示す。

性別は男性 60.0%、女性 40.0%、年齢は 20 代 6.3%、30 代 17.3%、40 代 29.0%、50 代 27.3%、60 代以上 20.0%であった。学歴は高卒以下 27.0%、大学在学 1.7%、大学卒業 50.0%、大学院在学 0.3%、大学院卒業 6.7%、その他 14.3%で、月の所得水準は 20 万円未満 47.0%、20 万～30 万円 20.7%、30～40 万円 16.3%、40 万～50 万円 7.0%、50 万円以上 9.0%であった。婚姻の有無は未婚 40.0%、既婚 60.0%であった。職業は主婦 16.7%、事務職 37.0%、管理職 7.7%、経営者 1.7%、自営業 8.0%、専門職 4.7%、公務員 2.0%、学生 2.0%、その他 20.3%であった。居住地域は北海道 4.0%、東北地域 4.7%、関東地方 43.7%、中部地方 15.7%、近畿地方 15.3%、中国地方 6.05%、四国 1.35%、九州・沖縄地方 9.3%であった。韓国訪問歴の有無は訪問歴あり 30%、訪問歴なし 70%であった。韓国について好きな分野はドラマ・映画 16%、音楽・公演 6.7%、食べ物 48.7%、韓国企業 3.3%、スポーツ 4.7%、その他 20.7%であった。韓国文化コンテンツに接する頻度は、全然ない 35.7%、ほとんどない 34.3%、ときどきある 24.3%、よくある 5.7%であった。

---

<sup>159</sup> 本調査のデータ収集は 5 章研究Ⅱの調査の際に、同時に行った。なお、本調査が行われた時期に関してであるが、2018年10月30日の韓国大法院(日本の最高裁に相当)が日本企業へ元徴用工に対して損害賠償を命じる判決を言い渡した(「朝日新聞(2018)「徴用工裁判、蓄積を無にせぬ対応を」, <https://www.asahi.com/articles/DA3S13747548.html>, 閲覧日:2020.6.26.) ことがきっかけとなり、日韓関係に影響が出始めた。ただし、データの収集が行われた2018年6月という時期は、前述した2018年10月以降と比較し、日韓関係は良好な時期であった。

〈表9〉 標本の特性

区 分		頻度	構成比率	区 分		頻度	構成比率
性別	男性	180	60.0	月の 所得水準	20万円未満	141	47.0
	女性	120	40.0		20万～30万円	62	20.7
年齢	20代	19	6.3		30～40万円	49	16.3
	30代	52	17.3		40万～50万円	21	7.0
	40代	87	29.0		50万円以上	27	9.0
	50代	82	27.3		職業	専業主婦	50
60代以上	60	20.0	事務職	111		37.0	
学歴	高卒以下	81	27.0	管理職		23	7.7
	大学在学	5	1.7	経営者		5	1.7
	大学卒業	150	50.0	自営業		24	8.0
	大学院在学	1	0.3	専門職		14	4.7
	大学院卒業	20	6.7	公務員		6	2.0
	その他	43	14.3	学生		6	2.0
婚姻	未婚	120	40.0	その他		61	20.3
	既婚	180	60.0	韓国の 好きな ジャンル		ドラマ・映画	48
居住地域	北海道地域	12	4.0		音楽・公演	20	6.7
	東北地域	14	4.7		食べ物	146	48.7
	関東地方	131	43.7		韓国企業	10	3.3
	中部地方	47	15.7		スポーツ	14	4.7
	近畿地方	46	15.3		その他	62	20.7
	中国地方	18	6.0	韓国の コンテンツに 接する頻度	全くない	107	35.7
	四国地方	4	1.3		ほとんどない	103	34.3
九州・沖縄地方	28	9.3	ときどきある		73	24.3	
韓国訪問	訪韓歴あり	90	30		よくある	17	5.7
	訪韓歴無し	210	70	総計	300	100	



#### 4.5.2 測定変数の妥当性と信頼性

##### 国家イメージの妥当性と信頼性の検証結果

国家イメージの測定変数についての探索的因子分析と信頼性分析の結果は次の<表 10>の通りである。探索的因子分析の結果はKM0=.946、Bartlettの球形検定 $\chi^2=4660.793$ 、df=105、 $p<.001$ で統計的に有意なものであり、本データが因子分析に適していることが示された。総分散説明力83.603%水準で、妥当性の低い2項目を除いた4つの因子が抽出され、それぞれ概念的関連性および先行研究をもとに「社会的イメージ」「経済的イメージ」「関係的イメージ」「国民イメージ」とした。信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$ 係数がすべて0.7以上で、信頼性は確保された。

<表10> 国家イメージの妥当性と信頼性の検証結果

測定変数	要因的裁量	固有値	分散%	累積分散%	Cronbach's $\alpha$
福祉政策の充実	.823	1.588	10.586	10.586	.883
衛生管理	.717				
政治的安定	.754				
高い生活水準	.705	.827	5.516	16.102	.915
経済的先進国	.692				
富裕国家	.639				
世界的企業の有無	.858				
製品品質の高さ	.688				
同盟国家	.778	.505	3.367	19.469	.942
協力国	.788				
イメージのいい国	.651				
思慮深い	.739	9.620	64.134	83.603	.946
友好的イメージ	.779				
好感の持てるイメージ	.788				
礼儀正しい	.802				

KM0=.946, Bartlettの球形検定 $\chi^2=4660.793$ , df=105,  $p<.001$

### 医療観光態度と行動意図の妥当性および信頼性の検証結果

医療観光態度と行動意図測定変数についての探索的因子分析と信頼性分析の結果は次の〈表 11〉の通りである。因子分析の結果、 $KMO=.918$ 、Bartlett の球形検定  $\chi^2=4150.658$ 、 $df=36$ 、 $p<.001$  で統計的に有意なものであり、本データが因子分析に適していることが示された。総分散説明力 91.463%水準で2つの因子が抽出され、それらは概念的関連性および先行研究をもとに「医療観光態度」「行動意図」とした。また、信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$  係数がすべて 0.7 以上で、信頼性は確保された。

〈表11〉 医療観光態度と行動意図の妥当性および信頼性の検証結果

測定変数	要因的裁量	固有値	分散%	累積分散%	Cronbach's $\alpha$
医療観光に肯定的である	.924	6.641	73.788	73.788	.977
医療観光は有益である	.937				
医療観光は価値あり	.935				
医療観光は必要である	.787				
医療観光をする計画あり	.913	1.591	17.675	91.463	.965
医療観光をする意図あり	.917				
医療観光に行くため努力する	.919				
医療観光に投資する	.916				
医療観光を知人に勧める	.873				

$KMO=.918$ , Bartlettの球形検定  $\chi^2=4150.658$ ,  $df=36$ ,  $p<.001$

### 確認的因子分析の結果

各変数の測定変数に対する収束的妥当性を検討するため、確認的因子分析を行った。分析結果は次の〈表 12〉の通りである。 $\chi^2=607.008$  ( $p<.000$ ,  $df=237$ )、 $\chi^2/df=2.561$ 、CFI=.960、IFI=.960、TLI=.953、NFI=.936、RMR=.039、RMSEA=.072 で、適合度は全般的に良好と言える。

測定変数の収束的妥当性は標準化積載量平均分散抽出(AVE)、概念合成信頼性(CCR)で検討可能だが、標準化積載量もいずれも基準値の 0.5 以上の値を有し、平均分散抽出(AVE)もすべて 0.5 以上の値を有することが示された。概念合成信頼性(CCR)は.911~.984の範囲で、

共に 0.7 以上を満たすと判断し、収束的妥当性は確保された。

〈表12〉 確認的因子分析の結果

測定変数		標準化 係数	T 値	平均 分散 抽出 値	合成 信頼 度	
国家 イメージ	社会的 イメージ	福祉政策の充実	.802	16.880***	.725	.911
		衛生管理	.856	-		
		政治的安定	.894	20.093***		
	経済的 イメージ	高い生活水準	.813	18.995***	.703	.932
		経済的先進国	.655	13.277***		
		富裕国	.891	23.002***		
		世界的企業の有無	.894	-		
		製品品質の高さ	.911	24.178***		
	関係的 イメージ	同盟国家	.933	29.166***	.843	.937
		協力国	.894	25.676***		
		イメージのいい国	.927	-		
	国民 イメージ	思慮深い	.955	-	.816	.952
		友好的なイメージ	.940	34.548***		
		好感の持てるイメージ	.839	23.386***		
		礼儀正しい	.875	26.455***		
医療観光態度	医療観光に肯定的である	.960	-	.878	.971	
	医療観光は有益である	.967	42.830***			
	医療観光は価値あり	.967	42.947***			
	医療観光は必要である	.848	24.690***			
医療観光行動意図	医療観光をする計画あり	.946	39.455***	.895	.984	
	医療観光をする意図あり	.960	43.300***			
	医療観光に行くため努力する	.967	-			
	医療観光に投資する	.953	41.209***			
	医療観光を知人に勧める	.902	31.300***			

### 4.5.3 仮説検証の結果

国家イメージと医療観光態度および行動意図の影響関係についての仮説検定のため、構造方程式モデリングを用いて分析した。結果は次の〈表 13〉の通りである。適合度指数は  $\chi^2=601.631$ 、 $df=240$ 、 $p<.001$ 、 $\chi^2/df=2.507$ 、 $GFI=.905$ 、 $AGFI=.898$ 、 $CFI=.961$ 、 $IFI=.961$ 、 $TLI=.955$ 、 $NFI=.937$ 、 $RMSEA=.071$ 、 $RMR=.041$  となり、適合度は良好と示された。仮説検証の結果、国家イメージの下位変数のうち、社会的イメージ ( $\beta=.316$ 、 $p<.001$ ) と関係的イメージ ( $\beta=.436$ 、 $p<.001$ ) が医療観光態度に肯定的な影響を与えることが示され、経済的イメージ ( $\beta=-.049$ 、 $p=.518$ ) と国民イメージ ( $\beta=.180$ 、 $p=.067$ ) は、医療観光の態度に、統計的に有意な影響を及ぼさないことが示された。また、医療観光態度 ( $\beta=.591$ 、 $p<.001$ ) が医療観光行動意図に肯定的な影響を与えることが示された。

〈表13〉 仮説検証の結果

研究経路	非標準化 係数	標準化 係数	標準 誤差	T値	採択可否
H1-1 社会的イメージ→態度	.378	.316	.107	3.549***	採択
H1-2 経済的イメージ→態度	-.057	-.049	.089	-.647	棄却
H1-3 関係的イメージ→態度	.410	.436	.091	4.529***	採択
H1-4 国民イメージ→態度	.179	.180	.098	1.834	棄却
H2 態度→行動意図	.534	.591	.045	11.933***	採択

$\chi^2=601.631$ 、 $df=240$ 、 $p<.001$ 、 $\chi^2/df=2.507$ 、 $GFI=.905$ 、 $AGFI=.898$ 、 $CFI=.961$ 、 $IFI=.961$ 、 $TLI=.955$ 、 $NFI=.937$ 、 $RMSEA=.071$ 、 $RMR=.041$

### 4.6 研究の結果と考察

本章では、国家イメージと態度、行動意図の影響関係を考察した。国のイメージは、様々な要素を合わせ一つの国家イメージを作り出す。その国のイメージは、医療観光の目的地を決める上で不可欠な要素である。

国家イメージを社会的、経済的、文化的、科学技術的、関係的、国民のイメージとし、これらの要因が態度に及ぼす影響を分析した。分析の結果、文化的イメージと科学技術的イメ

ージの2項目に関しては妥当性が落ちるため除き、残りの4つの要因について分析を行った。国家イメージは基本的に態度に影響を与え、態度は行動意図に影響を与えるということが明らかになった。要因別では、一国に対する社会的イメージと、関係イメージが態度に影響を及ぼしうるということが検証された。しかし、国家の経済的イメージと国民のイメージは、態度に肯定的な影響を及ぼすことは確認できなかった。経済的イメージから態度への仮説が棄却された理由として、日本は先進国であることから影響を及ぼしていないことが考えられる。また、国民イメージに関する仮説(H1-4)の棄却の理由として、歴史問題が国民イメージに影響を及ぼしていないという可能性を有する。上記の研究結果を基に、医療観光は特殊目的観光であり、医療技術、コーディネーター通訳サービスの提供、医療機関の便宜施設、観光など、様々な要因が医療観光客に満足を与えている<sup>160</sup>。これに医療観光に影響を与える要因と理論を積極的に検証するために合理的行動理論より発展した計画的行動理論を適用して次に検証する。

---

<sup>160</sup> 保健福祉部「韓国の医療サービスに外国人患者が満足」, [https://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&CONT\\_SEQ=347991](https://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&CONT_SEQ=347991) (閲覧日2021. 1. 14)

## 第5章 研究Ⅱ:文化コンテンツと医療観光行動の関係に関する研究

### 5.1 研究モデル

本研究では、日本在住日本人の潜在的医療観光客を対象に、韓流の関心度が医療観光の態度、欲求、行動意図にどのような影響を及ぼすかを分析することを目的とする。第4章の研究Ⅰで行った理論的考察に基づき、〈図 17〉のように研究モデルを体系化した。そして、本目的を明らかにするために、本研究では、前述した先行研究の理論的考察、特にソ・ヘランの研究モデル(〈図 13〉参照)に基づき、研究モデルを体系化した。ここでは合理的行動理論<sup>161</sup>とともに、計画的行動理論<sup>162</sup>を理論的基盤としている。

計画的行動理論は行動予測の社会心理学的なモデルである。第3章で指摘した通り合理的行動理論に根付いており、行動意図で行動を予測できない合理的行動理論の限界を修正し補完したモデルである。

また当該理論は、行動自体に焦点を合わせ、知覚社会的規範および知覚行動制御、行動態度など、他の影響が考慮されている。すなわち、計画的行動理論は合理的行動理論に知覚行動制御を追加・補完したものである。合理的行動理論は、個人が自分の行動を統制することができるかと仮定したが、現実的に行動遂行は制御下ではない場合が多い。知覚行動制御は、人々が関連行動を遂行できる資源、機会または能力を持っていると考えているか、行動意図または行動そのものに直接影響を与え得るのかを説明する。人は主に価値、態度、社会期待と圧力に沿った行動を選択する。価値は個人の善し悪しに対する個人が持つ信念の集合と定義される。したがって、態度は行動意図の強力な予測因子であるが、おおよそ価値によって形成される。また、計画行動理論の遂行は意図および認識された行動統制の共同機能である<sup>163</sup>。この理論は人々が統制力を発揮できるあらゆる行動を説明するためのものである。行動意図は行動の変化を予測する上で重要な変数であり、行動はしばしば個人の動機と関連する。これは行動に対する肯定的な態度を形成し、行動を支持する主観的な規範や意見に影響を受ける。行動の変化に影響を及ぼす知覚行動制御のためには、行動を遂行できる能力が必要となる。したがって、必要な機会、資源および技術に対する統制規範は、特定の行動を遂行するのに影響を与える他人の知覚された期待である。これは行動を遂行する過程で重

<sup>161</sup>. Fishbein, M., & Ajzen, I. (1975), op. cit., p. 2.

<sup>162</sup>. Ajzen, I. (1991), op. cit., pp. 181-182.

<sup>163</sup>. Ibid., p. 185.

要な部分となる。行動意図は態度だけでなく主観的規範によっても予測されるが、主観的規範は、認識された社会的圧力だけでなく、個人的な圧力も考慮する必要がある<sup>164</sup>。

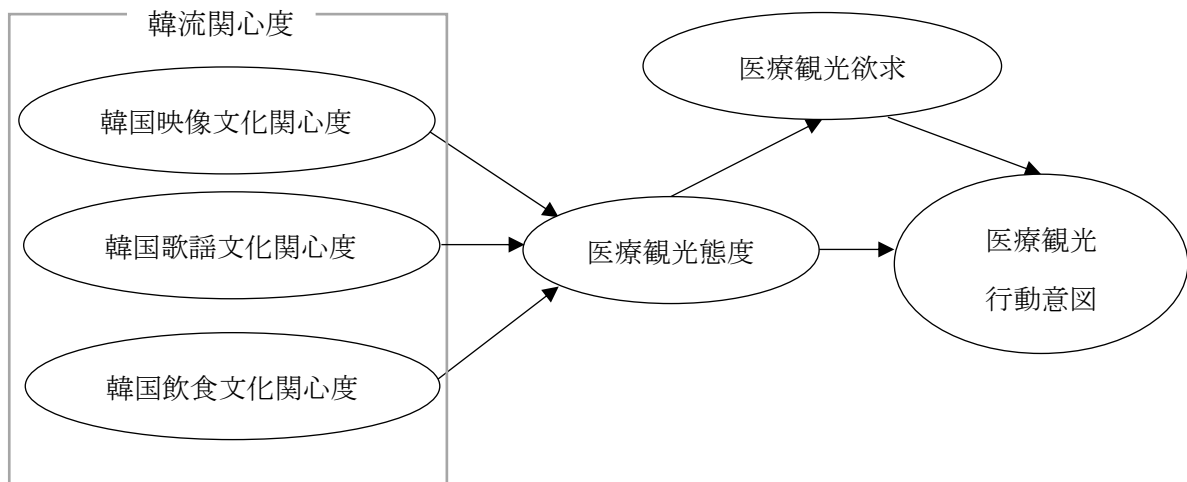
統制信念は、行動の遂行を促進させる要因の存在に関する信念である。これは知覚力とともに知覚行動のコントロールに寄与する。行動成果を促進・妨害するため、このような要因の知覚力とともに接近しやすい統制信念は、行動と関連して一定水準の知覚行動制御をもたらす。知覚行動制御は、行動を実際にどれほどよく遂行し、統制できるかに対する主観的評価となり、行動態度と主観的規範がより好まれるほど、また知覚統制が大きくなるほど、問題の行動を遂行する意思が形成される可能性が高くなるということだ。こうした計画的行動理論の核心構成要素は行動意図である。行動意図は、行動が期待される結果をもたらす可能性に対する態度、結果の危険と利益に対する主観的な評価の影響を受ける。結果的に計画的行動理論は、行動の成就が動機(意図)と能力(行動制御にかかっている)。この理論は行動に対する人の実際の統制を集合的に表す 5 つの要因(態度、主観的信念、知覚行動制御、行動意図、行動)で構成される<sup>165</sup>。

本研究は合理的行動理論とともに計画的行動理論の核心となる行動意図を使用しており、このような行動意図は、行動が期待される結果をもたらす可能性に対する態度から影響を受けるといった内容とともに、行動態度と主観的信念の内容が合致する「欲求」という変数を追加し、行動意図に影響を与える変数となるかを明らかにしようとした。また、態度に影響を与える要因として、医療観光のモチベーションの文化的要素として研究された韓流への関心度を選んだ。韓流文化に対する関心変数が、態度と行動意図に影響を与え得ると仮定し、本研究のモデルを設定した。このように、韓流関心度の構成要素を韓国映像文化関心度、韓国歌謡文化、韓国料理文化関心度の3つに定め、韓流関心度が医療観光態度に及ぼす影響、医療観光態度が医療観光行動意図に及ぼす影響、医療観光欲求に与える影響を調査・分析するため、〈図 16〉のように研究モデルを体系化した。

---

<sup>164</sup> . Ibid. , p. 199.

<sup>165</sup> . Ibid. , p. 182.



〈図 16〉 研究モデル

出典：張美慶(2019)「韓流関心度が医療観光の態度、欲望及び行動意図に及ぼす影響に関する研究」, 『観光学』, 20, p. 31.

## 5.2 研究仮説

### 5.2.1 「韓流関心度」と「医療観光態度」との関係

関心度と態度は、感情という心理的な部分とも関連がある。韓流文化コンテンツへの関心度は単一次元で構成されるが、韓流文化コンテンツへの関心度と韓国に対する強い憧れと関心を誘発させる、つまり大衆文化に対し良い感情を持つ態度を意味する。このように韓流の肯定的な関心度は、良い感情の態度を形成する。また、モク・オハン他<sup>166</sup>では、韓国文化コンテンツへの関心度が、中国消費者の購入意向に及ぼす影響を研究した結果、歌謡、食品、ドラマ、映画、化粧品の5つの韓国文化コンテンツタイプに対する関心が、韓国訪問の意向と購入意図にいずれも肯定的な影響を与えることが明らかになった。韓流への関心も、同様に「医療観光態度」に前向きな影響を及ぼすと考えられる。ドラマ『宮廷女官チャングムの誓い』では宮廷料理や薬膳料理、ドラマ『許浚』では漢方などが体を健康にする料理として登場した<sup>167</sup>。サムゲタン、漢方茶などに対する関心度が潜在的意識の中の韓国医療に対する肯定的な態度として表出されると考えられる。また最近、日本では韓国女性のファッション、

<sup>166</sup> モク・オクハン, ユン・ソンジュン, チャン・ジン(2016), 前掲論文, pp. 52-54.

<sup>167</sup> 「NAVER知識百科許浚(ホジュン)」, [https://search.naver.com/search.naver?where=kdic&query=%ED%97%88%EC%A4%80+%EB%93%9C%EB%9D%BC%EB%A7%88&ie=utf8&sm=tab\\_nmr](https://search.naver.com/search.naver?where=kdic&query=%ED%97%88%EC%A4%80+%EB%93%9C%EB%9D%BC%EB%A7%88&ie=utf8&sm=tab_nmr) (閲覧日2020. 11. 6) 許浚(ホジュン)は韓国の朝鮮時代最高の名医許浚の生涯を描いた時代劇である。1999年11月29日から2000年6月27日まで放送されて63.5%の最高視聴率を記録した。



ヘアスタイル、化粧法などがブームとなっているが、これは韓国アイドルグループの影響と言えよう<sup>168</sup>。韓国ドラマも日本での放送が続いており、健康発酵食品のキムチが日本のスーパーマーケットで常時、数種類販売されているなど、日常生活において韓流の浸透が確認できる。これは医療観光態度に肯定的な影響を及ぼしていると考えられる。

そこで本章では、医療観光における日本人の韓流への関心度が医療観光態度に与える影響の分析を試みる。

[仮説 1-1]

日本人の「韓流映像文化関心度」が「医療観光態度」に肯定的な影響を与える。

[仮説 1-2]

日本人の「韓流歌謡文化関心度」が「医療観光態度」に肯定的な影響を与える。

[仮説 1-3]

日本人の「韓流食文化関心度」が「医療観光態度」に肯定的な影響を与える。

## 5.2.2 「医療観光態度」と「医療観光欲求」との関係

HU CHI<sup>169</sup>では「中国人の食旅に関する行動研究で『態度』は『欲求』に影響を与えることが示された。ユ・グンジュン<sup>170</sup>では「済州世界地質公園を訪れたジオパーク観光客の意思決定プロセスにおいて、観光客らの『態度』は『欲求』に有意な影響を与える」としている。そこで、本章では、日本人の医療観光態度は医療観光欲求に肯定的な影響を与えるという仮説を設定した。

[仮説 2]

日本人の医療観光に対する「態度」が「医療観光欲求」に肯定的な影響を与える。

---

<sup>168</sup>. 「インスタから紐解く、女子高生に『韓国』が人気な理由」, <https://japan.cnet.com/article/35132342/> (閲覧日 2019. 3. 6)

<sup>169</sup>. HU CHI (2016), 前掲論文, p. 63.

<sup>170</sup>. ユ・グンジュン (2014), 前掲論文, p. 106.

### 5.2.3 「医療観光態度」と「医療観光行動意図」との関係

医療観光態度と医療観光行動意図の関係の先行研究をみてみると他のすべての条件が同じであれば、行動に対する態度に関心を持たれば持つほどその行動をしようとする意図がさらに大きくなることを意味するもので、一部の人々の態度を見てこの人が取る行動の一般的な傾向を予測することができる<sup>171</sup>。消費者行動でありながら行動意図は購買行動と最も近い概念で購買行動を予測する重要な予測変数として考慮されている<sup>172</sup>。つまり、医療観光客の満足度は態度に影響を与え、その後の訪韓医療観光という行動意図に結びつくこともあるが、不満は態度に良くない影響を及ぼした結果、行動意図につながらない場合もある。したがって、本章では日本人医療観光客の態度が医療観光行動意図に及ぼす相関関係を分析するために、次のような仮説を設定する。

[仮説 3]

日本人医療観光客の「態度」が「医療観光行動意図」に肯定的な影響を与える。

### 5.2.4 「医療観光欲求」と「医療観光行動意図」との関係

医療観光欲求とは、心理的な要因であるが、医療観光行動に発展する重要な要因である。医療観光欲求と医療観光行動意図の変数に関する先行研究を整理すると、パク・ヒラン<sup>173</sup>は、『行動意図』を予測するための『欲求』の主な役割は、動機的内容に正当化」するとした。つまり、欲求とは、動機が行動を予測可能にするというものである。買い手の消費行動を調査したキム・テジュン他<sup>174</sup>においても、「買い手の『態度』は『欲求』に有意な影響を与えた」としている。

これらのことから、日本人の医療観光欲求は、医療観光行動意図に肯定的な影響を与えると判断できる。

<sup>171</sup> ハン・スンヨプ, ユン・ジニョン, イ・ジェヒョン(2011)「海外旅行の魅力性が知覚便益、態度および行動意図に及ぼす影響」『観光レジャー研究』, 23(3), p. 129.

<sup>172</sup> イ・ヨンジョン, イ・スボム(2008)「韓国料理の世界化戦略が国家イメージ、韓国態度、韓国製品の購買意図に及ぼす影響の研究」, 『ホテル経営研究』, 17(3), p. 121.

<sup>173</sup> パク・ヒラン(2010), 前掲論文, pp. 661-686.

<sup>174</sup> キム・テジュン, ウォン・ドヨン, クァク・ミンソク(2015)「オンラインスポーツ用品バイヤーの行動意図予測-拡張された目標志向的行動モデル(EMGB)の検証-」, 『体育科学研究』, 26(3), p. 574.

#### [仮説 4]

日本人の「医療観光欲求」は「医療観光行動意図」に肯定的な影響を与える。

### 5.3 測定ツール

測定ツールは韓流関心度は「韓国映像文化関心度」、「韓国歌謡文化関心度」、「韓国食文化関心度」が下位変数を用いて、チャ・ドンヨン<sup>175</sup>、イ・スミ<sup>176</sup>、キム・ボベ<sup>177</sup>などの先行研究に使用された質問を参照に設定した。チャ・ドンヨンは韓流への期待効果を社会的効果、文化的効果、経済的効果に分けている。これを参考に本研究では韓流を「文化コンテンツ」とした。細部の変数はイ・スミ、キム・ボベの研究をもとに、「映像」「歌謡」「料理」とした。映像文化コンテンツにおいてはイ・スミの「映像の背景となったロケ地訪問に関心が高い」という項目や、歌謡文化コンテンツにおいては「韓国大衆歌謡のレベルは高いと思う」という項目など、医療観光とは直接的な関係がないと判断される項目の一部は削除して構成した。

医療観光に対する「態度」、「欲求」、「行動意図」はソ・ヘラン<sup>178</sup>、ソン&イ<sup>179</sup>、イム&イ<sup>180</sup>、キム・ソンウ<sup>181</sup>、チョ・シンヨン<sup>182</sup>、イ・イエジン<sup>183</sup>、キム・ミョンエ<sup>184</sup>をもとに項目を抽出した。測定変数は全てリッカート尺度（5段階：1. 全然そうではない、2. そうは思わない、3. 普通、4. そう思った、5. 非常にそうだ）を適用した。

<sup>175</sup> チャ・ドンヨン(2004), 前掲論文, pp. 10-38.

<sup>176</sup> イ・スミ(2016)「韓流文化コンテンツを通じた国家ブランド資産と国のイメージが韓国観光行動意図に及ぼす影響の研究」, 培材大学大学院博士論文, pp. 154-159. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=e9798df024c29814ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=e9798df024c29814ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 2. 20)

<sup>177</sup> キム・ボベ(2017), 前掲論文, pp. 74-76.

<sup>178</sup> ソ・ヘラン(2017), 前掲論文, pp. 95-98.

<sup>179</sup> ソン・ハクジュン, イ・チュンギ(2010), 前掲論文, pp. 341-360.

<sup>180</sup> イム・ジェピル, イ・チュンギ(2016)「目標指向的行動モデルを用いたスキューバダイバーの行動意図分析」, 『観光研究ジャーナル』, 30(11), pp. 5-17.

<sup>181</sup> キム・ソンウ(2017), 前掲論文, pp. 181-185.

<sup>182</sup> チョ・シンヨン(2017)「目標志向的行動モデルを適用した内国人料理観光者の行動意図に関する研究」, 漢陽大学大学院修士論文, pp. 106-109. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3e12ceeb4c9cbe19ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3e12ceeb4c9cbe19ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2019. 5. 19)

<sup>183</sup> イ・イエジン(2017)「共有宿泊潜在的利用者の利用動機と認知された危険が欲求と利用意図に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院修士論文, pp. 87-88. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=bc824f5c59e9e73cffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=bc824f5c59e9e73cffe0bdc3ef48d419)(閲覧日2018. 4. 15)

<sup>184</sup> キム・ミョンエ(2017), 前掲論文, pp. 116-120.

〈表14〉 変数の設問項目構成

変数	項目
映像文化 コンテンツ 関心度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国映画が好き</li> <li>・ 韓国ドラマが好き</li> <li>・ 好きな韓国人俳優がいる</li> <li>・ 韓国ドラマや映画の題材や内容はいいと思う</li> </ul>
音楽文化 コンテンツ 関心度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国の大衆音楽をよく聞く</li> <li>・ 好きな韓国人歌手がいる</li> <li>・ 韓国人歌手のコンサートや音楽番組の雰囲気が好き</li> <li>・ k-popの歌詞やメロディーが気に入っている</li> <li>・ 韓国人歌手のファンミーティング等のファンクラブやコミュニティに関心がある</li> </ul>
食文化 コンテンツ 関心度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国料理を食べてみたい</li> <li>・ 韓国は食文化が発達していると思う</li> <li>・ 韓国料理は体に良いと思う</li> <li>・ 韓国料理は他の国と違い独特で固有の味があると思う</li> <li>・ 韓国料理の値段は適当だと思う</li> </ul>
態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 韓国へ医療観光に行くことに對し肯定的だ</li> <li>・ 韓国医療観光は有益だ</li> <li>・ 韓国医療観光には価値がある</li> <li>・ 韓国医療観光は自分にとって必要な行動だ</li> </ul>
欲求	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近い将来、韓国医療観光に行くことを希望する</li> <li>・ 近い将来、韓国医療観光がしたい</li> <li>・ 近い将来、韓国医療観光を強く求める</li> <li>・ 韓国医療観光の機会があったら必ず実行するつもりだ</li> </ul>
行動意図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私は韓国への医療観光を計画している</li> <li>・ 私は韓国医療観光をする意図がある</li> <li>・ 私は韓国医療観光をするために努力するつもりだ</li> <li>・ 私は韓国医療観光のためにお金/時間を投資するつもりだ</li> <li>・ 私は韓国医療観光を知人に紹介するつもりだ</li> </ul>

## 5.4 データの収集方法

本論文4章では、国家イメージが医療観光態度および行動意図に与える影響について調査を行ったが、国家イメージには様々な諸要素があり、特に韓流が国家イメージに及ぼす影響が大きい。国家イメージの構成要素のうちの国民イメージと、韓流関心度には密接な関係があると考え、本章の研究のための調査データ収集は、本論文4章のデータと同時に行った。

[調査対象]: 日本国内在住の日本人

[データの収集方法]: オンラインパネル調査を実施

[調査期間]: 2018年6月18日から6月24日

[最終使用データ]: 300部

## 5.5 分析結果

### 5.5.1 標本の特性

調査研究対象の特性についての頻度分析の結果は、本論文4章4.5.1と同一であるため、ここでは省略する（〈表9〉参照）。

### 5.5.2 測定変数の妥当性および信頼性

#### 韓流関心度の妥当性及び信頼性の検証結果

韓流関心度測定変数についての探索的要因の分析と信頼度分析結果を下の〈表15〉に示す。探索的要因分析の結果、 $KMO=.929$ 、Bartlettの球形検定  $\chi^2=4641.230$ 、 $df=91$ 、 $p<.001$  で統計的に有意であることが示された。つまり、本資料が因子分析に適していることが分かった。総分散説明力 83.905%レベルで3つの因子が抽出され、それらを概念的関連性および先行研究をもとに「韓流映像文化関心度」「韓流歌謡文化関心度」「韓流食文化関心度」とした。信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$  係数がすべて 0.7 以上で現れ、信頼性が良好であった。

<表 15> 韓流関心度の妥当性および信頼性の検証結果

測定変数	因子積載量	固有値	分散%	累積分散%	Cronbach's $\alpha$
映像関心度 1	.797	.893	6.378	6.378	.957
映像関心度 2	.849				
映像関心度 3	.721				
映像関心度 4	.812				
歌謡関心度 1	.854	8.351	59.652	66.03	.955
歌謡関心度 2	.854				
歌謡関心度 3	.882				
歌謡関心度 4	.819				
歌謡関心度 5	.845				
食文化関心度 1	.829	2.502	83.904	77.526	.926
食文化関心度 2	.854				
食文化関心度 3	.863				
食文化関心度 4	.856				
食文化関心度 5	.844				

KMO=.929, Bartlett の球形検定  $\chi^2=4641.230$ ,  $df=91$ ,  $p<.001$

「態度」、「欲求」、「行動意図」の妥当性および信頼性の検証結果

「医療観光態度」、「欲求」、「行動意図」の測定変数についての探索的要因の分析と信頼性分析結果は<表 16>の通りである。探索的因子分析の結果、KMO=.940、Bartlett の球形検定  $\chi^2=6748.107$ ,  $df=78$ ,  $p<.001$  で統計的に有意であり、本資料が因子分析に適していることが示された。総分散説明力 92.566%レベルで、2つの因子が抽出され、それらを概念的関連性および先行研究をもとに「医療観光態度」、「医療観光欲求」「行動意図」とした。また、信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$  係数がすべて 0.7 以上で現れ、信頼性は良好であった。

<表 16> 「医療観光態度」「欲求」「行動意図」の妥当性および信頼性の検証結果

測定変数	因子積載量	固有値	分散%	累積分散%	Cronbach's $\alpha$
態度 1	.910	1.694	13.033	13.033	.965
態度 2	.926				
態度 3	.921				
態度 4	.763				
欲求 1	.731	.479	3.683	16.716	.982
欲求 2	.737				
欲求 3	.734				
欲求 4	.683				
行動意図 1	.870	9.861	75.850	92.566	.977
行動意図 2	.858				
行動意図 3	.847				
行動意図 4	.839				
行動意図 5	.806				

KMO=.940, Bartlett の球形検定  $\chi^2=6748.107$ ,  $df=78$ ,  $p<.001$

#### 確認的因子分析の結果

各変数の測定変数に対する集中妥当性を検討するため、確認的因子分析を実施した。分析の結果を<表 17>に示す。確認的因子分析の結果、 $\chi^2=729.029$ ( $p<.000$ ,  $df=309$ )、 $\chi^2/df=2.359$ 、CFI=.964、IFI=.964、TLI=.959、NFI=.939、RMR=.038、RMSEA=.067 で、適合度が全般的に良好なことが分かった。

測定変数の集中妥当性は標準化積載量、平均分散抽出値(AVE)、概念合成信頼性(CCR)で検討する可能性があるが、標準化積載量はすべて統計的に有意で、基準値 0.5 以上の値で現れ、平均分散抽出(AVE)も.721~.931の範囲ですべて0.5以上の値を有することが分かった。概念合成信頼度(CCR)は.923~.986の範囲で、共に0.7以上を満たすものと判断でき、集中妥当性が確保された。

〈表 17〉 確認的因子分析の結果

	測定変数	因子負荷量	T 値	平均分散 抽出	合成信頼性
韓流 関心度	映像関心度 1	.960	-	.851	.947
	映像関心度 2	.882	27.478***		
	映像関心度 3	.934	34.235***		
	映像関心度 4	.913	31.113***		
	歌謡関心度 1	.888	-	.819	.946
	歌謡関心度 2	.951	27.397***		
	歌謡関心度 3	.891	23.235***		
	歌謡関心度 4	.906	24.176***		
	歌謡関心度 5	.888	23.050***		
	食文化関心度 1	.813	-	.721	.923
	食文化関心度 2	.911	19.421***		
	食文化関心度 3	.901	19.098***		
	食文化関心度 4	.803	16.093***		
	食文化関心度 5	.810	16.313***		
	医療観光 態度	態度 1	.848	-	.878
態度 2		.967	25.091***		
態度 3		.967	25.132***		
態度 4		.960	24.720***		
医療観光 欲求	欲求 1	.982	-	.931	.986
	欲求 2	.951	45.187***		
	欲求 3	.964	50.875***		
	欲求 4	.963	50.165***		
医療観光 行動意図	行動意図 1	.944	-	.895	.984
	行動意図 2	.959	37.162***		
	行動意図 3	.968	39.216***		
	行動意図 4	.954	36.264***		
	行動意図 5	.905	29.157***		



### 5.5.3 仮説の検証結果

「韓流関心度」、「態度」、「欲求」、「行動意図」の間の影響関係に対する仮説を検証のため、構造方程式モデル分析を実施した。分析結果は次の〈表 18〉の通りである。モデルに対する適合度指数は  $\chi^2=756.328$ 、 $df=240$ 、 $p<.001$ 、 $\chi^2/df=2.401$ 、CFI=.962、IFI=.962、TLI=.958、NFI=.937、RMSEA=.068、RMR=.053 で、適合度が良好と分析された。仮説検証の結果、「韓流関心度」下位変数のうち、「韓流映像文化関心度」は態度に有意な影響を及ぼさないこと、「韓流大衆歌謡関心度」と「韓流食文化関心度」は態度に肯定的な影響を及ぼすことが分かった。したがって、仮説 1-2、仮説 1-3 は採用されたが、仮説 1-1 は棄却され、仮説 1 は部分採択となった。医療観光に対する態度は欲求に肯定的な影響を与えることから、仮説 2 が採択され、行動意図には有意な影響を及ぼさないという分析結果から、仮説 3 は棄却された。また、医療観光に対する欲求が行動意図に肯定的な影響を与えることから、仮説 4 は採択された。

〈表 18〉 仮説検証の結果

研究経路		非標準化 係数	標準化 係数	標準誤差	T 値	採択可否
H1-1	韓流映像文化関心度→態度	.013	.018	.064	.204	棄却
H1-2	韓流歌謡文化関心度→態度	.289	.351	.069	4.205***	採択
H1-3	韓流食文化関心度→態度	.286	.340	.052	5.461***	採択
H2	態度→欲求	.744	.651	.059	12.708***	採択
H3	態度→行動意図	.017	.017	.039	.441	棄却
H4	欲求→行動意図	.798	.885	.037	21.286***	採択

$\chi^2=756.328$ ,  $df=315$ ,  $p<.001$ ,  $\chi^2/df=2.401$ , CFI=.962, IFI=.962, TLI=.958, NFI=.937,  
RMSEA=.068, RMR=.053

## 5.6 研究の結果と考察

本研究の分析結果、韓流文化に対する関心度は基本的に態度に影響を与え、態度は欲求に、そして欲求は行動意図に影響を与えることが明らかになった。要因別に見ると、韓流歌謡文化関心度と韓流飲食文化関心度が態度に影響を与えることが示された。しかし、韓流映像文化への関心度は、態度に影響を与えるかについては確認できなかった。さらに、態度は行動意図に影響を与えてないことが明らかになっている。態度が行動意図に影響を与えない理由として、調査対象者が韓流という文化コンテンツと医療観光を結び付けて考えず、医療費用が高くなると事前に認識したためであると推測される<sup>185</sup> <sup>186</sup>。一方、欲求は行動意図に影響を与えていることが確認された。つまり韓流の波及効果は、単なる文化伝播に止まらず、医療観光にも影響を与えることが明らかになった。

本研究は、2000年代の初めに『冬のソナタ』を皮切りに韓流ブームが巻き起こった日本における潜在的日本人医療観光客を対象に行ったもので、その意義は大きいと考える。先行研究をもとに大衆文化、歌謡文化、食文化への関心度に決め、これらの変数が態度に与える影響を調査し、態度が欲求に与える影響関係および態度と欲求が行動意図に及ぼす影響関係を分析した。歌謡、食文化は態度に影響を与えていることが分かった。食文化は接しやすいので、肯定的な影響を及ぼしたと思われる。態度は欲求に影響を与え、欲求は行動意図に影響を与えるが、態度は行動意図への影響が確認できなかった。これは、医療観光に対する態度がよくても、時間的、経済的、個人の環境的影響により行動意図までは影響を及ぼさないと考えられる。

したがって、医療観光商品の価格を医療の目的によって、医療価格を高く設定する「高価格戦略」と、安く設定する「低価格戦略」の二つを同時に進める必要があると考える。高価格戦略では医療観光への信頼を高めることにつながり、低価格戦略では医療観光をより身近なものに感じさせることと考える<sup>187</sup> <sup>188</sup>。

本研究のモデルと仮説が合理的行動理論と計画行動理論を通じて、両理論に現れる構成

<sup>185</sup>. 松原綾香(2019)「韓国における医療観光の展望」、『大東文化大学卒業論文』, p. 26. 韓流が医療観光の重要な資源ということ述べている。

<sup>186</sup>. 川渕孝一, 寺前秀一(2017)「東京オリンピック・パラリンピック時代の医療観光」、『日本医療・病院管理学会誌』, 52(2), p. 70. 医療観光は、高所得者を対象にしている。

<sup>187</sup>. 株式会社添翼「医療ツーリズム・医療インバウンド」, <http://www.add-wings.jp/tourism> (閲覧日2020.11.3) 中国人高所得者は日本で医療を受けるのを望んでいる。

<sup>188</sup>. JB Press(2009)「医療観光に力を入れる韓国」日本からのエステツアー1000人集客!(1/2) | JBpress (Japan Business Press) (ismedia.jp) (閲覧日2020.11.22) スキンケアが日本より3分の1ほど安くできるとあって日本人医療観光客が韓国を訪れる。

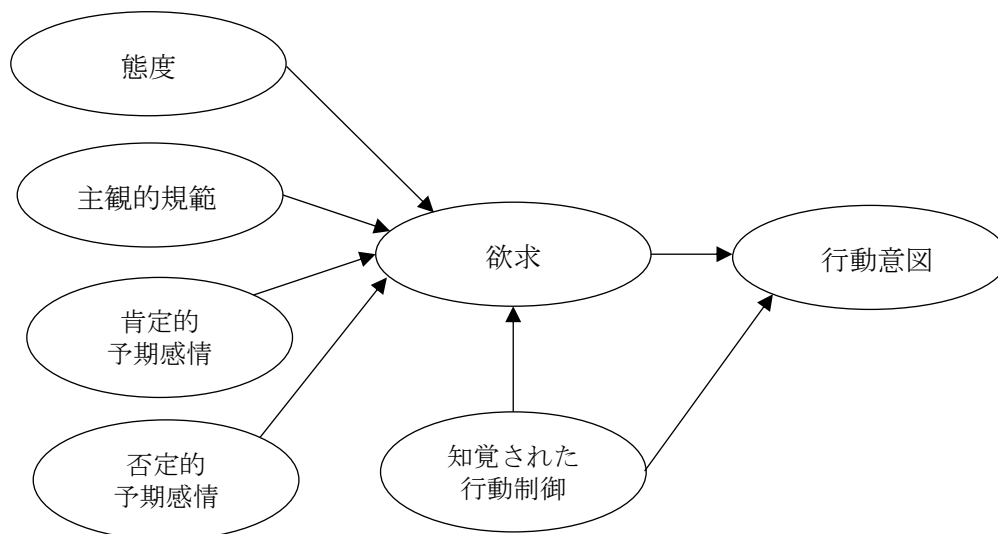
変数を媒介し検証されたものと考えられる。このような研究結果に基づき、医療観光行動意図を可能にするもう一つの変数の投入を試みる必要が発生した。つまり、目標志向的行動理論を基盤として、研究Ⅰ、研究Ⅱで扱うことができなかった主観的規範、知覚行動制御、肯定的予期感情と否定的予期感情など、行動理論で扱う変数を可能な限りすべて投入した研究を行うことが、本研究での全体的な結論を導き出す上で必要だと判断した。したがって、次章では、行動モデルに登場するこのような影響要因が態度と行動意図に影響を与えているかを検証することにより、本研究が目的としている医療観光行動意図の先行変数を広範囲に整理する機会になると考える。よって先行研究の理論的基礎となった合理的行動理論、計画行動理論とともに、目標志向的行動理論を追加し、次章において分析を試みる。

## 第6章 研究Ⅲ:目標指向行動と医療観光行動の関係に関する研究

### 6.1 研究モデル

本章では、序論で指摘した通り、今後の韓国観光において、経済的・社会的インパクトが強く、今後さらなる重要性が高まると考えられる中国人を対象とした研究が当該分野において不可欠であると考えた<sup>189</sup>。韓国医療観光の潜在顧客である中国人を対象に、韓国医療観光の行動意図に及ぼす主要因を目標志向的行動理論を適用し、分析することを試みる。合理的行動理論と計画的行動理論を採用した研究Ⅱでも採用された「欲求」に影響を及ぼす変数として、目標志向的行動理論で提示されている態度、主観的規範、肯定的予期感情と否定的予期感情を適用した。また、欲求と行動の関係の媒介変数として、知覚行動制御変数を追加投入した。3.3.1「目標志向的行動理論の概念」でも先行研究を概観したが、目標志向的行動理論でこれらの変数が投入される理由は、計画的行動理論では説明のできなかつた「行動意図がどのように力を得たのか」という部分の説明が可能となるからである。欲求に影響を与える消費者の動機的な部分や感情的側面、過去行動を考慮した目標志向的行動理論は、消費者の行動について、心理的な要因がどのように作用しているかの観察を可能にするモデルであると考えられる。そこで、目標志向的行動モデルで提示している態度、主観的規範、肯定的予期感情、否定的予期感情、欲求及び知覚行動制御変数をすべて本章での分析に投入し、これらの影響要因が行動意図に及ぼす関係を明らかにすることを旨とする。目標指向的行動モデルと先行研究での理論的考察に基づき、〈図 17〉のように研究モデルを設定した。

<sup>189</sup>. 「こんなことは中国人たちが言った韓国旅行の実情はこうです」, <https://post.naver.com/viewer/postView.nhn?volumeNo=29212333&memberNo=40848952&vType=VERTICAL> (閲覧日2020. 11. 23) 当記事によると、韓国観光公社の統計では中国人観光客は他の国の観光客の2倍以上である1人当たり平均2, 200ドル(260万ウォン)を消費する。また、中国美容協会の調査では韓国で美容整形手術を受けた中国人の数は2016年は5万6千人であった。



〈図 17〉 研究モデル

出典:張美慶(2019)「目標志向的行動モデルによる韓国の医療観光に関する行動意図の分析—潜在的な中国医療観光客を対象に一」,『日本観光学会』,60, p. 13.

## 6.2 研究仮説

### 6.2.1 「態度」と「欲求」の関係

前章まで述べてきたように、目標志向的行動理論において、態度は欲求を通じ行動意図へ間接的に影響を及ぼす<sup>190</sup>。ユン・ビョングク<sup>191</sup>は目標志向的行動理論を分析枠組として、韓方医療体験に対する研究を行い、その結果、態度は欲求に有意な影響与えることが明らかになった。このように医療観光のような目標と意図が明確な医療観光客の態度は欲求を形成する上で、影響を及ぼすことが確認できる。以上のことから、次の仮説を設定した。

[仮説 1]

中国人の医療観光に対する「態度」は「欲求」に有意な影響を与える。

### 6.2.2 「主観的規範」と「欲求」の関係

目標志向的行動理論において、主観的規範の要因も行動意図に直接影響を及ぼすという

<sup>190</sup>. Perugini, M., & Bagozzi, R. P. (2001), op. cit., p. 93.

<sup>191</sup>. ユン・ビョングク(2017)「韓方医療体験観光客の意思決定研究4Es、MGB理論を中心に」,『観光研究ジャーナル』, 31(2), p. 57.

より、欲求を通じ行動意図に間接的な影響を与える。ハン・ウルギョン<sup>192</sup>のレストランのソーシャルコマース利用の意図に関する研究があるが、そこでも欲求に主観的規範が強く影響を及ぼす要因であることが確認された。よって、医療観光においても、他人の意見や視線から影響を受け、主観的規範が欲求に有意な影響を及ぼす可能性を示していると考え、以下のような仮説を設定した。

[仮説 2]

中国人の医療観光に対する「主観的規範」は「欲求」に有意な影響を与える。

### 6.2.3 「肯定的予期感情」および「否定的予期感情」と「欲求」の関係

目標志向的行動理論を適用したマ・ヒョドン<sup>193</sup>の、中国に住む韓国人留学生の中国国内観光行動意図に関する研究においても、肯定的予期感情と否定的予期感情の両方が欲求に有意な影響を及ぼすことが明らかになった。特に、否定的予期感情が肯定的な欲求へ、より大きな影響を及ぼす因子であることが分かった。一方、チェ・ソヨン<sup>194</sup>の健康機能食品の購入意図に対する影響要因の研究においては、肯定的予期感情と否定的予期感情のいずれも欲求に強い影響を与えるという結果が報告されており、上述のマ・ヒョドンの結果と一致する。

以上のように、韓国の医療観光においても、目標達成の成功に対して持つ肯定的予期感情と、失敗が予見された時に感じる否定的予期感情は、医療観光をしたいという欲求に有意な影響を及ぼすと考えられる。

よって以下のような仮説を設定する。

[仮説 3]

中国人の医療観光に対する「肯定的予期感情」は「欲求」に有意な影響を与える。

[仮説 4]

中国人の医療観光に対する「否定的予期感情」は「欲求」に有意な影響を与える。

<sup>192</sup>. ハン・ウルギョン(2014)「レストランのソーシャルコマース利用意図についての影響要因分析: 拡張された目標志向的行動モデルを適用して」, 漢陽大学大学院博士論文, p. 97. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=b82472ae3e3122b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=b82472ae3e3122b5ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 5. 13)

<sup>193</sup>. マ・ヒョドン(2014)「在中韓国人留学生の中国国内観光行動意図の分析-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」, 大邱大学大学院修士論文, p. 43. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=87f0dc43419e32b8ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=87f0dc43419e32b8ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2019. 4. 28)

<sup>194</sup>. チェ・ソヨン(2017), 前掲論文, p. 114.

## 6.2.4 「知覚行動制御」と「欲求」の関係

チョン&ハン<sup>195</sup>は観光客のブランド品購買意図に関しても知覚行動制御が欲求に有意な影響を及ぼすとしている。チョン・ヒギョン<sup>196</sup>は格安航空会社のチケット再購買意図に関する研究で、知覚行動制御が再購入に対する欲求に有意な影響を及ぼすことを明らかにした。これは格安航空会社のチケットを再購入することが自分の行動制御下にあると知覚するほど、格安航空会社チケットの再購入の欲求が高まることを意味する。

したがって、医療観光においても、必要な資源や時間が十分であれば、医療観光への欲求もまた高まると考えられる。

### [仮説 5]

中国人の医療観光に対する「知覚行動制御」は「欲求」に有意な影響を与える。

## 6.2.5 「知覚行動制御」と「行動意図」の関係

オ・ジョンチョル<sup>197</sup>は、衝動買いに対する知覚行動制御が衝動買いの意図に及ぼす影響として、その概念を衝動買いに対する個人が知覚・決定可能な合理的な動機要因と定義している。

計画的行動理論の最後の選好要因の「知覚行動制御」が行動意図に有意な影響を与えていることも、多くの先行研究を通じてその影響関係が検証されている。

したがって、本章においても先行研究を基盤として、知覚行動制御と行動意図は有意な影響関係にあると仮定し、以下の仮説を設定した。

### [仮説 6]

中国人の医療観光に対する「知覚行動制御」は「行動意図」に有意な影響を与える。

---

<sup>195</sup>. チョン・ジシム, ハン・ヒソプ(2015)「拡張された目標志向的行動モデルを通じた観光客の名品購入意思決定プロセスの理解」, 『観光学研究』, 39(6), pp. 163-183.

<sup>196</sup>. チョン・ヒギョン(2013)「拡張された目標指向行動モデルを適用した低コスト航空会社サービス品質と再購入の関係の研究」, 東亜大学大学院修士論文, p. 40. [http://donga.dcollection.net/public\\_resource/pdf/000002141092\\_20201127074510.pdf](http://donga.dcollection.net/public_resource/pdf/000002141092_20201127074510.pdf) (閲覧日2020. 9. 25)

<sup>197</sup>. オ・ジョンチョル(2007), 前掲論文, p. 484.

### 6.2.6 「欲求」と「行動意図」の関係

イム&イ<sup>198</sup>、ソン&イ<sup>199</sup>によると欲求は行動意図に肯定的な影響を与えるだけでなく、先行変数(認知的、感情的変数)と比較する場合においても、大きな影響を及ぼすことが明らかになっている。これらを踏まえ、以下のような仮説を設定した。

[仮説 7]

中国人の医療観光に対する「欲求」は「行動意図」に有意な影響を与える。

### 6.3 測定ツール

本章では目標志向的行動理論を用いて潜在的中国人医療観光客を対象に韓国医療観光に対する行動意図の分析を試みる。そのために、目標志向的行動理論に関する先行研究をもとに、構成概念(態度、主観的規範、肯定的及び否定的な予期感情、知覚行動制御、欲求、行動意図)を用い、潜在的医療観光客に対する行動予測を分析する。測定ツールとしてイム&イ<sup>200</sup>、キム・ソンウ<sup>201</sup>、チョ・シンヨン<sup>202</sup>、イ・イェジン<sup>203</sup>、キム・ミョンエ<sup>204</sup>を参考に、「態度」4項目、「肯定的予期感情」4項目、「否定的予期感情」4項目、「知覚行動制御」5項目、「主観的規範」6項目、「欲求」4項目、「行動意図」5項目を設定した。

変数の主観的規範に関する先行研究のアンケート項目では「賛成する」「肯定的に考える」「同意する」としていたが、本研究ではキム・ミョンエの研究を参考にし、さらに医療観光においては知人等の紹介が多い商品であることから、アンケート項目を「推薦する」とした。

---

<sup>198</sup> イム・ジェピル,イ・チュンギ(2016),前掲論文,pp.5-17.

<sup>199</sup> ソン・ハクジュン,イ・チュンギ(2010),前掲論文,pp.341-360.

<sup>200</sup> イム・ジェピル,イ・チュンギ(2016),前掲論文,pp.5-17.

<sup>201</sup> キム・ソンウ(2017),前掲論文,pp.181-185.

<sup>202</sup> チョ・シンヨン(2017),前掲論文,pp.106-109.

<sup>203</sup> イ・イェジン(2017),前掲論文,pp.87-88.

<sup>204</sup> キム・ミョンエ(2017),前掲論文,pp.116-120.



〈表19〉 変数の設問項目構成

変数	項目
態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国へ医療観光に行くことに對し肯定的だ</li> <li>・韓国医療観光は有益だ</li> <li>・韓国医療観光には価値がある</li> <li>・韓国医療観光は自分にとって必要な行動だ</li> </ul>
肯定的/ 否定的 予期 感情	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国医療観光をしたら、私はワクワクするだろう</li> <li>・韓国医療観光をしたら私は嬉しくなるだろう</li> <li>・韓国医療観光をしたら私は満足すると思う</li> <li>・韓国医療観光をしたら私は幸せだろう</li> <li>・韓国医療観光ができなかったら、私は腹が立つだろう</li> <li>・韓国の医療観光ができなかったら私はがっかりするだろう</li> <li>・韓国医療観光ができなかったら、私は心配するだろう</li> <li>・韓国の医療観光ができなかったら、私は悲しくなるだろう</li> </ul>
知覚 行動 制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私が韓国医療観光をするかどうかは、全面的に私にかかっている</li> <li>・私には韓国医療観光をする時間と機会がある</li> <li>・私には韓国医療観光をする金銭的余裕がある</li> <li>・私は、韓国医療観光に必要な知識を持っている</li> <li>・私は、韓国医療観光をするのに全く問題がないと考えている</li> </ul>
主観的 規範	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私の家族と友人は私が韓国の医療観光をしていることを理解してくれるだろう</li> <li>・友人は私が韓国医療観光をすることを勧める</li> <li>・医療観光経験者は私に韓国医療観光を勧める</li> <li>・家族と友人は韓国医療観光に對し肯定的に考えている</li> <li>・家族および友人は韓国医療観光について様々な情報を提供してくれる</li> <li>・家族および友人は私が韓国医療観光をすることを勧める</li> </ul>
欲求	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近い将来、韓国医療観光に行くことを希望する</li> <li>・近い将来、韓国医療観光がしたい</li> <li>・近い将来、韓国医療観光を強く求める</li> <li>・韓国医療観光の機会があったら必ず実行するつもりだ</li> </ul>
行動 意図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は韓国への医療観光を計画している</li> <li>・私は韓国医療観光をする意図がある</li> <li>・私は韓国医療観光をするために努力するつもりだ</li> <li>・私は韓国医療観光のためにお金/時間を投資するつもりだ</li> <li>・私は韓国医療観光を知人に紹介するつもりだ</li> </ul>

これらの構成概念は医療観光に適するように修正し、内容的妥当性などを確保するため、医療観光を推進する機関の関係者一人、学界の専門家二人による予備的アンケート調査を実施した。点検済みのアンケート項目は、K 大学で医療観光を専攻する修士・博士 5 人の事前調査により、測定質問の明瞭化を阻害する項目がないか検討し、最終版アンケートを完成させた。測定変数は全てリッカート尺度（5 段階：1. 全然そうではない、2. そうは思わない、3. 普通 4. そう思って 5. 非常にそうだ）を適用した。

#### 6.4 データ収集の方法

[調査対象者]：中国居住の中国人

[調査方法]：オンラインパネル利用しアンケート調査を実施

オンライン調査会社のエントラスト・サーベイに依頼して韓国観光の意思を問う質問に非常に肯定的に回答した中国のオンラインパネルの会員のうち無作為に 312 人を抽出

[調査期間]：2018 年 8 月 10 日から 8 月 28 日まで 18 日

[データ数]：300 部

収集された 312 部のサンプルのうち、不誠実なサンプル 12 部を除き、最終的に 300 部をデータ分析に使用した。なお、アンケート調査参加者には現金化可能なオンラインポイントを支給した。

#### 6.5 分析結果

##### 6.5.1 標本の特性

本章では目標志向的行動理論をもとに、韓国医療観光についてのアンケート調査を実施し、調査対象者の特性を明らかにするために頻度分析を行った。調査対象者の人口統計学的特性についての分析結果は以下の通りである。

性別については男 53.7%、女性 46.3%、年齢は 20 代 47.7%、30 代 33.0%、40 代 17.0%、50 代 2.0%、60 代以上 0.3%である。学歴は高卒以下 1.3%、大学在学 10.0%、大学卒業 77.3%、大学院在学 1.7%、大学院卒業 9.7%である。月収は 2,000 人民元未満 2.3%、2,000～4,000 人民元 9.3%、4,000～6,000 人民元 39.3%、6,000～8,000 人民元 32.7%、8,000 人民元以上が

16.3%である。婚姻の有無については、未婚 54.7%、既婚 45.3%で、職業は専業主婦 0.3%、事務職 24.3%、管理職 32.0%、経営者 8.0%、自営業者 6.0%、専門職 15.7%、公務員 7.0%、学生 6.7%である。また、居住地域は華北地域 17.3%、華中地域 11.3%、華東地域 45.3%、華南地域 13.0%、東北地域 4.0%、西南地域 8.0%、西北地域 1.0%である。韓国訪問経験の有無は、有りが 72.3%、無しが 27.7%である。

〈表 20〉 標本の特性

区 分		頻度	構成比率	区 分		頻度	構成比率	
性別	男性	161	53.7	職業	専業主婦	1	0.3	
	女性	139	46.3		事務職	73	24.3	
年齢	20代	143	47.7		管理職	96	32.0	
	30代	99	33.0		経営者	24	8.0	
	40代	51	17.0		自営業	18	6.0	
	50代	6	2.0		専門職	47	15.7	
	60代以上	1	0.3		公務員	21	7.0	
	高卒以下	4	1.3		学生	20	6.7	
学歴	大学在学	30	10.0		居住地域	華北地域	52	17.3
	大学卒業	232	77.3			華中地域	34	11.3
	大学院在学	5	1.7	華東地域		136	45.3	
	大学院卒業	29	9.7	華南地域		39	13.0	
	2,000未満	7	2.3	東北地域		12	4.0	
2,000～4,000	28	9.3	西南地域	24		8.0		
4,000～6,000	118	39.3	西北地域	3		1.0		
月の所得水準 (人民元)	6,000～8,000	98	32.3	韓国訪問 経験	有り	217	72.3	
	8,000以上	49	16.3		無し	83	27.7	
	婚姻	未婚	164	54.7	総計	300		100
既婚		136	45.3					

## 6.5.2 測定変数の妥当性および信頼

### 探索的因子分析の結果

独立変数に対する探索的因子分析結果は、以下の通りである。KMO 値が 0.7 以上で、因子分析に適していることが分かる。「態度」を構成する質問項目の因子負荷量は.759～.801、「主観的規範」を構成する質問項目の因子負荷量は.643～.831、「肯定的予期感情」を構成する質問項目の因子負荷量は.741～.826、「否定的予期感情」を構成する質問項目の因子負荷量は.878～.898、知覚行動制御を構成する質問項目の因子負荷量は.698～.860 で、除外された質問項目はなかった。

また、信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$  係数が「態度」.750、「主観的規範」.818、「肯定的予期感情」.789、「否定的予期」.911、「知覚行動制御」.823 で、信頼性は良好であった。従属変数に対する探索的因子分析の結果は、以下の通りである。KMO 値が 0.7 以上で、因子分析に適していることが分かり、「欲求」を構成する各質問項目の因子負荷量は.722～.855、「行動意図」を構成する各質問項目の因子負荷量は.707～.859 で、除外された質問項目はなかった。また、信頼性分析の結果、Cronbach's  $\alpha$  係数が「欲求」.760、「行動意図」.829 で、信頼性は良好であった。

<表 21> 変数の探索的因子分析の結果

測定変数	因子負荷量	固有値	分散%	KMO 値	Bartlett's 検定
態度 1	.801	2.291	57.263	.713	$\chi^2=280.867$ ( $p<.001$ )
態度 2	.721				$\chi$
態度 3	.744				$\chi$
態度 4	.759				$\chi$
肯定的予期感情 1	.826	2.453	61.336	.768	$\chi^2=338.387$ ( $p<.001$ )
肯定的予期感情 2	.791				$\chi$
肯定的予期感情 3	.741				$\chi$
肯定的予期感情 4	.772				$\chi$
否定的予期感情 1	.885	3.161	79.016	.829	$\chi^2=813.867$ ( $p<.001$ )

否定的予期感情 2	.895				$\chi$
否定的予期感情 3	.898				$\chi$
否定的予期感情 4	.878				$\chi$
知覚行動制御 1	.817	2.944	58.870	.801	$\chi^2=542.511$ ( $p<.001$ )
知覚行動制御 2	.698				$\chi$
知覚行動制御 3	.712				$\chi$
知覚行動制御 4	.736				$\chi$
知覚行動制御 5	.860				$\chi$
主観的規範 1	.831	3.162	52.707	.806	$\chi^2=596.993$ ( $p<.001$ )
主観的規範 2	.736				$\chi$
主観的規範 3	.658				$\chi$
主観的規範 4	.643				$\chi$
主観的規範 5	.745				$\chi$
主観的規範 6	.727				$\chi$
欲求 1	.855	2.338	58.457	.709	$\chi^2=312.756$ ( $p<.001$ )
欲求 2	.750				$\chi$
欲求 3	.723				$\chi$
欲求 4	.722				$\chi$
行動意図 1	.859	2.990	59.810	.813	$\chi^2=555.253$ ( $p<.001$ )
行動意図 2	.742				$\chi$
行動意図 3	.736				$\chi$
行動意図 4	.707				$\chi$
行動意図 5	.813				$\chi$

#### 確認的因子分析の結果

各変数の測定変数に対する妥当性を検討するため、確認的因子分析を実施した。分析の結果を<表 23>に示す。

〈表 22〉 確認的要因分析の結果

測定変数	質問項目の内容	因子負荷量	標準化因子負荷量	標準誤差	概念信頼度	平均分散抽出値	合成信頼度
態度 1	韓国医療観光に肯定的である	1.000	.602	-	-	.620	.774
態度 2	韓国医療観光は有益である	1.089	.828	.105	10.323		
態度 3	韓国医療観光は価値がある	1.230	.744	.107	11.644		
肯定的 予期感情 1	韓国医療観光で心がウキウキしそう	1.000	.806	-	-	.516	.818
肯定的 予期感情 3	韓国医療観光で満足できそう	.706	.622	.057	12.377		
肯定的 予期感情 4	韓国医療観光で幸せになれそう	.766	.716	.060	12.703		
否定的 予期感情 1	韓国医療観光ができなかったら怒りそう	1.000	.803	-	-	.734	.869
否定的 予期感情 2	韓国医療観光ができなかったらがっかりしそう	1.165	.904	.069	16.958		
否定的 予期感情 3	韓国医療観光ができなかったら心配になる	1.093	.860	.066	16.468		
知覚行動 制御 1	韓国医療観光の良し悪しは自分にかかっている	1.000	.782	-	-	.502	.874
知覚行動 制御 2	韓国医療観光をする時間と機会がある	.896	.697	.065	13.825		
知覚行動 制御 3	韓国医療観光をする肯定的余裕がある	.766	.650	.061	12.477		
知覚行動 制御 4	韓国医療観光に必要な予備知識がある	.832	.666	.067	12.400		
知覚行動 制御 5	韓国医療観光に行くにあたり問題がない	.944	.738	.064	14.816		
主観的規範 1	家族が自分に韓国医療観光を勧める	1.000	.782	-	-	.501	.849
主観的規範 4	家族と友人が韓国医療観光を肯定的に考えている	.864	.703	.067	12.933		
主観的規範 5	家族と友人は韓国医療観光の情報を提供してくれる	.870	.718	.067	13.052		
主観的規範 6	家族と友人は韓国医療観光を理解している	.736	.622	.061	12.018		

欲求 1	近い将来、韓国医療観光に行くことを希望する	1.000	.798	-	-		
欲求 2	近い将来、韓国医療観光したい	.871	.678	.066	13.247	.518	.817
欲求 3	近い将来、韓国医療観光を強く求める	.737	.677	.059	12.565		
行動意図 1	医療観光の計画がある	1.000	.812	-	-		
行動意図 2	医療観光の意思がある	.944	.707	.067	14.141	.507	.881
行動意図 3	医療観光に行く努力をするつもり	.801	.656	.062	12.853		
行動意図 4	韓国医療観光に金銭的・時間的投資をするつもり	.835	.640	.067	12.460		
行動意図 5	韓国医療観光を紹介するつもり	.893	.731	.060	14.789		

### 6.5.3 仮説の検証結果

本章で示した目標志向的行動理論を用いた韓国医療観光行動意図への影響の関係を検証するため、構造方程式モデル分析を実施した。分析結果は、次の〈表 24〉の通りである。モデルの適合度指数は  $\chi^2=1038.264$  ( $df=282$ )、 $p<.001$ 、 $\chi^2/df=3.682$ 、CFI=.866、IFI=.867、TLI=.845、NFI=.826、RMR=.049 で、適合度が良好と判断された。

仮説検証の結果、目標志向的行動理論における「主観的規範」( $\beta=.616$ 、 $p<.001$ )、「肯定的予期感情」( $\beta=.415$ 、 $p<.001$ )は「欲求」に肯定的影響を与えることを示したが、「態度」( $\beta=-.018$ 、 $p=.880$ )、「否定的予期感情」( $\beta=-.010$ 、 $p=.709$ )、「知覚行動制御」( $\beta=-.010$ 、 $p=.942$ )は、「欲求」に有意な影響を及ぼさないことが分かった。したがって、仮説 2 と仮説 3 は採用されたが、仮説 1、仮説 4、仮説 5 は棄却された。

「知覚行動制御」( $\beta=.475$ 、 $p<.001$ )は行動意図に肯定的な影響を及ぼすことが明らかになり、「欲求」( $\beta=.502$ 、 $p<.001$ )も、行動意図に肯定的影響を与えていることが分かった。よって、仮説 6 と仮説 7 は採用された。

〈表 23〉 仮説検証結果

研究経路	非標準化 係数	標準化 係数	標準 誤差	T 値	採択可否
H1 態度→欲求	-.025	-.018	.168	-.150	棄却
H2 主観的規範→欲求	.640	.616	.154	4.159***	採択
H3 肯定的予期感情→欲求	.424	.415	.130	3.207***	採択
H4 否定的予期感情→欲求	-.013	-.010	.027	-.373	棄却
H5 知覚行動制御→欲求	-.010	-.010	.134	-.073	棄却
H6 知覚行動制御→行動意図	.483	.475	.082	5.757***	採択
H7 欲求→行動意図	.511	.502	.082	6.13***	採択

$\chi^2=1038.264$  (df=282),  $p<.001$ ,  $\chi^2/df=3.682$ , CFI=.866, IFI=.867, TLI=.845,  
NFI=.826, RMR=.049, \*  $p<.05$ \*\* $p<.01$ , \*\*\* $p<.001$

態度と否定的予期感情、知覚行動統制要因が欲求に及ぼす影響については確認できなかった。したがって、その要因をより具体的に探るため要因間の多重比較分析を行った。分析結果は以下にまとめる(表 24、25、26 参照)。

韓国医療観光の態度に関する有意な影響を及ぼしているのは年齢、学歴、月所得、結婚有無、職業、居住地域である。しかし、性別と訪韓経験の有無は有意な影響がない結果となった。年齢別については、年齢が高いほど肯定的であることが明らかになった。分析結果の詳細を見ていくと、年齢は40代以上で最も高く、学歴別では大学卒業者(3.69)が最も肯定的であった。月所得では8000元以上の方が肯定的で、4000元以下の方では相対的に低かった。婚姻状態では未婚(3.48)より既婚(3.84)の方が肯定的であった。職業別では事務職(3.82)で最も高く、続いて管理職、経営および自営業、公務員および専門職の順で、学生その他の職群で最も低かった。居住地域では華東地域(3.76)で最も高く、華南地域(3.37)が相対的に低かった(表 24)。韓国医療観光の予期感情に有意な影響を及ぼしているのは性別、年齢、月所得、結婚有無、職業、居住地域である。学歴や訪韓経験によっては有意な差がない(表 25)。また、韓国医療観光の知覚行動統制に有意な影響を及ぼしているのは年齢、月所得、職業、居住地域である。学歴は有意な差がない(表 26)。



〈表24〉 医療観光の態度に対する多重比較分析結果

特性	内容	N	Mean	SD	F/t	prob	(Tukey)
性別	男	161	3.67	0.65	0.501	0.479	-
	女	139	3.62	0.58		n. s	
年齢	20代	143	3.54	0.60	3.854	0.022	a<b
	30代	99	3.72	0.71		*	a<c
	40代以上	58	3.76	0.48			
学歴	大学以下	34	3.40	0.67	3.551	0.030	a<b
	大学卒業	232	3.69	0.61			
	大学院以上	34	3.57	0.60			
月所得水準 (人民币)	4000 人民币以下	35	3.37	0.81	19.263	0.000	a<d
	4000 ~ 6000 人民币	118	3.57	0.61		***	b<d
	6000 ~ 8000 人民币	98	3.55	0.47			c<d
	8000 人民币以上	49	4.19	0.45			
婚姻	未婚	164	3.48	0.56	26.204	0.000	-
	既婚	136	3.84	0.64		***	
職業	事務職	73	3.82	0.67	3.037	0.018	a>e
	管理職	96	3.65	0.63		*	
	経営者 自営業	42	3.62	0.59			
	公務員 専門職	68	3.54	0.51			
	学生他	21	3.36	0.71			

居住地域	華北地域	52	3.51	0.35	3.764	0.005	c>d
	華中地域	34	3.66	0.83		**	
	華東地域	136	3.76	0.57			
	華南地域	39	3.37	0.72			
	西南北 他地域	39	3.67	0.69			
韓国訪問 経験	有り	217	3.67	0.54	1.054	0.293	-
	なし	83	3.58	0.80		n. s	
	Total	300	3.64	0.62			

〈表25〉 医療観光の予期感情に対する多重比較分析結果

特性	内容	N	Mean	SD	F/t	prob	(Tukey)
性別	男	161	3.23	0.58	9.801	0.002	-
	女	139	3.44	0.55			
年齢	20代	143	3.23	0.48	6.251	0.022	a<b
	30代	99	3.49	0.71			
	40代以上	58	3.30	0.49			
学歴	大学以下	34	3.28	0.63	1.216	0.298	n. s
	大学卒業	232	3.36	0.59			
	大学院以上	34	3.20	0.36			
月所得水準 (人民元)	4000 人民元以下	35	3.02	0.68	30.876	0.000	a<d
	4000 ~ 6000 人民元	118	3.22	0.45			b<d
	6000 ~ 8000 人民元	98	3.27	0.41			c<d
	8000 人民元以上	49	3.94	0.63			
婚姻	未婚	164	3.20	0.45	18.392	0.000	-
	既婚	136	3.48	0.67			
職業	事務職	73	3.32	0.70	2.583	0.037	b>e
	管理職	96	3.44	0.60			
	経営者 自営業	42	3.34	0.48			
	公務員 専門職	68	3.26	0.43			
	学生他	21	3.04	0.51			

居住地域	華北地域	52	3.45	0.33	5.626	0.000	a>e
	華中地域	34	3.51	0.80			b>d, e
	華東地域	136	3.38	0.58			c>e
	華南地域	39	3.13	0.57			
	西南北 他地域	39	3.04	0.44			
韓国訪問 経験	有り	217	3.35	0.48	1.163	0.246	-
	なし	83	3.27	0.77			
	Total	300	3.33	0.58			

<表26> 医療観光の知覚行動統制要因に対する多重比較分析結果

特性	内容	N	Mean	SD	F/t	prob	(Tukey)
性別	男	161	3.60	0.69	0.104	0.747	-
	女	139	3.58	0.59			
年齢	20代	143	3.46	0.60	5.936	0.003	a<b
	30代	99	3.68	0.73			a<c
	40代以上	58	3.75	0.54			
学歴	大学以下	34	3.47	0.61	1.211	0.299	n. s
	大学卒業	232	3.62	0.66			
	大学院以上	34	3.50	0.57			
月所得水準 (人民币)	4000 人民币以下	35	3.27	0.86	23.277	0.000	a<d
	4000 ~ 6000 人民币	118	3.50	0.59			b<d
	6000 ~ 8000 人民币	98	3.51	0.50			c<d
	8000 人民币以上	49	4.20	0.44			
婚姻	未婚	164	3.44	0.55	20.894	0.000	-
	既婚	136	3.77	0.70			
職業	事務職	73	3.77	0.72	2.563	0.039	a>d
	管理職	96	3.57	0.69			
	経営者 自営業	42	3.63	0.59			
	公務員 専門職	68	3.45	0.49			
	学生他	21	3.44	0.60			

居住地域	華北地域	52	3.45	0.36	3.247	0.013	c>d
	華中地域	34	3.61	0.78			
	華東地域	136	3.70	0.63			
	華南地域	39	3.34	0.71			
	西南北 他地域	39	3.64	0.71			
韓国訪問 経験	有り	217	3.64	0.56	1.908	0.057	-
	なし	83	3.48	0.81			
	Total	300	3.59	0.64			

#### 略語および記号の意味

※ n. s: non-significant 解析→集団間で有意な差が現れない

※ \* p<.05 \*\* p<.01 \*\*\* p<.001 解析→集団間の有意な差が見られる

※ M: mean 平均

※ SD: Standard Deviation 標準偏差

※ F/t: F 検証/t 検証

※ Prob: 有意水準

※ Tukey: a = 1 項目、b = 2 項目、e = 最後の項目 解析→a<b 有意に高いと解釈する

## 6.6 研究の結果と考察

本章では、韓国医療観光における主な顧客である潜在中国人を対象に韓国医療観光に対する行動意図を予測した。周辺を意識する主観的規範と心理的要因の肯定的予期感情は、目標を果たそうとする心の欲求にプラスの影響を及ぼすことが明らかになった。また、何か行動をする前に個人が認識している程度である知覚された行動制御が直接的に行動意図に影響を及ぼすことが明らかになった。欲求も行動意図に影響を与えることが分かった。これらの変数は心理的な要素が占める部分が多い。特に医療観光客は、医療観光に対して治療自体へ感じる不安だけではなく、異国で治療を受けることへの不安にも直面する。よって、彼らへの心理的なケアはより重要となる。

最後に、韓国医療観光への欲求に対し月間所得が8000人民元以上の高所得者と既婚者の場合、有意な影響が見られた点について述べる。これは、中国人の気質や家族関係に対する意識と関係があると考えられる。キム・ジュホ<sup>205</sup>によると、中国を支配している文化は「集団文化」で、中国消費者は他国の消費者と比較してより集団主義的な性格が強く、本人の意思より他人を意識して行動する傾向がある。このような中国人の傾向が上記の結果を導き出したと考えられる。つまり月収が高い人ほど、高額な医療観光が可能であり、また医療観光に出かけることで周囲の人々へ自身の経済的余裕をアピールできる機会と考えていること、また、既婚者は自分より家族の意見に影響をより強く受けていることが読み取れる。

---

<sup>205</sup> キム・ジュホ(2011)「中国人の他人意識型集団文化と偽ブランド購買行動」, 『ASIA MARKETING JOURNAL』, 13(2), P. 31.

## 第7章 結論

### 7.1 まとめ

本研究は、近年、健康志向で注目されている医療観光の医療観光客の行動を探り、医療観光客が何を求めて医療観光をするのか、その行動に関する要因分析に焦点を当てて実証分析を行った。以下、第1.2章に述べた研究疑問点の解決に向けて要点をまとめる。

第一に、医療観光行動の決定要因モデルに影響を及ぼす先行変数は何かを探ることである。

第二に、医療観光行動の決定要因モデルに影響を及ぼす変数間の影響関係はどのようなものかを探ることである。

第三に、合理的行動理論、計画的行動理論、目標志向的行動理論で医療観光行動の決定要因を説明ができるかを探ることである。

研究Ⅰの4.1では訪韓観光の第二の市場である日本人観光客の特性を把握し国家イメージが医療観光の態度と行動意図に及ぼす影響を分析した。実証分析の結果、国家イメージと医療観光に対する態度の影響関係において、国家イメージの下位要因のうち社会的イメージと関係的イメージが日本人の医療観光態度に肯定的な影響を及ぼすという結果が得られ、国家イメージの他の下位要因である経済的イメージと国民イメージは有意な影響を及ぼさないことが明らかとなった。また、医療観光に対する態度が行動意図に肯定的な影響を有することも明らかになった。

すなわち、第一の疑問点である、医療観光行動の決定要因モデルに影響を及ぼす先行変数は、社会的イメージと関係的イメージであることと、医療観光行動の分析において合理的行動理論が適用されることが本研究で明らかとなった。

研究Ⅱの5.1では、日本の潜在的医療観光客、すなわち今後訪韓する医療観光客が何を目的として韓国を訪れるのかを明らかにするための足掛かりとして、韓流の関心度が医療観光態度に及ぼす影響と、医療観光態度が医療観光への欲求と行動意図に及ぼす影響について検証した。その結果、まず韓流の関心度において韓流大衆歌謡の関心度と韓流食文化関心度は、医療観光態度に肯定的な影響を及ぼすことが分かった。また、医療観光態度は、欲求に有意な影響を及ぼすことが判明した。さらに、医療観光に対する欲求が行動意図に肯定的



な影響を及ぼすことも分かった。一方、韓流映像文化の関心度は態度に影響を及ぼさないことが分かった。また、医療観光態度も直接的には医療観光行動意図に影響しないことも明らかになった。

すなわち、第二の疑問点である、医療観光決定要因モデルに影響を及ぼす変数間の影響関係は、韓流映像文化関心度と韓流食文化関心度が態度に影響を与え、態度と欲求が行動意図に影響を与える関係であることと、計画行動理論が適用可能であることが本研究で明らかとなった。

研究Ⅲの 6.1 では、人間の心理的要因を予測することができる目標志向的行動理論を使用した。この理論は、研究Ⅰ、研究Ⅱで使用した行動理論を発展させたもので、より多くの変数の適用が可能である。研究Ⅲでの調査対象は、韓国の医療観光産業における主要顧客の中国国内潜在中国人観光客とした。分析の結果、主観的規範、肯定的予期感情要因が欲求にプラスの影響を及ぼし、知覚行動制御は行動意図に直接的に肯定的な影響を及ぼすことが明らかになった。また、欲求は行動意図に肯定的な影響を及ぼしていることが分かった。

一方、態度や否定的予期感情、知覚行動制御要因が欲求に及ぼす影響は確認できなかった。

以上、研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの研究を総合して、第三の疑問点である、合理的行動理論、計画的行動理論、目標志向的行動理論が医療観光行動の決定要因分析で各研究に適用され説明ができた。

## 7.2 研究の考察と示唆点

本研究の主な結果をもとに、本研究の考察と示唆点を整理すると次のようになる。

第一に、国家イメージと医療観光に対する態度との影響関係において、国家イメージを構成する下位要因のうち、社会的イメージと関係的イメージが日本人の医療観光態度に肯定的な影響を及ぼすことが明らかになった。その理由として、社会的イメージは、韓国と日本が地理的に近く、韓流の影響が大きく影響したと考えられる<sup>206</sup>。関係的イメージについては、社会的イメージと同じく、両国の友好的な雰囲気の影響を受け（研究調査の時点 2018 年 8 月）、肯定的な評価を示したと考えられる。

他方で、本研究では経済的イメージと国民イメージは日本人の医療観光態度に有意な影

---

<sup>206</sup> 斉藤慎一, 李津娥, 有馬明恵, 向田久美子, 日吉昭彦(2010)「韓流ブームと対韓意識、韓流との関連で見た韓国・韓国人イメージおよび日韓関係に対する認識」, 『東京女子大学比較文化研究所紀要』, (71), p. 9.

響を及ぼさなかった。経済的イメージに関しては、経済国家ほど衛生観念が高い。日本人が考える韓国のイメージはまだ衛生的ではないと考える。特に本研究は医療観光であるため、衛生管理が切実な部分があり、このような結果が得られたと推測できる。上記の主張を裏づける根拠として、2010年に日韓が共同で行った世論調査でも、韓国人は日本を清潔な国と認識しているが、日本人は韓国を清潔ではない国と認識している<sup>207</sup>。国民イメージについては歴史的な背景により否定的な見解が現れたものと推測される<sup>208</sup>。

しかしながら、先行研究には、本研究とは異なり、経済的イメージと国民イメージが態度に影響を及ぼすとしたものもある。中国医療製品の使用経験のある韓国人大学生を対象に行なった中国の国家イメージ、製品イメージ、製品態度および購買意図の影響関係を分析したム・ヨンヨン<sup>209</sup>によると、経済的イメージは態度に影響を与えている。また、韓国に滞在中の外国人留学生らが知覚する国家イメージが教育サービスの品質、信頼、国家態度に影響を与えるかについて分析したオ・ジェシン他<sup>210</sup>では、国民イメージは態度に影響があるとされている。このように本研究の結果とは異なる結果が表れた理由として、国民イメージは、対象国の商品を実際に使用した経験や該当国家での居住経験の有無が大きく影響していると考えられる。経済的イメージと国民イメージは、漠然とした相手国へのイメージの中では態度には影響を与えず、実際の経験によって知覚されるものだと言えよう。

上記の結果を踏まえ、国家イメージのうち、社会的イメージと関係的イメージが医療観光態度に肯定的な影響を及ぼすことが明らかになったことから、国家レベルで社会的イメージと関係的イメージを強化させる必要がある。特に、関係的イメージが国家イメージの中で最も重要な要因となったが、韓国は日本との関係改善を通じ、関係的イメージを強化する戦略が必要だと考える。瀬口<sup>211</sup>も日韓関係の重要性を述べている。また、医療観光に対する態度が、医療観光に対する行動意図に肯定的かつ相当な影響力を持っていることも明らかになった。これをもとに、医療観光に対する肯定的な認識および適切な広報を通じた肯定的

---

<sup>207</sup> 河野啓, 原美和子(2010)「日韓をめぐる現在・過去・未来, 日韓市民意識調査から」, [https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/research/report/2010\\_11/101101.pdf](https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/research/report/2010_11/101101.pdf) (閲覧日2020. 11. 20)

<sup>208</sup> 「若者の目に映る現在の日韓関係日韓の20代を中心に」, <http://japanese.korea.net/NewsFocus/HonoraryReporters/view?articleId=178104> (閲覧日2020. 6. 26)

<sup>209</sup> ム・ヨンヨン(2010)「中国の国家イメージ、製品イメージ、製品態度および購買意図の関係」, 培材大学大学院修士論文, p. 52. [https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3521c269ace02e8bffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3521c269ace02e8bffe0bdc3ef48d419) (閲覧日2018. 4. 3)

<sup>210</sup> オ・ジェシン, チャン・ヒョンユ, イ・ジョンユン(2012)「国家イメージの知覚が教育サービスの品質、信頼、国家態度に与える影響-外国人留学生を中心に-」, 『韓国国際経営管理学会』, 16(1), p. 39.

<sup>211</sup> 「日韓関係改善への展望、韓国政府のAIIBへの対応など」, [https://cigs.canon/article/pdf/150420\\_seguchi.pdf](https://cigs.canon/article/pdf/150420_seguchi.pdf) (閲覧日2020. 3. 20)

態度を強化する必要がある。韓国観光公社が制作した広報用動画が効果を発揮し、観光客が増加した例が報告されている<sup>212</sup>ことから、積極的な広報活動を通じ医療観光観光客を誘致することが非常に重要だと言える。

第二に、韓流の持続的な成長は、韓国の経済、文化、芸術、観光、医療などの様々な分野で経済的な波及効果をもたらした<sup>213</sup>。特に、韓流の関心度において、韓流の大衆歌謡の関心度と韓流食文化への関心度は、医療観光態度に肯定的な影響を及ぼすという結果が出た。これは、例えば韓国歌手の日本国内の公演効果が医療観光態度に肯定的な影響を及ぼしているものと解釈できる<sup>214</sup>。同様に、韓流食文化への関心度の場合、韓国料理に日本で接する機会が増加したこと原因だと推測できる。実際、季節ごとに冷麺、キムチチゲ、マッコリ、チャプチェなどを広告で見ることができて、5章で述べたように日本で放送された韓国ドラマの影響で<sup>215</sup>、日本人にとって韓国料理は、身近なコンテンツとして認識されているからである<sup>216</sup>。また、医療観光態度が欲求に有意な影響を及ぼすことが明らかになった。肯定的な態度は、肯定的な行為として現れ、否定的な態度は否定的な行為として現れるということだ<sup>217</sup>。すなわち、医療観光に対する欲求が行動意図に肯定的な影響を及ぼすものと考えられる。欲求という肯定的かつ心理的動機が、行動として現れ得ることを示したものである。

つまり、韓流関心度の向上を通じて医療観光の態度向上と欲求向上が期待でき、これによって医療観光という行動を引き起こすことができると考えられる。特に、国家の経済活動の活性化に大きな効果をもたらす医療観光の発展のためには、韓国の場合、増加の可能性がある訪韓日本人医療観光客に対する商品、例えば韓流の関心度に影響を及ぼす韓食や韓国大衆歌謡とマッチングさせた医療観光商品の開発と、大衆歌謡、料理を含む文化体験的分野に着目した医療観光マーケティングを実施していくことも考慮すべきであろう。

一方、韓流映像文化の関心度は態度に影響を及ぼさないことが分かったが、韓流俳優たち

---

<sup>212</sup> 「お寺を背景に踊ろうと観光客がぐんぐん」, <http://www.btnnews.tv/news/articleView.html?idxno=63476> (閲覧日2020. 11. 8)

<sup>213</sup> 韓国文化産業交流財団/KOTRA (2016) 「2015 韓流の経済的効果に関する研究」, p. 123.

<sup>214</sup> 櫻坂英子(2008) 「韓流と韓国・韓国人イメージ」, 『駿河台大学論叢』, (36), p. 45.

<sup>215</sup> イ・ヨンジョン(2006) 「韓流が韓国料理に対する認識と態度に及ぼす影響」, 『東アジア食生活学会誌』, 16(5), p. 504, <https://www.dbpia.co.kr/pdf/pdfView.do?nodeId=NODE00770154> (閲覧日2020. 3. 3)

<sup>216</sup> 「韓国料理」, <https://livejapan.com/ja/article-a0000443/>. pdf (閲覧日2020. 8. 20)

<sup>217</sup> キム・ナムジョ(2001) 「観光目的地に対する地民と観光者の知覚、態度、期期行為の差について」, 『観光学研究』, 25(3), p. 48, [http://210.101.116.16/kiss61/download\\_viewer.asp](http://210.101.116.16/kiss61/download_viewer.asp) (閲覧日2020. 3. 3)

の過度な重複出演により、日本人視聴者が食傷しているという解釈が可能であろう<sup>218 219</sup>。

したがって影響力の大きい日本の潜在医療観光客をより多く誘致するためには、例えば韓国ドラマ『冬のソナタ』が日本で大ヒットしたように、新しい素材と俳優を起用し、日本市場にマッチしたドラマを制作するなどの努力を通じ、韓流映像文化の関心度が医療観光態度に肯定的な影響を与えるための積極的な方策が必要であろう。

また、医療観光態度は医療観光行動意図に影響しないことが示されたが、これは医療観光という旅行商品の価格が高い(手術、治療費用、滞在中の費用)ため、医療観光態度が高くても行動意図に結びつかない可能性が考えられる<sup>220</sup>。この問題を解決するために、潜在的日本人医療観光客の韓国医療観光商品に接する機会が増えるよう、実施機関である韓国観光公社が旅行会社や宿泊機関に対し支援を行い、プロモーションの機会を作るなどの方策が考えられる。すなわち、現時点において韓国の医療観光に対する広報マーケティングが十分でないことを意味している。したがって、国際医療観光市場における競争力の優位性確保のため、医療観光を一つの旅行商品として認識し、持続的にプロモーションを実施する必要がある。そのためには医療観光客のニーズに合った商品を把握し対応できる旅行会社と協力体制を結んだ連携システムの構築が急務であろう。

第三に、中国の消費者を対象にした研究では、主観的規範、肯定的予期感情要因が欲求にプラスの影響を及ぼし、知覚行動制御は行動意図に直接的に肯定的な影響を及ぼすことが明らかになった。欲求は行動意図に肯定的な影響を及ぼしていることも分かった。つまり、医療観光の場合、個人が持つ医療観光に対して形成された態度よりも、周囲の意見(口コミ)、意識や医療サービスに対する期待品質の不確実性の除去または不確実性を取り除くことのできる情報を通じて、肯定的な要因が強いときに医療観光に対する欲求に強い影響を与え、結果として行動意図にも影響を及ぼすものと理解できる。キム他<sup>221</sup>も口コミの重要性について強調している。韓国観光公社の『2014 訪韓観光市場分析』によると、他人から推薦を受けて韓国を訪れた観光客の「他人推薦意向点数」の全体の平均値よりも中国人観光客の他人

---

<sup>218</sup>. 「<Wコラム>なぜ韓国ドラマには俳優の重複出演が多いのか」, <http://www.wowkorea.jp/section/column/read/165796.htm> (閲覧日2020. 11. 8)

<sup>219</sup>. 「思わず納得! 韓国ドラマ「あるある」7つを徹底分析」, <https://news.kstyle.com/article.ksn?articleNo=2041573> (閲覧日2020. 9. 12)

<sup>220</sup>. 「医療ツーリズムが需要拡大。医療と観光を組み合わせるアジアからのインバウンド集客アップを図ろう!」, <https://inboundnow.jp/media/knowhow/20962/> (閲覧日2020. 6. 3)

<sup>221</sup>. キム・キョンヒ, オ・ウンビ, イ・ヨンテク(2017)「医療観光商品に対するオンライン口コミ情報特性、情報信頼性、情報有用性、口コミとの関係構造分析」, 『観光レジャー研究』, 29(1), p. 64.

推薦意向点数は低いが、3年連続で上昇し、2014年は5点尺度で4.06である<sup>222</sup>。すなわち、口コミ情報を通じイメージをよくするための努力と、中国人消費者についての研究を続ける必要があるということである。

一方、態度や否定的予期感情、知覚行動制御要因が欲求に及ぼす影響は確認できなかったが、態度の場合、医療観光に対する信念や知識に対し肯定的で好意的な評価をしても、医療観光への欲求が増加したという点とは無関係だという意味になる。また、知覚行動制御のように時間や資源などの外的要素と、自信や自己能力のような内的要因など、自分の統制下にあると認識したとしても、医療観光に対する感情的欲求である欲求よりも行動実行につながる可能性のある行動意図に直接与えることができる。上記の研究結果とは異なるユ&ノ<sup>223</sup>では、態度と知覚行動制御が欲求に有意な影響があることが明らかになった。つまり、特殊な観光である医療観光と、他の一般的な観光との違いからこのような差が生じると言えよう。

否定的予期感情においても、統計的に有意な関係は示されなかったが、肯定的予期感情は有意な影響を及ぼすことが明らかになった。これは韓国の医療サービスに対する肯定的な要素として作用し得る情報とイメージを通じて行動意図につながる可能性がある。このような結果をもとに、韓国の医療機関や医療観光を企画する旅行オペレーターの立場としては、非経験性による他人の情報依存度が高いサービスの特性上、経験者を利用した肯定的な口コミ情報を利用したアクセスが急務であると考ええる。また、相対的に医療観光の機会や需要の多い中国内の医療サービス利用者に対する情報と肯定的なイメージを提供するための方策も必要だ。このような方策として、韓国の医療機関と中国の医療機関の教育・交流事業、医療協約などを通じ、韓国の医療サービスに対する情報提供の機会を高め、中国国内医療機関の医療観光に対する様々な制度と医療費などの割引などの協約を通じ、知覚行動制御と肯定的予期感情などに対する刺激を受ける方策を準備すべきである。韓国の主要医療サービス企業と医療観光サービスの企画・代行エージェントが中国と関連事業を進める際、潜在顧客に対する心理的要因に対するアプローチの効果的な方策を本稿で提示できたと考える。特に、医療観光の場合、主要情報源は知人や経験者からの口コミ情報となっており、本稿の結果においても個人の態度といった価値観の要素より知人から影響を受ける主観的規範の

<sup>222</sup> 韓国観光公社(2015)『2014訪韓観光市場の分析』, p. 67.

訪韓中国人韓国旅行の他人推薦の意向は、外国人観光客全体の平均より低いものの、3年連続で前年比上昇。(3.83+3.99+4.01+4.06)

<sup>223</sup> ユ・ジュ、ノ・ジョンヒ(2016)「バックパッカー」, 『観光研究ジャーナル』, 30(8), p. 13.

作用が認められる。つまり、社会的要因として、このような点を考慮し、より効果的な医療観光が発展できる根拠を提示しなければならない。

### 7.3 本研究の限界と今後の研究課題

本稿では医療観光の行動意図を探るために 3 つのモデルを適用させ、日本人と中国人を対象に医療観光行動に影響を与える要因を国家イメージと韓流において進めたことと、行動モデルの基盤となる合理的行動理論、計画的行動理論、目標志向的行動理論を別個に、そして統合した形で多様な分析を試みた。その結果として、医療観光行動の基本的な先行変数は態度になりうるという点であり、このような態度の影響変数は先行研究を参考に合理的行動理論と計画的行動理論、目標志向的行動理論で検証された主観的規範、知覚行動制御、肯定的予期感情などで分析したものである。

したがって、本研究の最も大きな意義は、行動理論の 3 つのモデルをすべて投入し、行動モデルの理論を検証するとともに、医療観光という特化した分野における国家イメージと韓流文化が態度に影響を与えることを確認した研究という点にあり、先行研究とは差別化された意義を持っていると考える。ただし、今後の研究課題として 3 点挙げられる。

第一に、行動意図に繋がる新たな変数の探索である。本研究では国家イメージと韓流が医療観光に対する態度および行動に重要な先行変数であると仮定して分析を進めたが、国家イメージや韓流以外にも医療観光態度および行動意図に影響を与える先行変数が多様であると判断され、統合された分析が必要であると考えられる。そこで、医療観光において重要な部分を占める医療サービスの品質（接近、信頼、安全、サービスを行う技術能力など）および医療観光客と医療機関等を結び付ける医療観光コーディネーターの行動意図の研究を今後さらに進めていきたい。

第二に、行動意図に繋がる多様なサンプルの収集である。本研究では医療観光の行動決定要因を探ることが目的であるため、今回は訪韓医療観光客数の 1 位である中国からの観光客と、当該観光客数の上位であり、今後、歴史的・地理的に成長が見込まれる日本からの観光客を対象に調査分析を行った。ただし、医療観光を経験している観光客と未経験の人とでは、行動意図に差が出てくる可能性があるが、本研究では、実際の韓国の医療観光経験者を調査対象としていない。そのため、今後は日本人や中国人を対象にした潜在訪韓医療観光客と実際の韓国の医療観光経験者を対象に、二者比較分析を行わなければならない。国ごとに差別化された戦略を立てるためには、比較分析が必要であると考えられる。

第三に、本研究では、調査対象者の地域を日本と中国全域とし、調査分析を実施したが、持続的な各地域別あるいはターゲットマーケットごとの深層的な研究が必要であると考えられる。すなわち、これまでは巨視的な観点から分析してきたが、細分化されたマーケティング戦略を探り、詳細な医療観光客の意思決定研究が必要である。そのためには特定地域にフォーカスを当てた研究や男女差の比較、世代間分析も必要である。中国を対象に行った本研究Ⅲの調査協力者は予想以上に男性が多かった。特に、中国華東地域の20代からの回答が最も多く得られた。若い世代の男性に焦点を当てた深層的研究も必要である。

以上の課題を踏まえ、今後、さらなる実証研究を行い、当研究領域における研究の精緻化を図り、医療観光における包括的な行動理論のフレームワークの構築が可能となるであろう。

参考文献

韓国語文献(ハンングル順/日本語訳[韓国語])

《論文, 書籍》

コン・チェヒ(2014)「中国人の韓流ドラマに対する態度がドラマ満足度、国家イメージ、韓国訪問意図に及ぼす影響」, 東明大学大学院博士論文.

[공채희(2014)「중국인의 한류 드라마에 대한 태도가 드라마 만족도, 국가 이미지, 한국 방문 의도에 미치는 영향」, 동명대학대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=2108ebe99a3a437affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=2108ebe99a3a437affe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2020. 1. 30)

クォン・ヨンスン(2020)「大学生の目標志向的行動モデルが自己決定性および創業意図に及ぼす影響研究-Big5 性格要因の媒介効果-」, ソウルベンチャー大学院大学博士論文.

[권영순(2020)「대학생의 목표지향적 행동모델이 자기결정성 및 창업의도에 미치는 영향 연구, Big5 성격요인의 매개효과」, 서울벤처대학원대학교 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=1b0b32734baeb145ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=1b0b32734baeb145ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2020. 2. 3)

キム・ガリョン(2014)「文化村観光体の知覚された価値と公正観光態度、公正観光行意図の影響関係に関する研究-釜山甘川文化村を中心に-」, 『文化政策論叢』, 28(2), pp. 174-196.

[김가령(2014)「문화마을관광체험의 지각된 가치와 공정관광 태도, 공정관광 행동 의도 간 영향관계에 관한 연구, 부산감천문화마을을 중심으로」, 『문화정책논총』, 28(2), pp.174-196.]

<https://www.dbpia.co.kr/journal/articleDetail?nodeId=NODE02489894>(閲覽日 2020. 3. 5)

キム・キョンヒ, オ・ウンビ, イ・ヨンテク(2017)「医療観光商品に対するオンライン口コミ情報特性、情報信頼性、情報有用性、口コミとの関係構造分析」, 『観光レジャー研究』, 29(1), pp. 63-82. ]

[김경희, 오은비, 이유태(2017)「의료관광 상품에 대한 온라인 입소문 정보 특성, 정보 신뢰성, 정보 유용성, 입소문과의 관계 구조 분석」, 『관광레저 연구』,



29(1),pp.63-82. ]

キム・ゲス(2015)『R-構造方程式モデリング』,発行所:ハンナ레아카데미.

[김계수(2015)『R-구조방정식 모델링』,한나레아카데미.]

キム・ナムジョ(2001)「観光目的地に対する地民と観光者の知覚、態度、期待行為の差について」,『観光学研究』,25(3),pp.43-62.

[김남조(2001)「관광목적지에 대한 주민과 관광객의 지각, 태도, 기대행위의 차이에 대하여」,『관광학연구』,25(3),pp.43-62.

キム・ドヨン,キム・メンソン(2008)「医療観光マーケティング戦略模型に関する研究」,『韓国観光研究学会』,22(2),pp.261-281.

[김도영,김맹선(2008)「의료관광마케팅 전략모형에 관한 연구」,『한국관광연구학회』,22(2),pp.261-281.]

<https://www.dbpia.co.kr/journal/articleDetail?nodeId=NODE06642395> (閲覧日 2020.3.5)

キム・ミョンエ(2017)「目標志向的行動モデルに基づく中国人の韓国医療観光利用の意図構造モデル分析」,中央大学大学院博士論文.

[김명애(2017)「목표지향적행동모델을 바탕으로 중국인의 한국 의료관광 이용 의도 구조 모델 분석」,중앙대학교 대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=df81ad1085e5f9f8ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=df81ad1085e5f9f8ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019.1.29)

キム・ボベ(2017)「中南米地域の韓流文化コンテンツ関心度が国家イメージに及ぼす影響の関係について探索的研究-メキシコとペルーを対象として-」,ソウル市立大学大学院修士論文.

[김보배(2017)「중남미 지역의 한류문화 콘텐츠 관심도가 국가 이미지에 미치는 영향의 관계에 대해 탐색적인 연구, 멕시코와 페루를 대상으로」,서울시립대학교 대학원 석사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=57efb2db620e92c9ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=57efb2db620e92c9ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 1. 25)

キム・ソンウ(2017)「海洋観光参加意図の影響要因の構造分析研究-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」,京畿大学大学院博士論文.

[김성우(2017)「해양관광 참여의도 변수의 구조분석 연구, 확장된 목표지향적 행동 모델을 중심으로」, 경기대학교 관광전문대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=f40de8ed20a97895ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=f40de8ed20a97895ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2020. 2. 3)

キム・ソリ(2008)「購買者-ユーザ不一致購買意図モデルに関する研究-」,淑明女子大学大学院博士論文.

[김소리(2008)「구매자-사용자 불일치 구매의도 모델에 관한 연구」, 숙명여자대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=c27f9b562d78f4eeffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=c27f9b562d78f4eeffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2020. 2. 13)

キム・ジュホ(2011)「中国人の他人意識型集団文化と偽ブランド購買行動」,『ASIA MARKETING JOURNAL』,13(2), pp. 27-48.

[김주호(2011)「중국인의 타인의식형 집단문화와 위조명품 브랜드 구매행동」,『한국마케팅학회』,13(2),pp.27-48.

<https://www.kci.go.kr/kciportal/ci/sereArticleSearch/ciSereArtiView.kci?sereArticleSearchBean.artild=ART001574492> (閲覽日 2020. 9. 13)

キム・ワンソク,イ・ソンス(2004)『消費者行動の心理学』,シグマプレス.

[김완석,이성수(2004)『소비자 행동의 심리학』,시그마프레스.

キム・ジェシク(2013)「海外旅行者の携帯品誠実申告の決定要因-計画行動理論の観点から-」『貿易ジャーナル』,38(2), pp. 133-157.

[김재식(2013)「해외여행자의 휴대품 성실신고 의도 결정요인, 계획적 행동이론 관점에서」,『무역학회지』,38(2),pp.133-157.]

キム・ジンヒ(2019)「外食サービス業従事者の自己決定性の動機が外食創業意図に及ぼす影

響」,慶熙大学大学院博士論文.

[김진희(2019)「외식 서비스업 종사자의 자기결정성 동기가 외식 창업의도에 미치는 영향」,경희대학교대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=d3980b7ba9b68288ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=d3980b7ba9b68288ffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2020. 1. 25)

キム・テジュン, ウォン・ドヨン, クァク・민소크 (2015)「オンラインスポーツ用品バイヤーの行動意図予測-拡張された目標指向的行動モデル (EMGB) の検証-」,『体育科学研究』, 26(3), pp. 566-581.

[김태중, 원도연, 광민석(2015).온라인 스포츠용품 바이어의 행동의도 예측, 확장된 목표지향행동 모델(EMGB) 검증, 「체육과학 연구」, 26(3),pp. 566-581.]

キム・ボムソン (2008) 「中国の韓流ブームと嫌韓流現象についての談論-韓流メディアの韓流見解と主張を中心に」

キム・ボムソン・(2008)「中国の韓流ブームと嫌韓流現象についての談論-韓流メディアの韓流見解と主張を中心に-」,『韓中人文科学研究』, 25, p. 340.

ノ・ボクトン (2016)「中国女性消費者の韓国医療観光行動意図に関する実証研究」,東亜大学大学院博士論文.

[노복동(2016)「중국 여성소비자들의 한국의료관광 행동의도에 관한 실증연구」, 동아대학 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=a9018fd406119182ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=a9018fd406119182ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 2. 13)

マ・ヒョドン (2014)「在中韓国人留学生の中国国内観光行動意図の分析-拡張された目標指向的行動モデルを中心に-」,大邱大学大学院修士論文.

[마효동(2014)「재중 한국인 유학생의 중국 내 관광행태의도 분석, 확장된 목표지향적 행동모델을 중심으로」, 대구대학교 대학원 석사 논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=87f0dc43419e32b8ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=87f0dc43419e32b8ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 4. 28)

モク・オクハン, ユン・ソンジュン, チャン・ジン(2016)「韓流文化コンテンツ体験が韓国製品の購入意向や訪問意向に及ぼす影響に関する研究」, 『マーケティング論集』, 24(3), pp. 43-61.

[목옥한, 윤성준, 장진(2016)「한류 문화콘텐츠 체험이 한국제품의 구매의향과 방문의도에 미치는 영향에 관한 연구」, 『마케팅논집』, 24(3), pp.43-61.]

ム・ヨンヨン(2010)「中国の国家イメージ、製品イメージ、製品態度および購買意図の関係」, 培材大学大学院修士論文.

[무연연(2010)「중국의 국가이미지, 제품이미지, 제품태도 및 구매의도의 관계」, 배제대학교 대학원 석사논문]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3521c269ace02e8bffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3521c269ace02e8bffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2018. 4. 3)

パク・ミジン(2017)「拡張された計画的行動理論(ETPB)を適用した伝統舞踊公演観客の観覧行動に関する因果モデル分析」, 漢陽大学大学院博士論文.

[박미진(2017)「확장된 계획적 행동이론(ETPB)를 적용한 전통무용공연 관객의 관람행동에 관한 인과모형 분석」, 한양대학교 대학원박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=081a2b13d68687eef0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=081a2b13d68687eef0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 4. 3)

パク・チャンボン(2019)「合理的・計画的行動理論を適用したふぐ料理消費者の購買行動分析」, 公州大学大学院博士論文.

[박찬봉(2019)「합리적·계획적 행동이론을 적용한복어요리 소비자 구매행동 분석」, 공주대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=65b1be8ac84f3268ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=65b1be8ac84f3268ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日 2019. 2. 23)

パク・ヒラン(2010)「計画的行動理論に予期情緒を適用したインターネット購買行動-性差を中心に-」, 『韓国心理学会誌』, 11(4), pp. 661-686.

[박희량(2010)「계획된 행동이론에 예기정서를 적용한 인터넷 구매행동, 성차를 중심으로」, 『한국심리학회지』, 11(4), pp.661-686.]

パク・ヒツ, ノ・シピョン, キム・ウニ (2007) 「環境親和的行動の影響要因分析—合理的行動理論(TRA)の観点から—」, 『韓国地方自治学会報』, 19(2), p. 97-119.

[박희서·노시평·김은희(2007) 「환경친화적 행동의 영향요인 분석—합리적 행동이론(TRA)의 관점에서」, 『한국지방자치학회보』, 19(2), p.97-119.]

ベク・ヒェジン, イ・チュンギ, キム・ジン옥 (2015) 「一人国内旅行の旅行制約、交渉、態度、行動意図間の構造関係の研究—20~40代の一人世帯を中心に—」, 『観光レジャー研究』, 27(1), pp. 115-134.

[백혜진, 이충기, 김진옥(2015) 「나홀로 국내 여행객의 여행제약, 협상, 태도 및 행동의도 간 구조관계 연구, 20~40대 1인 가구를 중심으로」, 『관광레저연구』, 27(1), pp.115-134.]

ビョン・ヒョン, チョ・グァンミン, ペ・ジョンソプ (2018) 「目標志向的モデルによるプロ野球ファンの視聴意図分析」, 『韓国スポーツ産業経営学会誌』, 23(3), pp. 16-37.

[변현, 조광민, 배정섭(2018) 「목표지향 행동모델을 통한 프로야구 팬들의 시청의도 분석」, 『한국스포츠산업경영학회지』, 23(3), pp.16-37.]

ソ・ヘラン (2017) 「中国人観光客の韓国再訪問意思決定過程に関する構造的関係分析—場所愛着度を追加した目標志向的行動モデルの適用—」, 慶熙大学大学院博士論文.

[서해란(2017) 「중국인 관광객의 한국 재방문 의사결정과정과 관련 구조적관계분석, 장소애착도를 추가한 목표지향적 행동모델의 적용」, 경희대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=149fbdf939390173ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=149fbdf939390173ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 5. 12)

[손정기, 남장현(2016) 「합리적행동이론(TRA)과계획행동이론(TPB)의구조방정식모델 비교 연구, 음식관광행동 예측을 중심으로」, 『관광연구』, 31(2), pp.61-80.]

ソン・ハクジュン, イ・チュンギ (2010) 「目標指向的行動モデルを用いた複合リゾートカジノの訪問者の行動意図予測」, 『観光レジャー研究』, 22(5), pp. 341-360.

[송학준, 이충기(2010) 「목표지향적 행동모형을 이용한 복합리조트 카지노 방문객의

행동 의도 예측」, 『관광레저연구』, 22(5), pp.341-360.]

シン・ヒョンシク, 김・ヒョン준(2010) 「서비스의品質が青少年の行動意図に及ぼす影響の研究」, 『青少年学研究』, 17(6), pp. 129-146.

[신현식, 김현준(2010) 「서비스 품질이 청소년의 행동 의도에 미치는 영향연구」, 『청소년학연구』, 17(6), pp.129-146.]

ヤン・ウンジュ(2014) 「中国人の美容整形観光行動意図に関する影響要因の研究-拡張された目標志向的行動モデルを中心に-」, 漢陽大学大学院博士論文.

[양은주(2014) 「중국인 미용성형관광 행동의도에 관한 영향요인 연구, 확장된 목표지향적 행동모델을 중심으로」, 한양대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=1d0cd2089a96ebfaffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=1d0cd2089a96ebfaffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 5. 28)

ヤン・ウンジュ(2014) 「拡張された合理的行動理論を適用した中国人美容整形観光行動意図に関する研究」, 『観光研究論叢』, 26(2), pp. 127-151.

[양은주(2014) 「확장된 합리적행동이론을 적용한 중국인 미용성형관광 행동의도에 관한 연구」, 『관광연구논총』, 26(2), pp.127-151.]

ヤン・ウンジュ, 남・민쵸(2015) 「目標志向的行動モデルを適用した国内パッケージ旅行商品利用者の利用意図に関する研究」, 『観光研究』, 30(6), pp. 323-342.

[양은주, 남민천(2015) 「목표지향적 행동모델을 적용한 국내 패키지여행 상품 이용자의 이용의도 연구」, 『관광연구』, 30(6), pp.323-342.]

ヤン・ジョンゴン, 이・호준(2014) 「計画行動理論を適用した組織員の革新行動に関する実証的研究」, 『韓日經濟論集』, 64(0), pp. 131-162.

[양종곤·이호준(2014) 「계획행동이론을 적용한 조직원의 혁신행동에 관한 실증적 연구」, 『한일경상논집』, 64(0), pp.131-162.]

オ・ミスク(2007) 「韓流観光の特性に関する探索的研究」, 『観光研究ジャーナル』, 21(3), pp. 485-497.

[오미숙(2007) 「한류관광의 특성에 관한 탐색적 연구」, 『관광연구저널』, 21(3), pp.

485-497.]

オ・ジェシン,찬·ヒョン우,이·ジョン윤(2012)「国家イメージの知覚が教育サービスの品質、信頼、国家態度に与える影響-外国人留学生を中心に-」,『韓国国際経営管理学会』,16(1),pp.25-48.

[오재신,장형유,이정윤(2012)「국가이미지의 지각이 교육서비스품질, 신뢰, 국가태도에 미치는 영향 : 외국인 유학생을 중심으로」,『한국국제경영관리학회』,16(1),pp.25-48.]

オ・ジョン철(2007)「計画的行動理論を適用したデジタルコンテンツ衝動買いに関する研究-感覺追求性向の調節効果を中心に-」,『秋季學術發表大會發表論文集大韓經營學會』,pp.477-504.

[오종철(2007)「계획적행동이론을 적용한 디지털 콘텐츠 충동구매에 관한 연구, 감각추구 성향조절효과를 중심으로」,『추계학술 발표대회 발표논문집 대한경영학회』,pp.477-504.]

オ・ヒャン리ョ,이·세진(2010)「韓国の国家イメージが韓国製品に対する態度に及ぼす影響-中国の化粧品市場を中心に-」,『韓国広告広報學報』,12(3),pp.321-347.

[오향려,이세진(2010)「한국의 국가 이미지가 한국 제품에 대한 태도에 미치는 영향, 중국 화장품 시장을 중심으로」,『한국광고홍보학보』,12(3),pp.321-347.]

ユ・グンジュン(2014)「目標指向的行動理論を適用したジオパーク観光客の意思決定プロセスの研究-濟州島世界地質公園を中心に-」,慶熙大学大学院博士論文.

[유근준(2014)「목표지향적 행동이론을 적용한 지오파크 관광객의 의사결정과정 연구, 제주도 세계지질공원을 중심으로」,경희대학교 대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=957cb5ced83943b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=957cb5ced83943b5ffe0bdc3ef48d419)(閱覽日 2019. 5. 22)

ユ・ソンジョン(2018)「温泉医療観光選択属性による観光者類型研究」,順天大学大学院博士論文.

[유선종(2018)「온천의료관광 선택속성에 따른 관광자 유형 연구」, 순천대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09  
&control\\_no=4a1e427ce923d92affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=4a1e427ce923d92affe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 1. 17)

ユ・ジュ、ノ・ジョンヒ(2016)「バックパッカー」, 『観光研究ジャーナル』, 30(8), pp. 5-17.  
[유주,노정희(2016)「배낭여행자」, 『관광연구저널』, 30(8), pp.5-17.]

<https://www.dbpia.co.kr/pdf/pdfView.do?nodeId=NODE0702026>(閲覽日 2020. 3. 1)

ユン・ソルミン, オ・ソンヨン, ユン・ソンジョン(2010)「計画的行動理論(TPB)を活用した  
内国人の海外旅行意図に関する影響関係の研究-事前知識と知覚危険の追加的役割を  
中心に-」, 『ホテル観光研究』, 19(6), pp. 289-307.

[윤설민·오선영·윤선정(2010)「계획행동이론(TPB)을 활용한 내국인의 해외여행 의  
도에 관한 영향 관계연구, 사전지식과 지각된 위험의 추가적인 역할을 중심으로」,  
『호텔관광 연구』, 19(6), pp.289-307.]

ユン・セモク, 김ム・グイジャ(2012)「医療観光動機が医療観光購買態度に及ぼす影響-日本  
人観光客を中心に-」, 『韓国観光レジャー研究』, 24(1), pp. 121-147.

[윤세목·김귀자(2012)「의료관광동기가 의료관광 구매태도에 미치는 영향 , 일본  
외래 관광객을 중심으로」, 『한국관광레저연구』, 24(1), pp.121-147.]

ユン・ビョングク(2017)「韓方医療体験観光客の意思決定研究 4Es-MGB 理論を中心に-」,  
『観光研究ジャーナル』, 31(2), p. 57.

[윤병국(2017)「한방의료 체험관광객의 의사결정연구 4Es, MGB 이론을 중심으  
로, 『관광연구저널』, 31(2), p.57.]

イ・ミョンシク(2011)「国家イメージと観光地イメージが観光地態度と行動意図に及ぼす影  
響研究」, 京畿大学大学院博士論文.

[이명식(2011)「국가 이미지와 관광지 이미지가 관광지 태도와 행동의도에 미치는  
영향 연구」, 경기대학교 관광전문대학원 박사학위 논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09  
&control\\_no=2c7b6d223d3f53d2ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=2c7b6d223d3f53d2ffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2018. 2. 25)

イ・ミンギョ, 한・도쿠운(2001)「摂食抑制行動を予測するモデルの検証-計画行動理論



の修正モデルの探索-」, 『韓国心理学会誌』, 6(2), pp. 173-190.

[이민규,한덕웅(2001) 「섭식억제 행동을 예측하는 모형의 검증, 계획된 행동이론의 수정모형의 탐색」, 『한국심리학회지』, 6(2), pp.173-190.]

イ・ソンイル(2011) 「計画的行動理論を利用した No Visa 期待が訪問意図に及ぼす影響に関する研究-中国人観光客を中心に-」, 慶熙大学大学院博士論文.

[이성일(2011) 「계획적행동이론을 이용한 無査證(No Visa)기대가 방문의도에 미치는 영향에 관한 연구, 중국인 관광객을 중심으로」, 경희대학교대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=e94c8d1bc9fca618ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=e94c8d1bc9fca618ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 4. 3)

イ・スミ(2016) 「韓流文化コンテンツを通じた国家ブランド資産と国のイメージが韓国観光行動意図に及ぼす影響の研究」, 培材大学大学院博士論文.

[이수미(2016) 「한류문화 콘텐츠를 통한 국가 브랜드 자산과 국가 이미지가 한국관광행동의도에 미치는 영향에 대한 연구」, 배재대학교 일반대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=e9798df024c29814ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=e9798df024c29814ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 2. 20)

イ・ヨンジョン(2006) 「韓流が韓国料理に対する認識と態度に及ぼす影響」, 『東アジア食生活学会誌』, 16(5), pp.497-505.

[이연정(2006) 「한류가 한식에 대한 인식과 태도에 미치는 영향」, 『동아시아 식생활학회지』, 16(5), pp.497-505.

イ・ヨンジョン, 이·스보ム(2008) 「韓国料理の世界化戦略が国家イメージ、韓国の態度、韓国製品の購入意図に及ぼす影響の研究」, 『ホテル経営研究』, 17(3), pp. 117-135.

[이연정, 이수범(2008) 「한식 세계화전략이 국가이미지, 한국태도, 한국제품 구매의도에 미치는 영향 연구」, 『호텔경영 연구』, 17(3), pp.117-135.]

イ・ヨンウ(2015) 「複合リゾートの訪問動機による顧客価値と消費感情が行動意図に及ぼす影響研究」, 江陵原州大学大学院博士論文.

[이영우(2015) 「복합리조트 방문 동기에 따른 고객 가치와 소비 감정이 행동 의도에

미치는 영향 연구-강원도 지역을 중심으로-, 강릉원주대학교대학원 박사논문.]  
[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=a6d3cfaeb0a12c99ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=a6d3cfaeb0a12c99ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 9. 27)

イ・イエジン(2017) 「共有宿泊潜在的利用者の利用動機と認知された危険が欲求と利用意図に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院修士論文.  
[이예진(2017) 「공유숙박 잠재적 이용자의 이용동기로 인지된 위험이 욕구와 이용의도에 미치는 영향」, 경희대학교 대학원 석사논문.]  
[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=bc824f5c59e9e73cffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=bc824f5c59e9e73cffe0bdc3ef48d419)(閲覧日 2018. 4. 15)

イ・ジョンシル(2012) 「感覺的体験が顧客の感情とブランド態度、行動意図に及ぼす影響-ファミリーレストランを中心に-」, 『観光レジャー研究』, 24(5), pp. 139-158.  
[이정실(2012) 「감각적 체험이 고객의 감정과 브랜드 태도 그리고 행동의도에 미치는 영향, 패밀리 레스토랑을 중심으로」, 『관광레저연구』, 24(5), pp. 139-158.]

イ・ジェウオン, イ・ジュホ, オ・テヒョン(2008) 「オン/オフライン流通経路サービスの品質評価要因が満足と再利用の意図に及ぼす影響に関する研究」, 『商業教育研究』, 22, pp. 333-352.  
[이제원, 이주호, 오테현(2008) 「온/오프라인 유통경로 서비스품질 평가요인이 만족과 재이용의도에 미치는 영향에 관한 연구」, 『상업교육연구』, 22, pp. 333-352.]

イ・ジソン, チョ・라ナ(2017) 「韓国料理のコンテンツ利用経験者に形成された韓国料理関心度が韓流関心度、国家イメージ、韓国訪問意図に及ぼす影響-ベトナム 20, 30 世代を中心に-」, 『韓国コンテンツ学会論文誌』, 17(7), pp. 320-331.  
[이지선, 조라나(2017) 「한국요리 콘텐츠 이용구매자에 형성된 한국요리관심도가 한류관심도, 국가이미지, 한국방문의도에 미치는 영향, 베트남 20,30 세대를 중심으로」, 『한국콘텐츠학회논문집』, 17(7), pp. 320-331.]

イ・パンジェ(2016) 「韓方医療観光活性化政策方案に関する研究-医療供給者と潜在需要者間の認識比較を中心に-」, 大邱カトリック大学大学院博士論文.  
[이판제(2016) 「한방의료관광 활성화 정책방안에 관한 연구, 의료공급자와

잠재수요자간 인식비교를 중심으로」, 대구카톨릭대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=9f00dbf8fe572d1effe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=9f00dbf8fe572d1effe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 8. 10)

イ・ハッシク, イム・지フン(2017) 『2017-SPSS2 매뉴얼』, 發行所: 韓國チブヒョンジェ.  
[이학식, 임지훈(2017) 『2017-SPSS 24 매뉴얼』, 발행처: 한국 집현재.]

イ・ヒジン(2014) 「中国人の韓国ドラマ視聴程度が韓流の持続可能性への影響と韓流関心度や文化流入受容性の複数の媒介効果」, 『韓国コンテンツ学会論文誌』, 14(10), pp. 514-526.

[이희진(2014) 「중국인의 한국 드라마 시청정도가 한류 지속 가능성에 미치는 영향과 한류호감도와 문화유입 수용성의 다중매개효과」, 『한국콘텐츠학회논문집』, 14(10), pp.514-526.]

イ・ヒョル(2011) 「知覚された医療観光要因が訪問意図に及ぼす影響, 食文化と危険知覚を中心に」, 世宗大学大学院博士論文.

[이희열(2011) 「지각된 의료관광 요인이 방문의도에 미치는 영향, 식문화 및 위험지각을 중심으로」, 세종대학교대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=38f28d45e0391f60ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=38f28d45e0391f60ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2020. 3. 13)

イム・윤ジョン(2008) 「計画行動理論を適用した外国人観光客の韓流文化コンテンツ行動予測モデル-韓国ドラマと音楽アルバムを中心に-」, 世宗大学大学院博士論文.

[임윤정(2008) 「계획행동이론을 적용한 외래관광객의 한류 문화콘텐츠 행동예측모형, 한국 드라마와 음반을 중심으로」, 세종대학교대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=7f329be354b66befffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=7f329be354b66befffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2019. 4. 3)

イム・ジェピ르, 이・츄ン기(2016) 「目標志向的行動モデルを用いたスキューバダイバーの行動意図分析」, 『観光研究ジャーナル』, 30(11), pp. 5-17.

[임재필, 이충기(2016) 「목표지향적 행동 모델을 이용한 스쿠버다이버의 행동의도 분석」, 『관광연구저널』, 30(11), pp.5-17.]

イム・チュンリェ(2011)「医療観光サービス品質、価値、満足が行動意図に与える影響に関する研究」,京畿大学大学院博士論文.

[임춘례(2012)「의료관광 서비스품질, 가치, 만족이 행동의도에 미치는 영향 연구」,경기대학교 관광전문대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=00ea74eff586bd2affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=00ea74eff586bd2affe0bdc3ef48d419)(閲覧日 2018. 4. 20)

イム・ヒョンスク(2011)「医療観光客の観光動機、医療サービスの品質、態度との影響関係」,清州大学大学院博士論文.

[임현숙(2011)「의료관광객의 관광동기, 의료서비스 품질, 태도와의 영향관계」,청주대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=22c760bc76720e7effe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=22c760bc76720e7effe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2018. 6. 21)

チャン・ボギョン(2009)「ショッピング観光地のイメージ研究」,京畿大学大学院博士論文.

[장보경(2009)「쇼핑 관광지 이미지 연구」, 경기대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3da416e7fa008867ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3da416e7fa008867ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2018. 4. 13)

チャン・ヒョンスク(2015)「医療観光サービスの品質とサービス価値が行動意図に及ぼす影響-中国医療観光客を中心に-」,京畿大学大学院博士論文.

[장현숙(2015)「의료관광 서비스품질과 서비스가치가 행동의도에 미치는 영향, 중국의료 관광객을 중심으로」, 경기대학교 관광대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=133ddd561493f20affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=133ddd561493f20affe0bdc3ef48d419)(閲覧日 2018. 4. 28)

チョン・ジシム,ハン・ヒソプ(2015)「拡張された目標志向的行動モデルを通じた観光客の名品購入意思決定プロセスの理解」,『観光学研究』,39(6),pp.163-183.

[정지심,한희섭(2015)「확장된 목표지향적 행동 모델을 통한 관광객의 명품 구매 의사결정 과정 이해」,『관광학연구』,39(6),pp.163-183.]

チョン・ハンギョン,アン・ウン(2014)「商品及びサービスの革新-中国国家イメージが韓国

消費者の態度と購買意図に与える影響-」, 『通商情報研究』, 16(5), pp. 117-149.

[정한경, 안은(2014) 「상품 및 서비스혁신, 중국 국가 이미지가 우리나라 소비자의 태도와 구매 의도에 미친 영향」, 『통상정보연구』, 16(5), pp.117-149.]

チョン・ヒギョン(2013) 「拡張された目標指向的行動モデルを適用した低コスト航空会社サービス品質と再購入の関係の研究」, 東亜大学大学院修士論文.

[정희경(2013) 「확장된 목표지향 행동 모델을 적용한 저비용 항공사 서비스 품질과 재구매 관계 연구」, 동아대학교 대학원 석사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=adc236501ad7832bffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=adc236501ad7832bffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 3. 10)

チョ・グヒョン(2006) 「韓国の医療観光 (Medical Tourism) 活性化方案に関する探索的研究」, 『ホテル経営研究』, 15(4), pp. 189-203.

[조구현(2006) 「한국 의료관광(Medical Tourism) 활성화 방안 탐색연구」, 『호텔경영연구』, 15(4), pp.189-203.]

チョ・ビョン Chol, シム・ヒ Chol(2013) 「K-POP 韓流の成功要因分析と韓流持続化方案研究スマートメディア基盤のリアルコンテンツ活用を中心に」, 『韓国コンテンツ学会』, 13(5), p. 92.

[조병철, 심희철(2013) 「K-POP 한류의 성공요인분석과 한류 지속화 방안연구 스마트 미디어 기반 실감콘텐츠 활용을 중심으로」, 『한국콘텐츠학회』, 13(5), p.92.]

チョ・シンヨン(2017) 「目標志向的行動モデルを適用した内国人料理観光者の行動意図に関する研究」, 漢陽大学大学院修士論文.

[조신영(2017) 「목표지향적 행동모델을 적용한 내국인 요리관광자의 행동의도에 대한 연구」, 한양대학교 대학원 석사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=3e12ceeb4c9cbe19ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=3e12ceeb4c9cbe19ffe0bdc3ef48d419)(閲覧日 2019. 5. 19)

チュ・ドンチョン(2014) 「医療観光に対するサービス品質が観光客の態度及び行動意図に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院修士論文.

[주동천(2014) 「의료관광에 대한 서비스품질이 관광객 태도 및 행동의도에 미치는

영향」,경희대학교 관광대학원 석사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=68bfb371cd95a4b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=68bfb371cd95a4b5ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 7. 13)

チン・ギョンミ, チャン・スンジャ (2016) 「計画された行動と Flow の経験による航空会社のモバイルアプリ利用の意図研究」, 『大韓観光経営学会』, 31(4), pp. 325-344.

[진경미, 장순자(2016) 「계획된 행동과 Flow 경험에 따른 항공사 모바일 앱 이용의도 연구」, 『대한관광경영학회』, 31(4), pp.325-344.]

チン・スナム (2019) 「医療観光の利害関係者間の協力が関係品質、関係成果と医療観光の支持率に及ぼす影響」, 慶熙大学大学院博士論文.

[진수남(2019) 「의료관광 이해관계자간 협력이 관계품질, 관계성과와 의료관광 지지도에 미치는 영향」, 경희대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=d6ba593a433c30e3ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=d6ba593a433c30e3ffe0bdc3ef48d419)(閲覽日 2019. 9. 10)

チャ・ドンヨン (2004) 「韓流が韓国観光産業に及ぼす影響-中国観光客を中心に-」, 西江大学大学院修士論文.

[차동영(2004) 「한류가 한국관광산업에 미치는 영향, 중국관광객을 중심으로」, 서강대학교 공공정책대학원 석사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=8cac7b3efa2ac255](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=8cac7b3efa2ac255)(閲覽日 2018. 1. 20)

チェ・ギュファン (2005) 「観光教育サービスの評価、満足、行動意図に関する研究」, 『消費文化研究』, 8(1), pp. 135-152.

[최규환(2005) 「관광교육서비스 평가, 만족, 행동의도에 관한 연구」, 『소비문화연구』, 8(1), pp.135-152.]

チェ・ムンギョン (2009) 「韓国の国家イメージが医療観光の購入意図に及ぼす影響-日本人観光客を中心に-」, 慶熙大学大学院修士論文.

[최문경(2009) 「한국의 국가 이미지가 의료관광 구매 의도에 미치는 영향, 일본인관광객을 중심으로」, 경희대학교 대학원 석사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=5737bc63200cff0effe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=5737bc63200cff0effe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2018. 2. 18)

チェ・ソヨン(2017)「拡張された目標志向的理論を適用した健康機能食品購買意図に対する影響要因-栄養知識調節効果を中心に-」, 梨花女子大学大学院博士論文.

[최서연(2017)「확장된 목표지향 행동이론을 적용한 건강기능식품 구매의도에 대한 영향 요인, 영양지식 조절효과를 중심으로」, 이화여자대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=f2d084b718eb8746ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=f2d084b718eb8746ffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2019. 5. 13)

チェ・ヨンジョン(2010)「計画行動理論を適用した観光客の責任観光行動モデル構築に関する研究」, 東亜大学大学院博士論文.

[최영정(2010)「계획행동이론을 적용한 관광객의 책임관광 행동모델 구축에 관한 연구」, 동아대학교 대학원 박사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=edf3477da97ada5cffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=edf3477da97ada5cffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2019. 3. 8)

チェ・ウンジョン(2010)「在韓西歐人の犬肉の食用に関する食行動分析-拡張された計画行動理論を中心に-」, 祥明大学大学院博士論文.

[최은정(2010)「한국거주 서구인의 개고기 식용에 관한 식행동분석, 확장된 계획행동이론을 중심으로」, 상명대학교 대학원 박사학위 논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=adb9e25b0fe8ad55ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=adb9e25b0fe8ad55ffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2019. 3. 23)

チェ・ジョン(2012)「国家及び製品イメージが消費者の態度と購買意図に与える影響」, 水原大学大学院修士論文.

[최정(2012)「국가 및 제품이미지가 소비자의 태도와 구매의도에 미치는 영향」, 수원대학교 대학원 석사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=fed3eb33d5d6a16dff0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=fed3eb33d5d6a16dff0bdc3ef48d419)(閲覽日 2018. 4. 23)

韓国観光公社(2015)『2014 訪韓観光市場の分析』, p. 67, 発行所:韓国観光公社.

韓国観光公社(2016)『韓国医療観光マーケティング 2016』, 発行所:韓国観光公社.

[한국관광공사(2016)「한국의료관광마케팅 2016」, 발행처:한국관광공사]

ハン・サンビン(2014)「国家イメージと医療サービス品質、行動意図の関係-中国医療観光客を対象に-」, 慶北大学大学院修士論文.

[한상빈(2014)「국가이미지와 의료서비스품질, 행동의도의 관계:중국의료관광객을 대상으로」, 경북대학교 대학원 석사학위논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=522e2deddcd5778bffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=522e2deddcd5778bffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2018. 2. 18)

ハン・スンヨプ, ユン・ジニョン, イ・ジェヒョン(2011)「海外旅行の魅力性が知覚便益、態度および行動意図に及ぼす影響」, 『観光レジャー研究』, 23(3), pp. 125-145.

[한승엽, 윤진영, 이재현(2011)「해외여행의 매력성이 지각적 편익, 태도 및 행동 의도에 미치는 영향」, 『관광레저 연구』, 23(3), pp.125-145.]

ハン・ウルギョン(2014)「レストランのソーシャルコマース利用意図についての影響要因分析-拡張された目標志向的行動モデルを適用して-」, 漢陽大学大学院博士論文.

[한을경(2014)「레스토랑의 소셜커머스 이용 의도에 따른 변수 분석, 확장된 목표 지향적 행동 모델을 적용하여」, 한양대학교 대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=b82472ae3e3122b5ffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=b82472ae3e3122b5ffe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 5. 13)

ファン・ドンピル(2014)「観光の動機、経験的価値が行動意図に及ぼす影響-調節変数として関与度の役割を中心に-」, ウソン大学大学院博士論文.

[황동필(2014)「관광의 동기, 경험적 가치가 행동의도에 미치는 영향-조절변수로서 관여도의 역할을 중심으로-」, 우성대학교대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=fd23b6cb5522711affe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=fd23b6cb5522711affe0bdc3ef48d419) (閲覧日 2019. 10. 3)

ホ・ジヒョン, キム・ジョンジュン(2013)「聖書・神話ストーリーテリングが観光客の知



覺された価値と行動意図に及ぼす影響-ヨーロッパを訪問する韓国人観光客を対象に-」, 『観光経営研究』, 17(2), pp. 385-405.

[허지현·김정준(2013)「성서·신화 스토리텔링이 관광객의 지각된 가치와 행동의도에 미치는 영향, 유럽을 방문하는 한국인 관광객을 대상으로」, 『관광경영연구』, 17(2), pp.385-405.]

HU CHI (2016) 「目標指向的行動モデルを適用した中国人の韓国飲食観光行動意図研究」, 世宗大学大学院博士論文.

[HU CHI(2016)「목표지향적 행동모형을 적용한 중국인의 한국음식관광 행동의도 연구」, 세종대학교 대학원 박사논문.]

[https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p\\_mat\\_type=be54d9b8bc7cdb09&control\\_no=eff49a10adb51c1dffe0bdc3ef48d419](https://www.riss.kr/search/detail/DetailView.do?p_mat_type=be54d9b8bc7cdb09&control_no=eff49a10adb51c1dffe0bdc3ef48d419) (閲覽日 2019. 5. 13)

韓国語文献

《研究報告書》

韓国文化産業交流財団/KOTRA (2016) 「2015 韓流の経済的効果に関する研究」, pp. 1-139.

《RISS による検索結果》（検索日：2020. 6. 26）

韓流などの文化コンテンツに関する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%ED%95%9C%EB%A5%98++%EB%AC%B8%ED%99%94%EC%BD%98%ED%85%90%EC%B8%A0+&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%ED%95%9C%EB%A5%98+EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91+](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%ED%95%9C%EB%A5%98++%EB%AC%B8%ED%99%94%EC%BD%98%ED%85%90%EC%B8%A0+&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%ED%95%9C%EB%A5%98+EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91+)

国家イメージに関する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B5%AD%EA%B0%80%EC%9D%B4%EB%AF%B8%EC%A7%80%EC%99%80++%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D++%ED%96%89%EB%8F%99%EC%97%90++%EA%B4%80%ED%95%9C++%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D%EC%9D%98+%EA%B5%AD%EA%B0%80%EC%9D%B4%EB%AF%B8%EC%A7%80%EC%9D%98+%ED%96%89%EB%8F%99%EC%9D%98%EB%8F%84%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C+%EC%97%B0%EA%B5%AC](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B5%AD%EA%B0%80%EC%9D%B4%EB%AF%B8%EC%A7%80%EC%99%80++%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D++%ED%96%89%EB%8F%99%EC%97%90++%EA%B4%80%ED%95%9C++%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D%EC%9D%98+%EA%B5%AD%EA%B0%80%EC%9D%B4%EB%AF%B8%EC%A7%80%EC%9D%98+%ED%96%89%EB%8F%99%EC%9D%98%EB%8F%84%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C+%EC%97%B0%EA%B5%AC)

観光に関する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B4%80%EA%B4%91%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C+%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%EA%B4%80%EA%B4%91](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B4%80%EA%B4%91%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C+%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%EA%B4%80%EA%B4%91)

観光客の行動に対する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D%ED%96%89%EB%8F%99%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C++%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D%ED%96%89%EB%8F%99%EC%97%90+%EA%B4%80%ED%95%9C++%EC%97%B0%EA%B5%AC&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&)

sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\_t&colName=bib\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\_storage=&language=&language\_code=&query=%EA%B4%80%EA%B4%91%EA%B0%9D%ED%96%89%EB%8F%99

#### 医療観光研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91)

#### 医療観光の行動に関する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99)

#### 中国人の医療観光行動に関する研究

[https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p\\_year1=&p\\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\\_t&colName=bib\\_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\\_storage=&language=&language\\_code=&query=%EC%A4%91%EA%B5%AD%EC%9D%B8%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99](https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort=RANK&p_year1=&p_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFDetailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib_t&colName=bib_t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg_storage=&language=&language_code=&query=%EC%A4%91%EA%B5%AD%EC%9D%B8%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99)

#### 日本人の医療観光行動に関する研究

<https://www.riss.kr/search/Search.do?isDetailSearch=N&searchGubun=true&viewYn=OP&queryText=&strQuery=%EC%A4%91%EA%B5%AD%EC%9D%B8%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B>

4%91%ED%96%89%EB%8F%99&exQuery=&exQueryText=&order=%2FDESC&onHanja=false&strSort  
=RANK&p\_year1=&p\_year2=&iStartCount=0&orderBy=&fsearchMethod=search&sflag=1&isFD  
etailSearch=N&pageNumber=1&resultKeyword=&fsearchSort=&fsearchOrder=&limiterList  
=&limiterListText=&facetList=&facetListText=&fsearchDB=&icate=bib\_t&colName=bib\_  
t&pageScale=10&isTab=Y&regnm=&dorg\_storage=&language=&language\_code=&query=%EC%9  
D%BC%EB%B3%B8%EC%9D%B8%EC%9D%98%EB%A3%8C%EA%B4%80%EA%B4%91%ED%96%89%EB%8F%99

日本語文献(五十音順)

≪論文, 書籍≫

池田光穂(1992)「医療観光論序説：健康を希求する旅のゆくえ」, 『中央公論』, 1992年7月号, p. 252.

石丸淑子(2011)「ヘルスツーリズムに関する研究 ー第二報:医療旅行の視点から」, 『京都市立女子大学短期大学部研究紀要』, 49, pp. 91-100.

河野啓, 原美和子(2010)「日韓をめぐる現在・過去・未来, 日韓市民意識調査から」, 『放送研究と調査』, pp.1-34.

笠原夏美, 河野賢, 早川裕美, 川部葉菜, 鬼頭紅葉, 赤間江里佳, 郭良(2015)「日本における医療ツーリズムの発展可能性」, p. 5, 金沢大学人間社会学域経済学類 2014年度世界経済論演習3年,  
<http://toyomumasaki.w3.kanazawa-u.ac.jp/spapers/WorldEconomyH26.pdf> (閲覧日 2020.3.9)

川渕孝一, 寺前秀一(2017)「東京オリンピック・パラリンピック時代の医療観光」, 『日本医療・病院管理学会誌』, 52(2), pp. 117-126.

櫻坂英子(2008)「韓流と韓国・韓国人イメージ」, 『駿河台大学論叢』, (36), pp. 29-47.

三冬社編集部編(2013)『余暇レジャー&観光総合統計 2014-2015』, 出版社:三東社.

斉藤 慎一, 李津娥, 有馬 明恵, 向田久美子, 日吉昭彦(2010)「韓流ブームと対韓意識、韓流との関連で見た韓国・韓国人イメージおよび日韓関係に対する認識」, 『東京女子大学比較文化研究所紀要』, (71), pp. 1-32.

竹田明弘(2019)「わが国におけるヘルスツーリズム研究の現状と課題」, 『観光学』, pp. 35-44.

戴二彪(2013)「アジアの国際医療観光：実態と成長要因」, 『AGI Working Paper Series』, 2013(3), pp. 1-23.

張美慶(2018)「国家イメージが医療観光態度及び行動意図に与える影響」,『東北亜観光研究』,14(3), pp. 197-214.

張美慶(2019)「韓流関心度が医療観光の態度、欲望及び行動意図に及ぼす影響に関する研究」,『観光学』,20, pp. 27-38.

張美慶(2019)「目標志向的行動モデルによる韓国の医療観光に関する行動意図の分析—潜在的な中国医療観光客を対象に—」,『日本観光学会誌』,60, pp. 10-21.

松原綾香(2019)「韓国における医療観光の展望」,『大東文化大学卒業論文』, pp. 1-30.

米村恵子(2010)「ヘルスツーリズム(Health Tourism)についての考察」,『情報と社会』,20, pp. 281-289.

英語文献（アルファベット順）

《論文, 書籍》

Abdullah, A.R., & Sweeting, C., & Mulia, V. B., & Fatah, I.A.A. (2019) *Factors attracting*

*Indonesian medical tourists to Penang*. African Journal of Hospitality, Tourism and Leisure, pp.1-10.

Ajzen, I. (1985) *From Intentions to Actions: A Theory of Planned Behavior*. In J. Kuhl and J. Beckman (Eds.), *Action Control : From Cognition to behavior*, New York: Springer-Verlag.

Ajzen, I. (1991) *The theory of planned behaviour*. *Organizational Behaviour and Human Decision Processes*, 50(2), pp.179-211.

Connell, J. (2006) *Medical tourism : Sea, sun, sand and surgery*. *Tourism Management*, 27 (6), pp.1093-1100.

Fishbein, M., & Ajzen, I. (1975) *Belief, Attitude, Intention, and Behavior : An Introduction to Theory and Research*. Reading, MA : Addison-Wesley.

M. Luka and A. Muiznieks (2012). *Rehabilitation centers and their role in medical tourism development in latvia*. SHS Web of Conferences 2, 00021, pp.1-8.

Perugini, M., & Bagozzi, R. P. (2001) *The role of desires and anticipated emotions in goal-directed behaviours : Broadening and deepening the theory of planned behavior*. *British Journal of Social Psychology*, 40(1), pp.79-98.

Richard, L., & Larry, L. (2011) *Halo Effects of Tourists Destination Image on Domestic Product Perceptions*. *Australasian Marketing Journal*, 19(1), pp.7-13.

## その他参考（ウェブサイト）

- 「人生の最後の選択、幸せな臨終」, <http://www.chungnamilbo.com/news/articleView.html?idxno=464152> (閲覧日2019. 2. 23)
- 「韓方医療観光の活性化のための規制改革に関する研究」, [http://tong.visitkorea.or.kr/ktobiz/upload/business/marketing/MedicalTour\\_2015\\_research.pdf](http://tong.visitkorea.or.kr/ktobiz/upload/business/marketing/MedicalTour_2015_research.pdf) (閲覧日2019. 4. 10)
- 「100歳時代にはヒーリングが大勢」, <https://www.news1.kr/articles/?3768210> (閲覧日2019. 12. 10)
- 「JCI認定医療機関全74カ国一覧」, <https://qmir.wordpress.com/2019/06/30/jci認定医療機関%E3%80%80> (閲覧日2020. 3. 2)
- 「中国人医療観光客の増加傾向は尋常ではない」, <https://news.kotra.or.kr/user/globalBbs/kotranews/782/globalBbsDataView.do?setIdx=243&dataIdx=144420> (閲覧日2020. 2. 10)
- 「アルゼンチン、中南米の医療観光大国としての成長推進」, <https://news.kotra.or.kr/user/globalAllBbs/kotranews/list/2/globalBbsDataAllView.do?dataIdx=158601> (閲覧日2020. 2. 13)
- 「医療観光ワンストップサービスセンター26日オープン」, <https://www.nocutnews.co.kr/news/623334> (閲覧日2020. 2. 15)
- 「韓国医療ブランド開発 Medical Road to Korea」, <http://www.doctorsnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=56141> (閲覧日2020. 11. 16)
- 「狎鷗亭整形外科、韓流を武器に新沙洞まで狙う」, <https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01600646606183384&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y> (閲覧日2020. 2. 16)
- 「(株)ジェイジェイエヌシ付設の釜山イエール職業専門学校、釜山第二港運病院と産学協力MOUを締結」, <http://www.kookje.co.kr/news2011/asp/newsbody.asp?code=0700&key=20190730.99099015099> (閲覧日2020. 3. 2)
- 「2017年韓流波及効果の研究報告書」, [http://m.kofice.or.kr/g200\\_online/g200\\_online\\_01\\_view.asp?seq=15462&page=1&tblID=gongji](http://m.kofice.or.kr/g200_online/g200_online_01_view.asp?seq=15462&page=1&tblID=gongji) (閲覧日2018. 9. 23)
- 「2014年韓流観光客の特性分析」, [https://www.kcti.re.kr/webzine2/webzineView.action?issue\\_count=49&menu\\_seq=7&board\\_seq=2](https://www.kcti.re.kr/webzine2/webzineView.action?issue_count=49&menu_seq=7&board_seq=2) (閲覧日2020. 3. 4)
- 「2. 1宋代医学の輸入」, 「3. 1初期の漢方医学」, <https://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0043433> (閲覧日2018. 5. 28)
- 「神通韓方病院、日本人向け漢方治療体験団の訪問」, <http://www.nspna.com/news/?mode=view&newsid=99500> (閲覧日2019. 3. 11)
- 「2017外国人患者誘致実績統計分析レポート」, <https://www.khidi.or.kr/board/view?linkId=48735148&menuId=MENU00085> (閲覧日2018. 2. 10)
- 「2017年外国人患者32万1574人、前年比12%減少」, [http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&CONT\\_SEQ=344585&page=1](http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&CONT_SEQ=344585&page=1) (閲覧日2018. 5. 28)
- 「外国人患者の受け入れを積極的に行っている病院を指す」, <http://www.hjmmc.or.kr/> (閲覧日2020. 2. 11)
- 「清心国際病院、日本人患者のための自然の中のヒーリングキャンプの視線」, <https://www.newswire.co.kr/newsRead.php?no=710329> (閲覧日2020. 3. 9)
- 「韓流が韓国のイメージアップへ」, <https://www.mk.co.kr/news/culture/view/2020/02/113398/> (閲覧日2020. 2. 18)
- 「2018年外国人患者38万人10年間で累積226万人達成」, p. 7, [http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&page=1&CONT\\_SEQ=349095](http://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&page=1&CONT_SEQ=349095)
- 「韓国観光公社、日本最大旅行博覧会ツーリズムエキスポジャパン2018に韓国館設置、日本人観光客誘致に総力」, <http://www.dailybizon.com/news/articleView.html?idxno=11529> (閲覧日2018. 10. 16)
- 「釜山の4人に1人が日本人観光客、足を止めるか不安」, <http://www.kookje.co.kr/news2011/asp/newsbody.asp?code=0200&key=20190711.22015004910> (閲覧日2019. 8. 26)



「THAAD配置決定後、中国人観光客は激減」, <http://www.kidd.co.kr/news/192010> (閲覧日2020. 3. 6)

「THAAD報復の余波、医療観光客8年ぶりに減少」, <http://www.bosa.co.kr/news/articleView.html?idxno=2069969> (閲覧日2020. 3. 6)

「中国, 世界最大ビューティー整形市場展, 韓国医療観光を再公開へ」, [https://newsis.com/view/?id=NISX20191120\\_0000835866&cID=10701&pID=10700](https://newsis.com/view/?id=NISX20191120_0000835866&cID=10701&pID=10700) (閲覧日2020. 3. 3)

「韓流はなぜ世界に広がったのか」, [https://style.nikkei.com/article/DGXNASFK1302U\\_T11C12A100000?page=2](https://style.nikkei.com/article/DGXNASFK1302U_T11C12A100000?page=2) (閲覧日2020. 3. 18)

「世界保健機関」, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2272930&cid=51299&categoryId=51301> (閲覧日2019. 4. 8)

「K-POPのため韓国を訪れる」, <https://www.sedaily.com/NewsView/1Z1GJHWHCP> (閲覧日2020. 4. 18)

「韓流とアジアの文化交流」, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2268404&cid=42219&categoryId=42236> (閲覧日2020. 3. 14)

「韓国の医療サービスに外国人患者が満足」, [https://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR\\_MENU\\_ID=04&MENU\\_ID=0403&CONT\\_SEQ=347991](https://www.mohw.go.kr/react/al/sal0301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&CONT_SEQ=347991) (閲覧日2021. 1. 14)

「HRD用語辞典」, <https://terms.naver.com/entry.nhn?docId=2177895&cid=51072&categoryId=51072> (閲覧日2020. 5. 6)

「NAVER知識百科許浚(ホジュン)」, [https://search.naver.com/search.naver?where=kdic&query=%ED%97%88%EC%A4%80+%EB%93%9C%EB%9D%BC%EB%A7%88&ie=utf8&sm=tab\\_nmr](https://search.naver.com/search.naver?where=kdic&query=%ED%97%88%EC%A4%80+%EB%93%9C%EB%9D%BC%EB%A7%88&ie=utf8&sm=tab_nmr) (閲覧日2020. 11. 6)

「徴用工裁判、蓄積を無にせぬ対応を」, <https://www.asahi.com/articles/DA3S13747548.html> , 閲覧日：2020. 6. 26.)

「インスタから紐解く、女子高生に『韓国』が人気な理由」, <https://japan.cnet.com/article/35132342/> (閲覧日2019. 3. 6)

「医療ツーリズム・医療インバウンド」, <http://www.add-wings.jp/tourism> (閲覧日2020. 11. 3)

「医療観光に力を入れる韓国」日本からのエステツアー1000人集客！(1/2) | JBpress (Japan Business Press) (ismedia.jp) (閲覧日2020. 11. 22)

「こんなこととは中国人たちが言った韓国旅行の実情はこうです」, <https://post.naver.com/viewer/postView.nhn?volumeNo=29212333&memberNo=40848952&vType=VERTICAL> (閲覧日2020. 11. 23)

「日韓をめぐる現在・過去・未来, 日韓市民意識調査から」, [https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/research/report/2010\\_11/101101.pdf](https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/research/report/2010_11/101101.pdf) (閲覧日2020. 11. 20)

「若者の目に映る現在の日韓関係 日韓の20代を中心に」, <http://japanese.korea.net/NewsFocus/HonoraryReporters/view?articleId=178104> (閲覧日2020. 6. 26)

「日韓関係改善への展望、韓国政府のAIIBへの対応など」, [https://cigs.canon/article/pdf/150420\\_seguchi.pdf](https://cigs.canon/article/pdf/150420_seguchi.pdf) (閲覧日2020. 3. 20)

「お寺を背景に踊ろうと観光客がぐんぐん」, <http://www.btnnews.tv/news/articleView.html?idxno=63476> (閲覧日2020. 11. 8)

「韓国料理」, <https://livejapan.com/ja/article-a0000443/.pdf> (閲覧日2020. 8. 20)

「<Wコラム>なぜ韓国ドラマには俳優の重複出演が多いのか」, <http://www.wowkorea.jp/section/column/read/165796.htm> (閲覧日2020. 11. 8)

「思わず納得！韓国ドラマ「あるある」7つを徹底分析」, <https://news.kstyle.com/article.ksn?articleNo=2041573> (閲覧日2020. 9. 12)

「医療ツーリズムが需要拡大. 医療と観光を組み合わせるアジアからのインバウンド集客アップを図ろう！」, <https://inboundnow.jp/media/knowhow/20962/> (閲覧日2020. 6. 3)



## 付録

### 日本アンケート

この度はアンケートにご協力いただきありがとうございます。

和歌山大学観光学研究科に在学中の張美慶と申します。今回、外国人医療観光客を誘致するための基礎資料として、国家イメージ並びに韓流ブームが医療観光へ与える影響について調査をしようと思っています。本研究を通して、上述した内容から起こり得る医療観光の問題点を見つけ出し、医療観光の今後さらなる活性化に向けて努める次第です。

本アンケートの結果は研究目的としてのみ活用し、回答いただいた内容及び個人情報に関わる情報については適切に保護し、第三者へ漏えいされることはございません。

ご多忙とは存じますが、研究調査へご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

I. 各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

1. あなたの性別を教えてください。

- ① 男性      ② 女性

2. あなたの年齢層を教えてください。

- ① 20代   ② 30代   ③ 40代   ④ 50代   ⑤ 60代 以上

3. 最終学歴を教えてください。

- ① 高等学校卒   ② 大学在学中   ③ 大学卒   ④ 大学院在学中   ⑤ 大学院卒   ⑥ その他

4. あなたの平均月収はどれくらいですか。

- ① 20万円未満   ② 20万～30万円   ③ 30～40万円   ④ 40万～50万円  
⑤ 50万円以上

5. 婚姻の有無を教えてください。

- ① 未婚      ② 既婚

6. あなたの職業を教えてください。

- ①専業主婦   ②一般会社員（課長級以下の会社員）   ③管理職（課長級以上の会社員）

- ④経営者(個人或いは法人企業の役員以上) ⑤自営業(卸,小売業,個人タクシーなど)  
 ⑥専門職(研究員/教師/教授/医者/会計士/弁護士/税理士/公認仲介士など)  
 ⑦公務員 ⑧学生 ⑨その他( )

7. あなたが現在住んでいる地域はどこですか。

- ① 北海道地方 ② 東北地方 ③ 関東地方 ④ 中部地方  
 ⑤ 近畿地方 ⑥ 中国地方 ⑦ 四国地方 ⑧ 九州・沖縄地方

8. あなたが現在住んでいる都道府県はどこですか。( )

9. 韓国への渡航歴はありますか。

- ① 渡航歴あり ② 渡航歴なし

II. 次の設問はあなたの韓流に対する関心度を調査するための項目です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

1. 一番関心のある韓国文化はなんですか。

- ①ドラマ/映画 ②音楽/公演 ③食文化  
 ④韓国企業 ⑤スポーツ ⑥その他( )

2. 韓国文化に触れる機会はよくありますか。(ドラマ/映画,音楽/公演,食文化)

- ①全くない ②ほとんどない ③ときどきある ④よくある

3-1. 韓国映画に対する関心度調査

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう 思う	とても そう 思う
韓国映画が好きだ。	①	②	③	④	⑤
韓国ドラマが好きだ。	①	②	③	④	⑤
好きな韓国俳優がいる。	①	②	③	④	⑤
韓国ドラマや映画の題材や内容が好きだ。	①	②	③	④	⑤

3-2. 音楽/公演 に対する関心度調査

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう 思う	とても そう 思う
韓国の大衆音楽を好んでよく聞く。	①	②	③	④	⑤
好きな韓国人歌手がいる。	①	②	③	④	⑤
韓国歌手のコンサートや音楽番組の雰囲気が好きだ。	①	②	③	④	⑤
韓国音楽の歌詞やメロディーが好きだ。	①	②	③	④	⑤
韓国歌手のファンミーティングなど、ファンクラブやコミュニティに興味がある。	①	②	③	④	⑤

3-3. 食文化に関する関心度調査

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう 思う	とても そう 思う
韓国料理を食べてみたい。	①	②	③	④	⑤
韓国は食文化が発達していると思う。	①	②	③	④	⑤
韓国料理は健康に良いと思う。	①	②	③	④	⑤
韓国料理は他国とは異なり、独特で独自の味の文化を持っていると思う。	①	②	③	④	⑤
韓国料理の値段は適当だと思う。	①	②	③	④	⑤

III. 次の設問は韓国に対してどのようなイメージを持っているかを調査するための項目です。各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目		全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう 思う	とても そう 思う
社会的 イメージ	韓国は福祉保障制度が整っている。	①	②	③	④	⑤
	韓国は衛生管理がきちんとしている。	①	②	③	④	⑤
	韓国は教育水準が高い。	①	②	③	④	⑤
	韓国は政治的に安定した国家だ。	①	②	②	④	⑤

経済的 イメージ	韓国は生活水準が高い。	①	②	③	④	⑤
	韓国は経済面において先進国だ。	①	②	③	④	⑤
	韓国は裕福な国だ。	①	②	③	④	⑤
	韓国には世界的企業がある。	①	②	③	④	⑤
	韓国の製品は品質が良い。	①	②	③	④	⑤
文化的 イメージ	韓国は伝統文化の保護がきちんとされている。	①	②	③	④	⑤
	韓国と文化的類似性を感じる。	①	②	③	④	⑤
	韓国は有名な文化やスポーツ選手が多い。	①	②	③	④	⑤
科学技術的 イメージ	韓国はうまく産業化を進めることができた。	①	②	③	④	⑤
	韓国は技術的研究水準が高い。	①	②	③	④	⑤
	韓国は技術力に優れている国家だ。	①	②	③	④	⑤
関係的 イメージ	韓国は同盟関係を結びたい国だ。	①	②	③	④	⑤
	韓国とは競争国というより協力国だ。	①	②	③	④	⑤
	韓国は好感が持てる国家だ。	①	②	③	④	⑤
国民 イメージ	韓国人は思慮深い。	①	②	③	④	⑤
	韓国人は友好的だ。	①	②	③	④	⑤
	韓国人は好感が持てる。	①	②	③	④	⑤
	韓国人は礼儀正しい。	①	②	③	④	⑤

IV. 次の設問は韓国医療観光に対するあなたの考えを問う内容です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
韓国で医療観光をするのは賛成だ。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光をするのは有益だ。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光をするのは価値がある。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光をするのは私にとって必要なことだ。	①	②	③	④	⑤

V. 次の項目は韓国医療観光に対するあなたの感情の変化について問う項目です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
韓国へ医療観光行くとなればうきうきするだろう。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けるとなれば嬉しいと思う。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けるとなれば満足するだろう。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光ができれば幸せだと思う。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けられなければ、私は怒るだろう。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けられなければ、私は失望するだろう。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けられなければ、私は心配になるだろう。	①	②	③	④	⑤
韓国で医療観光を受けられなければ、私は悲しくなるだろう。	①	②	③	④	⑤

VI. 次の項目は医療観光に対する「知覚的観点からの制限」に関する設問です。

医療観光を受けるにあたって、各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
私が韓国医療観光を受けるかは全て私自身にかかっている。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受ける時間と機会がある。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受ける金銭的余裕がある。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受けるにあたって、必要な事前知識がある。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受けるにあたって全く問題がない。	①	②	③	④	⑤

VII. 次の項目は医療観光に対する「主観的規制」に関する設問です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
私の家族は私が韓国医療観光を受けることを勧めている。	①	②	③	④	⑤
私の友達は私が韓国医療観光を受けることを勧めている。	①	②	③	④	⑤
他の医療観光客が私が韓国医療観光を受けることを勧めている。	①	②	③	④	⑤
私の家族や友達は韓国医療観光を肯定的に捉えている。	①	②	③	④	⑤
私の家族や友達は韓国医療観光について様々な情報を提供してくれる。	①	②	③	④	⑤
私の家族や友達は私が韓国医療観光を受けることに対して理解を示してくれるはずだ。	①	②	③	④	⑤

VIII. 次の項目は医療観光に対する「熱意」に関する設問です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
私は近い将来に韓国医療観光を受けたいと思う。	①	②	③	④	⑤
私は近い将来に韓国医療観光をやってみたい。	①	②	③	④	⑤
私は近い将来に韓国医療観光を受けてみたいととても強く思っている。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受ける機会があれば見逃さないだろう。	①	②	③	④	⑤



IX. 次の項目は医療観光に対する「行動意志」に関する設問です。

各設問ごとに該当する番号に✓を入れてください。

設問項目	全く 思わない	あまり 思わない	普通	そう思う	とても そう思う
私は医療観光を受ける予定だ。	①	②	③	④	⑤
私は医療観光を受ける意志がある。	①	②	③	④	⑤
私は医療観光を受けようと努力する予定だ。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を受けるためにお金と時間を投資する予定だ。	①	②	③	④	⑤
私は韓国医療観光を友達に紹介する予定だ。	①	②	③	④	⑤

## 中国アンケート

感谢您对本次调查问卷给予协助。

此次为了吸引外国医疗游客，作为基础资料，将调查国家形象及韩流热潮对医疗观光产生的影响。通过本研究，将找出在上述内容中可能出现的医疗观光问题，为今后进一步搞活医疗观光而努力。本问卷结果仅用于研究目的，对回复的内容及与个人信息有关的信息进行妥善保管，不泄露给第三者。

虽然知道您很忙，但正如您协助研究调查，还请多多关照。

I. 以下是您的基础信息相关的提问。请仔细回答。

1. 您的性别是？

- ① 男性      ② 女性

2. 您的年龄是？

- ① 20-29岁    ② 30-39岁    ③ 40-49岁    ④ 50-59岁    ⑤ 60岁及以上

3. 您的学历是？

- ① 高中以下    ② 大学在读    ③ 大学毕业    ④ 研究生在读    ⑤ 研究生毕业    ⑥ 其他

4. 您的个人月收入是？

- ① 2000-4000元    ② 4000-6000元    ③ 6000-8000元    ④ 8000元以上

5. 您的婚姻状态是？

- ① 未婚      ② 已婚

6. 您的职业是？

- ① 家庭主妇    ② 企业员工（经理以下普通员工）    ③ 企业管理人员（经理以上员工）  
④ 企业最高管理层（个人及企业法人或最高管理层）  
⑤ 私营业主（批发，零售或私人出租车司机 等）  
⑥ 专业人员（研究员/教师/教授/医生/会计师/律师/税务师/职证中介 等）

⑦ 公务员 ⑧ 学生 ⑨ 其他 ( )

7. 您现在居住在以下哪个地区?

- ① 华北地区 (北京 天津 河北 山西 内蒙古)
- ② 华中地区 (河南 湖南 湖北)
- ③ 华东地区 (上海 山东 江苏 浙江 安徽 长沙)
- ④ 华南地区 (广东 福建 海南)
- ⑤ 东北地区 (辽宁 黑龙江 吉林)
- ⑥ 西南地区 (重庆 四川 广西 云南 西藏 贵州)
- ⑦ 西北地区 (甘肃 陕西 新疆 宁夏 青海)

8. 您现在居住的城市名称是? ( )

9. 您是否去过韩国?

- ① 去过 ② 没去过

**II. 以下是关于您对韩流的好感度相关的提问。请仔细回答。**

1. 您最喜欢韩国的哪个方面??

- ① 电视剧/电影                      ② 音乐/演出                      ③ 美食
- ④ 韩国企业                          ⑤ 体育                              ⑥ 其他 ( )

2. 您是否经常接触韩国文化 (电视剧/电影, 音乐/演出, 美食)等?

- ① 完全不接触                      ② 几乎不接触                      ③ 偶尔接触                          ④ 经常接触

3-1. 对视频文化的好感度

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
我喜欢韩国电影。	①	②	③	④	⑤
我喜欢韩国电视剧。	①	②	③	④	⑤
我有喜欢的韩国演员。	①	②	③	④	⑤
韩国电视剧和电影的题材或内容很好。	①	②	③	④	⑤

3-2. 对音乐/演出的好感度

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
喜欢听韩国大众音乐。	①	②	③	④	⑤
有喜欢的韩国歌手。	①	②	③	④	⑤
韩国的音乐会或音乐节目的氛围很好。	①	②	③	④	⑤
很喜欢韩国音乐的歌词和旋律。	①	②	③	④	⑤
对韩国歌手的粉丝见面会等粉丝后援会，粉丝交流会感兴趣。	①	②	③	④	⑤

3-3. 对美食文化的好感度

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
想尝试韩国美食。	①	②	③	④	⑤
韩国的饮食文化很发达。	①	②	③	④	⑤
韩国美食对健康有利。	①	②	③	④	⑤
韩国美食与其他国相比有独特的风味。	①	②	③	④	⑤
韩国美食的价格比较合理。	①	②	③	④	⑤

III. 以下是关于国家形象的提问。请仔细回答。

选项		完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
社会 形象	韩国福利好。	①	②	③	④	⑤
	韩国卫生管理做得好。	①	②	③	④	⑤
	韩国教育水平高。	①	②	③	④	⑤

	韩国是政治稳定的国家。	①	②	③	④	⑤
经济 形象	韩国生活水平高。	①	②	③	④	⑤
	韩国经济发达。	①	②	③	④	⑤
	韩国是富裕的国家。	①	②	③	④	⑤
	韩国有全球性的跨国企业。	①	②	③	④	⑤
	韩国的产品质量好。	①	②	③	④	⑤
文化 形象	韩国的传统文化保存得好。	①	②	③	④	⑤
	韩国与我们文化上比较类似。	①	②	③	④	⑤
	韩国有很多著名的文化运动名人。	①	②	③	④	⑤
科学 技术 形象	韩国的产业化做得很好。	①	②	③	④	⑤
	韩国的技术研究水平高。	①	②	③	④	⑤
	韩国是技术能力很高的国家。	①	②	③	④	⑤
国家 关系 形象	韩国是想与其结盟的国家。	①	②	③	④	⑤
	韩国不是我们的竞争国家，而是有合作关系的国家。	①	②	③	④	⑤
	韩国是可以让我产生好感的国家。	①	②	③	④	⑤
国民 形象	韩国人很稳重。	①	②	③	④	⑤
	韩国人很友好。	①	②	③	④	⑤
	对韩国人有好感。	①	②	③	④	⑤
	韩国人有礼貌。	①	②	③	④	⑤

IV. 以下是关于您对韩国医疗旅游的态度相关的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
去韩国医疗旅游正积极。	①	②	③	④	⑤
去韩国医疗旅游有好处的。	①	②	③	④	⑤
去韩国医疗旅游有价值。	①	②	③	④	⑤
去韩国医疗旅游对我来说有必要。	①	②	③	④	⑤

V. 以下是关于您对赴韩医疗旅游的感觉相关的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
如果去韩国医疗旅游，我会很兴奋。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很高兴。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很满足。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很幸福。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很恼火。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很失望。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很担心。	①	②	③	④	⑤
如果去韩国医疗旅游，我会很伤心。	①	②	③	④	⑤

VI. 以下是关于您的医疗旅游执行力的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
是否去韩国医疗旅游由我自己决定。	①	②	③	④	⑤
我有去韩国医疗旅游的时间和机会。	①	②	③	④	⑤
我有资金能力可以去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我有去韩国医疗旅游必要的预备知识。	①	②	③	④	⑤
我去韩国医疗旅游完全没问题。	①	②	③	④	⑤

VII. 以下是关于您周围的人对医疗旅游态度的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
我的家人建议我去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我的朋友建议我去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
其他去过医疗旅游的人建议我也去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤

我的家人及朋友认为去韩国医疗旅游是正面积极的选择。	①	②	③	④	⑤
我的家人及朋友会给我提供各种韩国医疗旅游相关的信息。	①	②	③	④	⑤
我的家人及朋友可以理解我去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤

VIII. 以下是关于您的医疗旅游意愿相关的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
我希望能在不远的将来去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我渴望在不远的将来去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我非常渴望能在不远的将来去韩国医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
如果有机会能去韩国医疗旅游，我绝不会错过。	①	②	③	④	⑤

IX. 以下是关于您对医疗旅游行动力相关的提问。请仔细回答。

选项	完全不同意	不同意	一般	同意	非常同意
我有计划去医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我有意愿去医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我会努力去医疗旅游。	①	②	③	④	⑤
我会为了去韩国医疗旅游投资钱/时间。	①	②	③	④	⑤
我会将韩国医疗旅游介绍给周围的人。	①	②	③	④	⑤

## 謝辞

本論文は筆者が和歌山大学大学院観光学研究科博士課程に在籍中の研究成果をまとめたものである。

同研究科教授、尾久土正己先生には指導教員として本研究の遂行にあたって終始、ご指導をいただいた。京都外国語大学教授、廣岡裕一先生には、修士論文執筆時からご指導をいただいた上、本論文では副査としてご助言をいただいた。ここに深謝の意を表す。また、同研究科教授、北村元成先生には副指導教員、副査として、また、同研究科准教授（現甲陽学院中学校・高等学校教諭）の中串孝志先生には尾久土・中串ゼミナールの教員として、専門外の立場から多くの助言をいただいた。大阪商業大学准教授、宮城博文先生には副査として専門的な立場から細部に渡る助言をいただいた。さらに、竹田明弘先生をはじめとする和歌山大学大学院観光学研究科の全ての先生方、同じ研究科の院生として共に切磋琢磨した。長崎国際大学准教授の大井田かおり先生にもそれぞれの立場から暖かいご指導をいただいた。最後に、韓国の明知専門大学招へい教授、佐藤揚子先生には筆者が不得意とする日本語の指導をいただいた。ここに感謝の意を表す。

張美慶